

2003 年度 (第 26 回)
日本学生オリエンテーリング選手権大会
プログラム
—要項 4—



期日 2004 年 (平成 16 年) 3 月 12 日 (金) ~14 日 (日)

場所 三重県名張市・名賀郡青山町

主催	日本学生オリエンテーリング連盟
主管	2003 年度日本学生オリエンテーリング選手権大会実行委員会
後援	三重県、三重県教育委員会 名張市、名張市教育委員会 青山町、青山町教育委員会 社団法人 日本オリエンテーリング協会 三重県オリエンテーリング協会 株式会社毎日新聞社
協賛	株式会社日本旅行、株式会社ゴールドウィン
協力	日本トレイル O 研究会

【目次】

ごあいさつ・歓迎のことば

大会日程表

1. はじめに

2. インカレ全般情報

- 2.1 立入制限区域
- 2.2 リレー選手権の部の特定措置について
- 2.3 裁定委員
- 2.4 気象情報
- 2.5 選手村(宿泊について)
- 2.6 その他の全般的注意事項

3. モデルイベント開催前

4. クラシック・リレー向けモデルイベント

[3/11(木)～12(金)]

- 4.1 開設期間
- 4.2 使用地図
- 4.3 会場への交通
- 4.4 会場
- 4.5 利用手続方法
- 4.6 内容
- 4.7 注意事項

5. トレイルOモデルイベント

[3/12(金)]

- 5.1 開設期間
- 5.2 使用地図
- 5.3 会場への交通
- 5.4 会場
- 5.5 受付
- 5.6 コース
- 5.7 テレインプロフィール

6. 開会式 [3/12(金)]

- 6.1 開会式会場
- 6.2 大会受付
- 6.3 公式掲示板
- 6.4 クラシック選手権の部
非シード選手スタート時刻抽選
- 6.5 開会式・テクニカルミーティング
- 6.6 クラシック選手権の部
シード選手紹介及びスタート順抽選
- 6.7 代表者ミーティング
- 6.8 開会式会場から選手村への移動
- 6.9 インフォメーションデスク

7. クラシック・トレイルO競技

[3/13(土)]

- 7.1 選手村からスタート待機所及び
競技会場への移動
- 7.2 競技会場
- 7.3 クラシック欠場受付
- 7.4 クラシック競技(選手権の部)
- 7.5 クラシック競技(一般の部)
- 7.6 トレイルO競技(一般の部)
- 7.7 競技時間及びゴール閉鎖時刻
- 7.8 弁当配布
- 7.9 地図販売及び配布

7.10 表彰式

7.11 未帰還者届の提出

7.12 リレーオーダー用紙の提出

7.13 代表者ミーティング

7.14 競技会場から選手村への移動

7.15 インフォメーションデスク

8. リレー・MTB-O競技

[3/14(日)]

- 8.1 選手村から競技会場への移動
- 8.2 競技会場
- 8.3 公式掲示板
- 8.4 ゼッケン
- 8.5 e-card
- 8.6 リレー選手変更及び欠場最終受付
- 8.7 リレー競技デモンストレーション
- 8.8 リレー競技(選手権の部)
- 8.9 リレー競技(一般の部)
- 8.10 スプリント競技(一般の部)
- 8.11 MTB-O競技(一般併設)
- 8.12 競技時間及びゴール閉鎖時刻
- 8.13 弁当配布
- 8.14 地図返却
- 8.15 地図販売及び配布
- 8.16 表彰式
- 8.17 未帰還者届の提出

9. 閉会式 [3/14(日)]

- 9.1 閉会式
- 9.2 競技会場からの帰路

10. 競技情報

- 10.1 地図について
- 10.2 テレインの概要
- 10.3 コース距離及び登距離
- 10.4 テレイン及びコースに関する情報
- 10.5 e-cardについて
- 10.6 救護所及び給水所
- 10.7 調査依頼及び提訴
- 10.8 テープ誘導一覧

11. エントリーリストおよび

スタートリスト

- 11.1 チームオフィシャルリスト
- 11.2 クラシック選手権の部エントリー
- 11.3 クラシック一般の部スタートリスト
- 11.4 トレイルO一般の部事前エントリー
- 11.5 リレー選手権の部チーム番号
- 11.6 リレー一般の部チーム番号

12. 参加者数一覧

- 12.1 クラシック参加者数一覧
- 12.2 トレイルO事前申込参加者数一覧
- 12.3 リレー参加者数及びチーム数一覧

13. 歴代優勝者及び優勝校紹介

14. 日本学生オリエンテーリング

選手権大会実施規則

日本学生OL連盟会長
河合 利幸

26回目のインカレクラシック・リレー大会が7年ぶりに関西地区で開かれることになりました。クラシックとリレー競技を3月の2日間で実施する形式は今回が最後となります。この形式は、今回を含めると第7回大会以来20回にわたって大きな変更なく続いてきたものです。思えば、1日制の最後の第6回大会の開催地は大阪でした。節目節目の大会が関西というのは何かの縁なのかもしれません。ともあれ、有終の美を飾るべくこれまでにない企画で大会を盛り上げようという動きもあり、是非とも成功裏に終わってほしいものです。

ただ、単純に喜んでばかりはいられない事情もあります。改革が必要となった理由として、準備および運営の負担増、インカレ参加者や学連加盟員の減少などといった問題が背景にあります。いずれの問題も一朝一夕に改善されるものではなく、継続的に取り組んでいかねばなりません。全面解決を待っているのはインカレは開催できません。これまでもそうでしたが、制約のもとで最善となるような答えを探し続けていかねばなりません。

年月を経て、初期のころに比べると、取り巻く環境だけでなく学生諸君の気質もかなり変化しているように思います。しかし、インカレ開催の「原動力」そのものは変わっておらず、代々受け継がれていると信じます。それがあつ限り、インカレは続けられます。どんな形であれ、まずは「参加」すること。それがなければ何も始まりません。参加の形はいろいろです。選手権に出るだけではないでしょう。併設大会への出走はもちろん、観戦や運営の手伝い、他の参加者との交歓。OBやOG諸兄にあっては、できるだけ多くの応援をいただきたいと思ひます。

最後になりましたが、仕事や育児、勉学の忙しい合間を縫って準備を進めていただいた実行委員会とその関係者の皆さん、本当にご苦労様でした。そして地元関係者の皆さんには、様々な面でご協力いただき本当に有り難うございました。主催者の日本学連を代表して、厚く御礼申し上げます。

日本学生オリエンテーリング連盟
幹事長 菊地 貴志

いよいよ第26回日本学生オリエンテーリング選手権大会、伊賀インカレが開催されます。今回インカレが開催されます三重の青山高原は標高800～900メートルの南北に長い山地で、急峻な尾根の入り組んだトレインです。しかしながら自然と人の共存をテーマとした公園がある、観光客が多いところでもあります。等高線が密でありながらも通行可能度がかなりよいので、正確なナビゲーションが求められる、選手権を行うにふさわしい場所です。

インカレがやってくる――学生大会として最後であり、最大であるインカレ。今年1年のまとめの大会でもあり、成果を上げる目標としてきた全国大会。これまでのレースをふり返り、こつこつと積み重ねてきた、1年間の集大成となる最高のレースをしてください。伊賀のトレインを気持ちよく走れるでしょう。

でもインカレはレースだけではありません。応援だって大事です。普段一緒に仲間と共に過ごしたことや後夜祭などで交流することも思い出になります。毎年インカレが待ち遠しい。その思いはレースをすることよりもこのインカレ独特の雰囲気がそう思わせてくれるところが多いでしょう。

その独特の雰囲気作り……私たち学生が求める雰囲気は私たち学生の手で作っていけないでしょうか。インカレの主役は学生です。ならば学生の満足できるものを学生で作っていくことも重要ではないでしょうか。現在運営の大半をOBさんによる組織に頼っていますが、ずっと頼りっぱなしでいいのでしょうか。

今年のインカレも開会式を筆頭にさまざまな作業を学生が行います。これはインカレを自分たちの手で作る、そのひと作業だと思います。インカレは決して招待されて来た訳ではない、自分たちが行う大会なんだ。だから自分たちでできることは何でもやろうという思いでインカレに参加してくれることを期待しています。

最後になりましたが仕事や勉学で忙しい合間を縫って準備していただいた実行委員の方々、そしてインカレ開催にご理解ご協力いただいた三重県名張市・青山町の方々に、日本学連加盟員を代表して厚く御礼申し上げます。

【歓迎のことば】

三重県青山町
町長 猪上 泰

第 26 回日本学生オリエンテーリング選手権大会が上津小学校を主会場に開催されますことをお祝い申し上げます。全国各地から参加されます選手の皆さんを心より歓迎いたします。

ご案内のように青山町は、大阪と名古屋の中間にあり、淀川水系最上流に位置する“水源の町”で、東の青山高原、南の尼ヶ岳は「室生・赤目・青山国定公園」の一部で、町土の約8割を森林が占める緑豊かな町です。『徒然草』の著者である吉田兼好が終の棲家として愛したという種生国見には、兼行塚が木立の中にひっそりとあります。江戸から明治まで初瀬街道宿場町として賑わい、夜通し旅人をもてなした「常夜灯」、参宮講看板などが多く残された阿保の旅籠「たわらや」、青山峠越えの人たちで賑わった伊勢路の旅籠の街並みは当時の面影を色濃く残しています。

昭和 58 年に桐ヶ丘団地が完成し、大阪方面からの人口流入もあり現在の人口は 12,000 人。少子高齢による人口構造の変化、地球規模での環境との共生、成熟化に向かう社会・経済環境の中にあって、『みどりと心と安心を育むまちづくり』を基本理念に、『自然・人が助けあう ころ豊かな 住みよい青山町』をめざし各種施策を展開しています。

時代はまさに「自然との共生」です。皆さんは、一枚の地図を手に野山に道を見つけて飛び出します。皆さんが大会のステージに使う上津地区に立ち、ふと周りを見渡せば、あちこちを自然が覆い、驚きがあり、そして感動があり、学ぶものが多いはず。どうぞ大会を楽しんでください。

終わりに、参加されます皆様方のご健闘をお祈りいたしますとともに、大会の成功をご祈念申し上げ歓迎のあいさつといたします。

【ごあいさつ】

2003 年度日本学生オリエンテーリング
選手権大会実行委員長 遠山 文規

伊賀インカレがついに始まります。三重県では初のインカレ開催で、関西地区の学生 OB/OG を主体とした運営としては 2000 年 11 月の滋賀インカレショートを含んで 1996 年度の奈良インカレ以来実に 7 年ぶりとなります。経験が豊富というわけでない比較的若いメンバー主体ですが、良好な通行可能度のトレイン、GPS を投入した精度の高い地図、競技経験の豊富なプランナーによるコースとオリエンテーリングの魅力をぞんぶんに楽しめる舞台を用意しました。また、トレイル O や MTB-O といったフット O とは違った種目も採用しました。誰もが満足できるような大会になっていると自負しております。

今回の伊賀インカレに参加する皆さんに、お願いがあります。インカレという舞台をおもいきり楽しんでください。学業の合間に時間をやりくりして準備してきた分の成果を出す、あるいは、懸命に走る選手を応援する、全国から集まる選手との交流を深める、など、楽しみ方はいろいろあると思います。ひとりひとりが自分の楽しみ方を見つけてください。

残念ながら日本学連への加盟者数、インカレの参加者数は減少しつづけています。「インカレは楽しい」と思い、現役学生にもこの楽しさを提供したいと思って準備をしてきた実行委員会としては、今後もインカレが存続してほしいと思っています。「インカレは楽しい」と思った選手で、来年以降も参加できる選手は、また今度も参加してください。「インカレは楽しい」と思った選手で、来年以降選手としては参加できない人は、観戦に来る・併設大会に出る・運営するなどして来年以降もインカレに関わってください。「インカレは楽しい」と思う人の輪が広がれば、今後の学生オリエンテーリング界やインカレを取り巻く困難も解決できると信じています。

最後になりましたが、競技で使用する森林や小学校などの施設を使うことを認めてくださった多くの地元の方々に感謝申し上げます。また各方面でご尽力いただいた関係者の皆様にも、篤く御礼申し上げます。

【大会日程表】

3月11日

＜モデルイベント＞

13:00 ～ 16:00	モデルイベント受付	モデルイベント受付＜西青山駅＞
---------------	-----------	-----------------

3月12日

＜開会式・モデルイベント＞

9:00 ～ 11:30	モデルイベント受付	モデルイベント受付＜西青山駅＞
10:00 ～ 13:00	トレイル O モデルイベント受付	トレイル O 受付＜名張市総合体育館＞
10:00 ～ 16:00	トレイル O モデルイベント競技	名張市総合公園周辺
11:00	開会式会場開場	名張市総合体育館
11:00 ～ 12:00	欠席者・オフィシャル変更受付、配布物の配布	名張市総合体育館
12:00 ～ 12:45	クラシック選手権の部、非シード選手抽選	名張市総合体育館
13:00 ～ 13:30	開会式	名張市総合体育館
13:35 ～ 14:00	テクニカルミーティング	名張市総合体育館
14:10 ～ 15:00	シード選手紹介・抽選	名張市総合体育館
15:15 ～ 15:45	代表者ミーティング	名張市総合体育館
18:00 ～ 20:00	夕食	各宿舍
19:00 ～ 21:00	インフォメーションデスクの設営	湯元 榊原館（榊原温泉）/ 対泉閣（赤目） /名張シティホテル(名張)

3月13日

＜クラシック・ディスタンス競技、トレイル O＞

6:00 ～ 8:00	朝食	宿舍
6:30 ～ 8:30	バス・電車輸送	選手村バスストップ
7:30	大会会場開場	青山町立上津小学校
8:10 ～ 9:00	クラシック欠場選手受付	受付テント
9:10 ～ 11:00	一般の部競技開始	
10:00 ～ 12:30	クラシック選手権の部競技開始	
10:00 ～ 15:30	トレイル O 受付、競技開始	トレイル O テント
10:30 ～ 12:30	弁当配布	弁当配布テント
13:15	一般の部ゴール閉鎖	
～ 13:30	未帰還者届提出	受付テント
14:00 ～ 15:00	表彰式	演出ボード前
14:00 ～ 15:00	リレーオーダー用紙の提出	受付テント
14:30	選手権の部ゴール閉鎖	
16:00	トレイル O ゴール閉鎖	
16:00 ～ 16:15	代表者ミーティング	本部テント前
18:00 ～ 20:00	夕食	各宿舍
19:00 ～ 21:00	インフォメーションデスクの設営	湯元 榊原館（榊原温泉）/ 対泉閣（赤目） /名張シティホテル(名張)

3月14日

＜リレー競技、MTB-O＞

6:00 ～ 7:00	朝食	宿舍
6:30 ～ 7:30	バス・電車輸送	選手村バスストップ
7:30	大会会場開場	青山町立上津小学校
8:00 ～ 8:30	リレー選手変更・欠場最終受付	受付テント
8:30 ～ 11:00	MTB-O 受付	
9:00 ～ 9:10	デモンストレーション	スタート/ゴール地区
9:30	男子選手権クラス 競技開始	スタート/ゴール地区
9:40	女子選手権クラス 競技開始	スタート/ゴール地区
9:50	男子一般クラス 競技開始	スタート/ゴール地区
10:00	女子一般、ミックス、スプリント 競技開始	スタート/ゴール地区
10:30 ～ 12:30	弁当配布	弁当配布テント
12:30	一般の部ウムスタート	スタート/ゴール地区
13:00	選手権の部ウムスタート	スタート/ゴール地区
13:00	地図返却・地図販売開始	受付テント
14:30	ゴール閉鎖(選手権の部・一般の部・MTB-O)	
14:30	表彰式、閉会式	演出ボード前
～ 15:00	未帰還者届提出	受付テント

1 はじめに

本大会では要項2に記載のとおり、日本学生オリエンテーリング選手権大会（インカレ）実施規則第2条に定められた競技『選手権の部』を実施する。同時に『選手権の部』に出場しない学連加盟員のための競技『一般の部』を併設開催する。各競技クラスに次のような略称を用いることがある。

○個人クラシック・ディスタンス競技（以降「クラシック」とも称す。）

選手権の部		一般の部							
ME	WE	MAL	MAS	MB	MF	WAL	WAS	WB	WF

○リレー競技（以降「リレー」とも称す。）

選手権の部		一般の部					
		リレー			スプリント		
ME	WE	MU	WU	XU	MS	WS	

本大会では、全競技クラス（トレイル O を除く）において EMIT（ノルウェー EMIT 社製電子パンチングシステム）を使用する。これに伴い、本プログラムでは次のような用語を使用している。e-card の詳細については 10.5 項を参照すること。

使用システム	用語	用語の意味
EMIT	e-card	従来の「コントロールカード」に代わり、コントロールの通過を記録する器具。競技者が手に持って走る。
	アクティベート	スタート前に e-card をスタートユニットにはめ込み、e-card を起動させること。
	スタートユニット	競技前に e-card をアクティベートするための器具。e-card が正常に作動すればスタートユニット上のランプが赤く光る。
	コントロールユニット	従来の「パンチ」に代わり、コントロールにおいて記印を行うための器具。e-card をはめ込んで使用する。

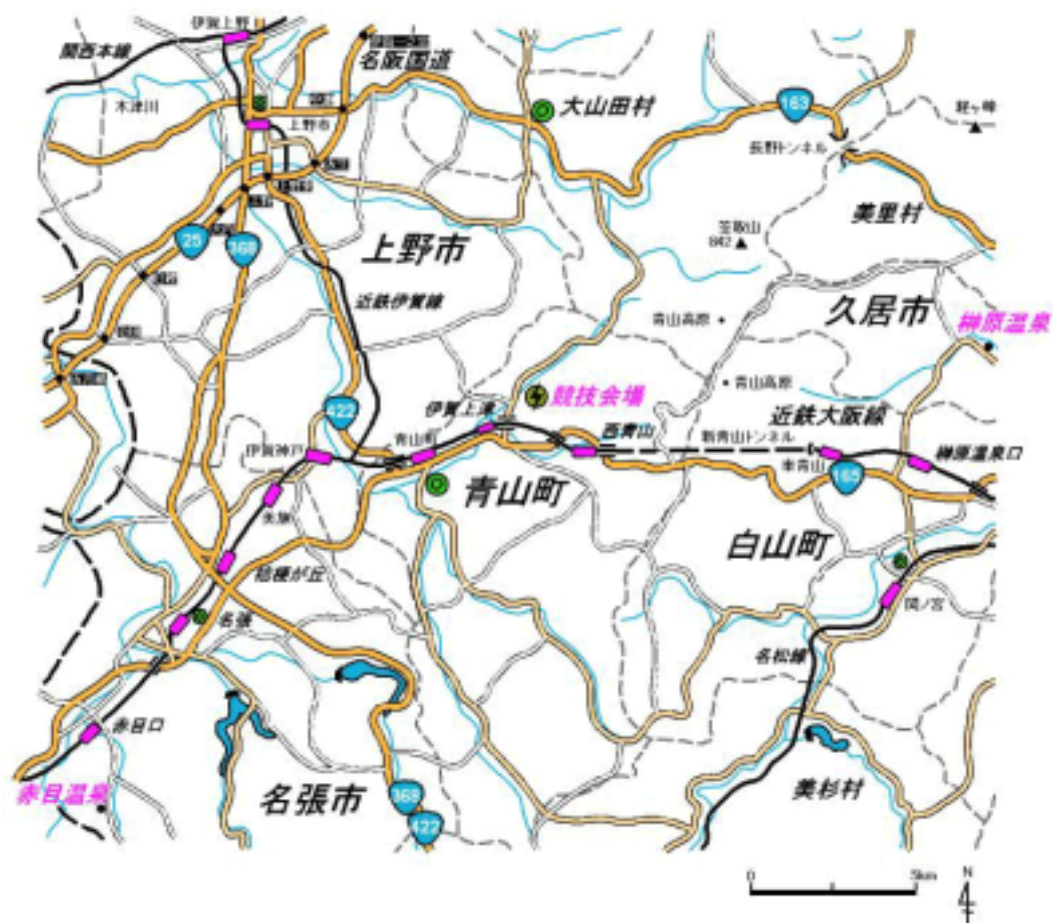
その他、本プログラムでは以下のような専門用語を用いている。

用語	用語の意味
ウムスタート	リレーにおいて一定時間以上遅れたチームに対して行う繰上げスタートのこと。
パンチングフィニッシュ	計時線通過によるゴール方式と異なり、ゴールを示すユニットにて記印した時刻を正式なゴールタイムとする方式。

本大会では昨年度に引き続き、一般の部の一種目としてトレイル O 競技を開催し、個人表彰および大学表彰（A クラスの上位 3 名の得点の合計）を実施する。7 章に詳細情報を記載している。近い将来、大学対抗戦になる可能性も模索している段階である。また、マウンテンバイクオリエンテーリング（MTB-O）のクラスも併設している。8 章に詳細情報を記載している。



- インカレ開催地広域地図

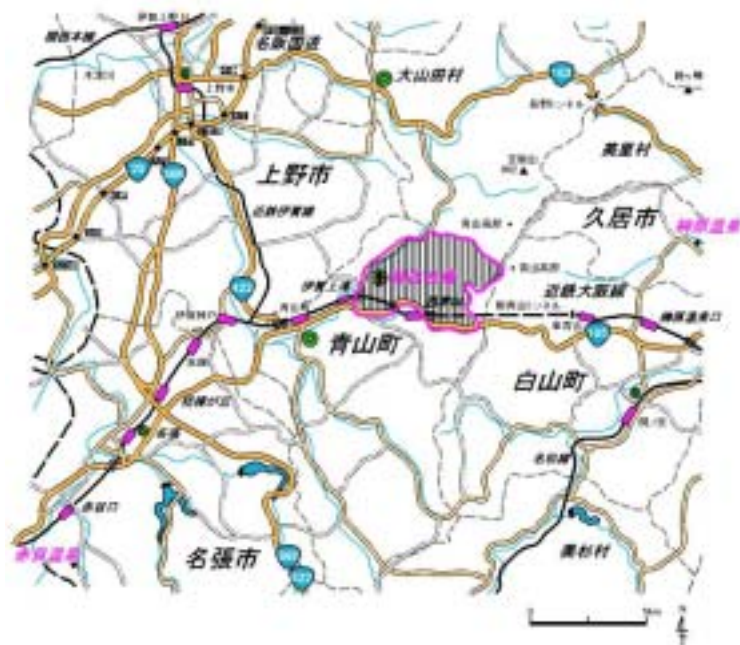


2 インカレ全般について

2.1 立ち入り制限区域について

要項 1 の発行後、2003 年度日本学生オリエンテーリング選手権大会に参加を予定しているもの(選手・チームオフィシャル・併設大会参加者)は、以下の地域へのオリエンテーリングを目的とする立ち入りを本大会終了後まで禁止されている。

オーマップ『青山高原』周辺の、国道 165 号、県道 2 号、県道 512 号で囲まれる青山町内の山林(外周道路は通行可能)を立ち入り禁止区域に指定する。以下の地図を参考のこと。



2.2 リレー選手権の部の特例措置について

[1] 特例措置概要

- 今年度インカレのリレー選手権の部において、チームとしてリレー選手権の部に参加しない加盟校及び準加盟校(以下加盟校等)の選手に限り、同様にチームとしてリレー選手権に参加しない他の加盟校等の選手と特例チームを結成し、リレー選手権の部に参加することができる。
- 構成する加盟校等は複数の地区学連にまたがっていてもよい。また、参加を希望する選手で、必要なメンバー(男子4人、女子3人)が揃わない場合には理事会が斡旋を行う。
- 特例チームは入賞対象外とするが、入賞相当の成績であった場合には特別表彰を行う。

[2] 特例チーム申込方法

- 特例チームで参加する大学は、「特例チーム申込書」に必要事項を記入の上、選手権参加費用(1人あたり1,000円)を添えて、開会式当日(12日)の11:00~12:30に申込書を特例チーム斡旋受付担当理事へ提出すること。尚、選手の斡旋を希望する大学も同様である。
- 「特例チーム申込書」は要項4(本プログラム)と同時期に伊賀インカレ公式ホームページ(<http://www.orienteering.com/~ic2003/>)にファイルとして掲載する。もし印刷できない場合は下記に示す連絡先まで連絡すること。また、開会式当日の大会受付においても配布を行う。
- 特例チーム斡旋受付は、開会式当日(12日)の大会受付にて行う。

[3] 特例チームの発表及び手続き方法

- 特例措置を受けたチームは、個人クラシック・ディスタンス競技当日（13 日）に本部テント横の公式掲示板に掲示されるので確認すること。
- 公式掲示板に掲示されたチーム名を用いて、通常のリレーオーダー用紙提出の他に、「特例チーム走順申告用紙」の提出を行うこと。特例チーム走順申告用紙は個人クラシック・ディスタンス競技当日（13 日）に大会受付に申告することにより入手することができる。公式掲示板に掲示されたチーム名と出場選手の走順を記入し、13 日の 14:00～15:00 の間に大会受付へ提出を行うこと。
- 走順についての幹旋は理事会・実行委員会では行わないので注意すること。

[4]注意事項

- 幹旋を申し込んだ選手はリレー選手権の部を走ることができるが、幹旋人数の関係から最終走者まで走ることができないチームとなる場合がある。
- クラシック競技中における負傷などにより、特例チームでのリレー競技出走ができなくなった場合は、通常の場合と同様リレー競技当日（14 日）にリレー選手変更手続きを行うこと。
- 本特例措置に関する問い合わせは下記担当者に電子メールで行うこと。

インカレ担当理事 土方 隆（ひじかた たかし）
E-mail: hijikata@fbe.freemove.ne.jp

2.3 裁定委員

本大会の裁定委員は当日の公式掲示板にて発表する。

2.4 気象情報

開催地よりほぼ北西に 30kmほど離れた上野市での観測データである。この時期の伊賀地方はおおむね晴の天候が続くが、週末になると崩れる傾向がある。また、夜間の冷え込みは厳しく、強風注意報もしばしば発令される。開催地の青山町は観測地の上野市より山麓で標高もたかいため、下記数値よりかなり気温が低いことが予想される。トレイン内では降雪もしばしば見られるので十分な防寒対策をしていただきたい。

気象観測データ（上野市）		1999 年	2000 年	2001 年	2002 年	2003 年
3 月 12 日	天候	晴れ	曇り	晴れ	晴れ	晴れ
	平均気温（℃）	4.6	3.8	3.1	8.6	3.6
	最高気温（℃）	8.6	10.4	10.4	18.4	9.1
	最低気温（℃）	0.8	0.0	-4.4	0.0	-1.1
	降水量（mm）	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0
3 月 13 日	天候	晴れ	晴れ	曇り	晴れ	晴れ
	平均気温（℃）	6.8	4.6	2.9	8.1	3.3
	最高気温（℃）	12.3	12.5	7.7	16.7	11.5
	最低気温（℃）	-1.4	-1.5	-1.2	0.2	-2.7
	降水量（mm）	1.0	0.0	0.5	0.0	0.0
3 月 14 日	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ
	平均気温（℃）	12.9	4.3	6.4	9.8	5.0
	最高気温（℃）	17.9	12.4	17.6	20.6	13.3
	最低気温（℃）	7.2	-2.6	-3.3	-0.7	-2.5
	降水量（mm）	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0

2.5 選手村(宿泊について)

[1] 宿舍の割り振り・連絡先

今回は、榊原温泉、赤目、名張の3地区に分散しての宿泊となる。

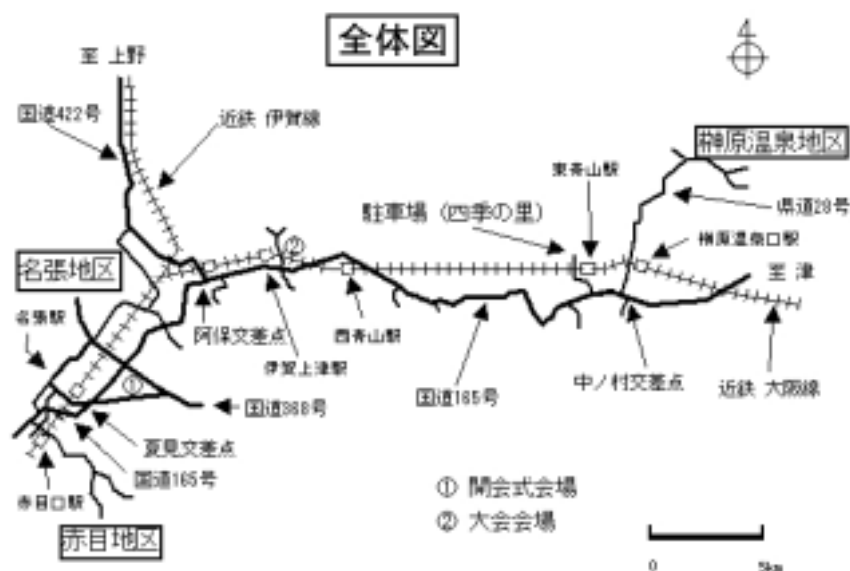
地区名	旅館名	電話番号	学校名
榊原温泉	榊原白雲荘	059-252-0231	東京、実践女子、東京女子、ICU、津田塾、京都、龍谷、京都女子
	ゆとり	059-252-1851	東京工業
	湯元榊原館	059-252-0206	新潟、埼玉、静岡、名古屋、 椋山女学園、大阪、大阪市立、 京都橘女子、大阪外国語、山口
	河鹿荘	059-252-1515	慶応義塾、千葉、筑波、相模女子、 図書館情報、茨城、神戸
赤目	赤目館	0595-63-3007	早稲田、日本女子、東京都立、 立命館
	対泉閣	0595-63-3355	岩手、東北、北海道、岩手県立、 宮城学院女子、金沢
	アカメグリーンビレッジホテル	0595-63-0113	東京農工
名張	名張シティホテル	0595-64-3551	中央、電気通信、東京農業、 大東文化、奈良女子

[2] チェックイン・チェックアウト

- 12日のチェックインは各宿舍において学校ごとに行う。大会受付で各学校に配付する宿泊券を各宿舍の受付に提示すること。なお、各校の代表者は開会式終了後の代表者ミーティングに参加しているので、チェックインの担当者をあらかじめ別に割り当てておくことが望ましい。
- 宿舍では、各宿舍の取り決めに従うとともに、一般の宿泊客も宿泊しているので、迷惑をかけないように一般的な常識をわきまえて行動すること。
- 各部屋に備え付けの冷蔵庫・電話の使用は原則として禁止する。使用した場合は、チェックアウトの際、各自の責任において清算すること。
- 競技に向かう時や外出する時はキーをフロントに預けること。
- 競技で使用した服装・靴等、泥の付着した格好で宿舍に入らないこと。
- 泥で汚れないようにするため、競技者の出入り口が制限（正面玄関からではなく、裏口から入るなど）される場合がある。出入りの方法については、各宿舍の指示に従うこと。くれぐれも、宿舍の中や周辺を泥等で汚さないように細心の注意を払うこと。
- 14日のチェックアウトの際は忘れ物に注意すること。

[3] 選手村レイアウト

選手村レイアウトを以下に示す。



名張地区



神原温泉地区



[4] 荷物・自家用車の保管

- 選手の荷物や自家用車は、12日午後(開会式終了後)～14日夕方(閉会式終了後)まで各宿舎に預けることができる。各宿舎の指示に従うこと。
- 14日について、後夜祭参加者のうち、選手村から後夜祭会場への移動手段が無い者は、必ずすべての荷物を持って競技会場へ向かうこと。
- 貴重品は各自で管理すること。宿舎を離れるときは忘れずに持っていくこと。

[5] 食事

- 12日・13日の夕食、及び13日・14日の朝食は各宿舎の所定の場所で行うこと。
- 夕食は12日・13日とも18:00～20:00の間にとること。なお、食事の時間までに宿舎に到着できない場合は事前に宿舎に連絡しておくこと。
- 朝食は、13日・14日とも6:00より摂ることが出来る。ただし、榊原白雲荘のみ6:30からとなる。

[6] 入浴

- 入浴時間は各宿舎の指示に従うこと。

[7] インフォメーションデスク

- 12日・13日の19:00～21:00の間、湯元榊原館・対泉閣・名張シティホテルにそれぞれインフォメーションデスクを設置する。
- インフォメーションデスクでは、大会に関する問い合わせ、トラブル・不慮の事故などへの対応等の業務を行う。また、12日にはクラシック選手権の部のスタートリスト(代表者ミーティングで配布できなかった場合のみ)、及び13日にはリレー選手権の部のオーダー一覧表を配付する。

[8] その他

- ミーティング関係の場所については各宿舎に問い合わせること。

2.6 その他の全般的注意事項

[1] 傷害保険・保険証

- 本大会では傷害保険に加入している。この保険は、開会式(12日)～閉会式(14日)終了までの間適用される。怪我などにより治療を受けた場合は、通院以上で、次のような保険金が支払われる。
死亡／後遺傷害:300万円
入院:3500円(日額) →180日限度
通院:1840円(日額) →事故の日から180日以内の間で90日限度
- この傷害保険についての問い合わせ・保険の請求などについては、日本旅行東京南支店:正能または小林まで問い合わせること。連絡先は以下の通りである。なお、大会期間中(日中)は会場(本部テント付近)に駐在している。

(株)日本旅行東京南支店 担当:正能啓士・小林博文 〒104-0031 東京都中央区京橋 1-17-10 内田洋行京橋ビル 2 階 Tel 03-3567-2587 Fax 03-3567-3985 E-mail tokyominami_net@nta.co.jp

- 遠隔地の参加者はインカレ開催地までの移動が長距離になるため、往復時の事故等に備え、各自で国内旅行保険(500円～1000円程度で各旅行会社・保険会社で取り扱っている)をかけておくことが

- 望ましい。
- 万一来、健康保険証のコピーを持参しておくこと。

[2] キャンセルについて

- 『宿泊費・昼食代・輸送費・傷害保険料等』についてはキャンセルによる返金に依じる。ただし、『参加費』『遅れエントリー時の割増し料』は返金しない。
- 返金の手続きの方法は「申込の手引き」を参照すること。
- キャンセル料は以下の通りである。なお、キャンセル料エントリー担当者が受理した日付を適用する。

1月 1日(木)～2月 19日(木)	30%
2月 20日(金)～3月 4日(木)	50%
3月 5日(金)～	100%

- キャンセルについての問い合わせは以下で受け付ける。

郵送エントリー担当:安孫子 正義(あびこ まさよし)
〒606-8284 京都市左京区北白川下池田町71セジュール高見103
E-mail abiko@fujita.kuce.kyoto-u.ac.jp
※できるだけ E-mail を利用すること。

[3] 主管者連絡先

主管者の連絡先を以下に示す。

大会実行委員長:遠山 文規(とおよま ふみのり)
〒332-0011 埼玉県川口市元郷 6-5-3-305
TEL 048-222-3383 / 090-4296-9886
E-mail fuminori.toyama@nifty.com
※緊急の場合を除き出来る限り e-mail を使用すること

[4] その他

- 大会期間中、選手村と競技会場の間の移動は、宿舎の送迎バスまたは徒歩及び近鉄電車を利用する。詳細は、各日の輸送についての項を参照のこと。
- クラシック・リレー(13日・14日)共に、競技時間中(6:30～16:00)は携帯電話・PHS・無線機を競技に関する情報伝達のために使用することを禁止する。
- 競技会場(スタート地区などを含む)では、下記のものを見ること、及び取り出すことを禁止する。そのような行為が発覚した場合は、失格などの措置をとる場合がある。
- 要項1発表における立入制限区域内の地図及びそれに類するもの(コピー・写真・イラストなど)。ただし以下のものは除く。
 - ・ これまでに発行された本大会要項
 - ・ 一般併設大会プログラム
 - ・ クラシック競技当日(13日)に催される個人トレイルO競技本戦使用地図
- 大会期間中は、競技会場(スタート地区も含む)は全面禁煙とする。
- 大会期間中は、競技会場(スタート地区も含む)では飲酒やアルコール等を用いた行為を全面禁止とする。
- すべての競技者及びチームオフィシャルは、競技より優先される不慮の事故が生じた場合は最寄りの役員に連絡すること。

3 モデルイベント開催前【～3/10 (水)】

- モデルイベントテレインは、2004 年 3 月 10 日までトレーニング用に開放されているが、要項 2 掲載の通り、利用 1 ヶ月以上前の申請を推奨している。したがって、発行日が大会1ヶ月前を切る本要項において、申請方法は告知しない。
- 2004 年 3 月 7 日まではモデルイベントテレイン内に一時的にフラッグを設置することを認める。その翌日 (2004 年 3 月 8 日) 以降、テレイン内にフラッグ等を設置した状態にすること、また新たにフラッグを設置することを禁ずる。

4 モデルイベント 【3/11（木）～3/12（金）】

4.1 開設期間

3月11日（木） 13:00～16:00

3月12日（金） 09:00～13:00

4.2 使用地図

- モデルイベントテレインの地図（「奥鹿野」コントロール位置印刷済、1:10,000）は、プログラムとともに配布する予定である。また、モデルイベント会場の受付においても若干数の地図を販売する。（1枚 300円）
- モデルイベント用地図は耐水加工されていない。

4.3 会場への交通

- 近畿日本鉄道のダイヤは各自調べる。なお、昼間ならば1時間に2本程度の運行間隔である
- インターネットで以下のページにアクセスしてもダイヤが調べられる。

近畿日本鉄道ホームページ <http://www.kintetsu.co.jp/>

4.4 会場 [近畿日本鉄道(近鉄) 大阪線 西青山駅構内]

- 一般客も利用するので一般常識の範囲で、迷惑のないように振舞うこと。
- 自家用車での来場は禁止する。なお西青山駅周辺には駐車スペース・駐車場とも一切ない。

4.5 モデルイベント利用手続方法

[1] 受付

- モデルイベント参加者は必ず、入山時に会場の受付に立ち寄り、ノートに氏名・学校名・携帯電話番号・出発時刻を記入すること。
- 下山時にも必ず会場の受付に立ち寄り、帰還時刻を記入すること。
- 下山報告をしない場合、未帰還者として搜索される場合がある。報告を忘れないこと。

[2] e-card の貸出し

- 会場の受付にて、希望者に練習用 e-card を貸出す。但し数には限りがあるので、個人所有の e-card（インカレ実行委員会から貸出すカード以外のカード）を持つ者はできる限りそれを使用すること（その際も入山・下山手続きは必ず行うこと。）

4.6 モデルイベント内容

- モデルイベントで使用するテレインは、実際の競技で使用するテレインと類似している。
- モデルイベントで設置する器具や、その他設置状況は次の通りである。

	設置器具	内容
1	コントロール	選手権の部及び一般の部の、クラシック及びリレーにて用いる電子パンチングシステム (EMIT) のコントロールユニットの見本を会場内に設置する。また、モデルイベントテレイン内の全コントロールには、フラッグ及びコントロールユニットが設置されており、フラッグの見え方や設置状態を確認できる。
2	スタート地区	クラシック選手権の部のスタート地区に準じた設備を設置する。
3	最終コントロールからゴールまでのテープ誘導	クラシック選手権の部に準じた誘導テープを設置する。
4	ゴール地区	クラシック一般の部に準じて、パンチングフィニッシュのためのコントロールユニットを設置する。
5	立入禁止を示すテープ	会場内に見本を設置する。

- モデルイベント会場から、モデルイベント内のスタートユニット設置位置までは、テープ誘導 (徒歩約 40 分) である。

4.7 モデルイベント注意事項

- 当モデルイベントテラインは、オリエンテーリングテラインとして長期間利用することを想定している。そのため、地元との関係は重要である。当然、挨拶や人家田畑へ立ち入らない等の基本的マナーを厳守すること。**
- モデルイベント開設区域は立入禁止区域に隣接しているため、モデルイベント利用時及び会場への移動に際しては十分に注意すること。
- モデルイベント期間中は、主催者では傷害保険に加入していないので怪我には十分注意すること。
- モデルイベント開催期間中、主催者が設置した以外のコントロールフラッグ・テープなどのモデルイベントテレイン内での設置は一切認めない。
- モデルイベント使用中の緊急連絡は 090-5248-8020 (中原) へ行うこと。
- 会場およびテレイン内は火気厳禁である。
- ゴミは必ず持ち帰ること。

5 トレイル O モデルイベント【3/12(金)】

トレイル O は「体力不要。知力で勝負」の地図読みと正確さを競うオリエンテーリングである。本戦に向けてルールの確認およびトレーニングの機会として、前日に開会式会場にてモデルイベントを実施する。参加費が格安なので、ぜひ利用して欲しい。

5.1 開設期間

3月12日(金)	受付および相談ブース O	10:00～13:00
	競技	10:00～16:00

5.2 使用地図

『インカレトレイル O モデルイベント用 NewMap』

縮尺:1/2,500 等高線間隔:5m 透視可能度:3段階表示

位置説明:IOF 記号(N クラスは日本語併記) 地図記号:ISOM2000

5.3 会場への交通

交通手段については 6.1 開会式会場を参照すること。

5.4 会場

開会式会場である名張市総合体育館前にトレイル O ブースを開設する。

5.5 受付

[1]受付 10:00～13:00【体育館前トレイル O ブース】

- 参加費 100 円を支払い、地図と正解表を受け取ること
- 開会式開始時刻を考慮して受付にくること。競技時間はおよそ 30 分。
- 受付がスタート地点になっているので、各自スタートすること。

[2]相談ブース 10:00～13:00【体育館前トレイル O ブース】

- トレイル O 受付と同じ場所に初心者説明のための相談ブースを設ける。受付でオリエンテーリング経験、トレイル O 競技経験を尋ねるので、初めての者、自信のない者は申し出ること。
- スタート後、1 番コントロールの前に説明用コントロールが設けてあり、希望に応じて係員が説明する。
- ゴール後、希望者にはコースの解説を行う。各コントロールの解法等に疑問がある場合は気軽に尋ねること。

5.6 コース

	距離	登距離
モデルイベント	500m	0m

- トレイル O 用コントロールカードを使用する。
- 正解なしコントロールがある可能性がある。
- ゴールの帰還チェックは特に行わない。
- 13:00 以降は受付・相談ブースが無人となるが、競技は可能である。

5.7 テレインプロフィール

- テレインは開会式会場周辺の平坦地および斜面上に位置する。
- トレイル O 競技(本戦)のテレインとは地形的特長が異なるため、競技規則の確認・地図表記の確認・縮尺への慣れ等に利用することを勧める。
- テレイン内のルートは全てが舗装されている。普段着・普段靴で競技が可能である。

6 開会式【3/12（金）】

6.1 開会式会場

- 開会式は、名張市の「名張市総合体育館」
(<http://www.city.nabari.mie.jp/contents/kurashi/koukyou/sougou/>) にて行う。また、会場となる体育館は「名張市中央公園」の敷地内にある。次頁に地図を示す。
- 会場まで公共交通機関を利用する場合は、以下の2つの手段がある。
 1. 近鉄名張駅で下車し、駅から徒歩で約 30 分である。バスを利用する場合、名張駅西口のりば、06 系統梅が丘「梅が丘行き・名張市役所経由」に乗り、「市役所前」で下車すると良い。時刻表を以下に示す。
 2. 近鉄桔梗が丘で下車し、駅から徒歩で約 30 分である。バスを利用する場合、桔梗が丘駅前南口、07-1 系統市役所・市立病院経由東まわり百合が丘循環に乗り、「市役所前」で下車すると良い。時刻表を以下に示す。
- 自家用車を利用する場合は、会場の駐車場を利用することができる。(駐車場は十分にある)
- 開場時刻は 11:00 を予定している。これより早くに体育館に入ることにはできない。席に十分余裕があるため、場所取りのために早くから来て並ぶ必要は無い。
- 館内での飲食は禁止する。また、館内を汚すような格好での入館も禁止する。

名張駅西口のりば発時刻表

のりば	系統	路線名	行先	経由	10 時	11 時	12 時	13 時	14 時
1	06	梅が丘	梅が丘	名張市役所	25 分	25 分	25 分	25 分	25 分

桔梗が丘駅前発時刻表

のりば	系統	路線名・行先・経由	10 時	11 時	12 時	12 時	13 時
1	07-1	市役所・市立病院経由 東まわり百合が丘循環	10 分	10 分	10 分	10 分	10 分

<名張市総合体育館周辺図>

6.2 大会受付 (ホール; 体育館入口)

*** 各校代表者は、必ず大会受付にて手続を行うこと。 ***

[1] 配布物 【11:00～12:00】

- 大会受付では、以下の物を配布する。受取ったら、中身を確認すること。
- e-card 及びナンバーカード (ゼッケン) は代表者ミーティングにて配布する。

	配布物	内容
1	チームオフィシャル用 IDカード	各校のチームオフィシャルであることを示すもの。チームオフィシャルがいる学校に配布する。チームオフィシャルは大会期間中必ず携行すること。
2	クラシックコントロール位置説明	クラシック全クラスのコントロール位置説明。
3	リレーオーダー用紙	「オーダー用紙 (選手権の部)」、「オーダー用紙 (一般の部)」、「スプリントクラス申し込み用紙・欠場届」、「混成チーム編成届」、「リレー直前変更届」が、それぞれ必要枚数ある。
4	リレーオーダー用 名前シール	リレーのオーダー用紙を記入する際に使用するシール。
5	テクニカルミーティング 質問用紙	競技に関する質問を記入する用紙。テクニカルミーティング終了後に回収する。詳しくは、テクニカルミーティングで指示する。
6	未帰還者届出用紙 (両日分)	ゴール閉鎖時間までにゴールしなかった選手を主催者側へその旨を報告する為の用紙。クラシック／リレー共提出しなければならない。
7	宿泊券	チェックインするときに、宿舎に提示すること。

[2] 欠場受付 【11:00～12:30】

- 各校の代表者はこの時点で不参加がわかっている場合、以下のものを大会受付に提出すること。

	提出物	内容
1	欠場届	「欠場届」はエントリー受付ホームページに掲載してあるので印刷して持ってくる。忘れた場合は大会受付へ申し出ること。 http://matoba.minidns.net/entry/ic2003/pc/kamei_okure.jsp
2	リレーオーダー用紙	不要な場合のみ

[3] クラシック選手権の部選手変更受付 【11:00～12:00】

- クラシック選手権の部の出場予定選手が欠場・辞退することによる選手変更を受け付ける。
- 所定の用紙に記入し、地区学連代表者が申請すること。
- この受付による変更については、この後行われるスタート時刻抽選には反映されない。(スタートリスト等は変更する。)

[4] チームオフィシャル変更受付 【11:00～12:30】

- 3月1日以降にチームオフィシャルを変更することになった学校は、所定の用紙に記入の上、大会受付に提出すること。
- 変更前後でチームオフィシャルの性別が異なる場合、宿泊に不都合が生じる場合がある。
- 変更受付終了後のチームオフィシャル変更は認めない。

[5] 特例チーム幹旋受付 [11:00～12:30]

- リレー選手権の部に対する特例チーム申込は、大会受付近くに設置する特例チーム幹旋受付にて行うこと。詳細は 2.3 項参照。

6.3 公式掲示板（ホール・体育館入口）[13:00～17:00]

- プログラムの発行後、変更のあった事項は公式掲示板により発表する。
- 発表されると思われる事項は以下のとおりである。

	内容
1	クラシック選手権の部の出場者変更
2	遅れエントリー・クラシック選手権の部出場辞退に伴う、一般の部のスタートリストの変更（スタートリストの変更を伴わない欠場などについては発表しない）
3	チームオフィシャルの変更
4	裁定委員氏名

6.4 クラシック選手権の部 非シード選手スタート時刻抽選（アリーナ）[12:00～12:45]

- 開会式に先立ち、クラシック選手権の部 非シード選手スタート時刻抽選を行う。
- 本抽選は公開抽選であるので自由にみることができる。
- 男女のトップスタートの選手は開会式において選手宣誓を行う。トップスタートの選手が不在の場合は、スタートが早いほうから順に繰り下がり選手宣誓を行う。
- 選手宣誓を行う選手は開会式前に打ち合わせを行うので、放送に注意すること。

6.5 開会式・テクニカルミーティング（アリーナ）[13:00～14:00]

- 開会式は以下の内容を予定している。
 1. 開会宣言
 2. 主催者挨拶
 3. 来賓者挨拶
 4. 優勝旗・優勝杯返還
 5. 選手宣誓
 6. 諸注意
- 開会式に引き続き、テクニカルミーティングを行う。競技責任者が、競技に関する事項を中心に情報提供および諸注意を行う。
- テクニカルミーティング終了後、競技に関する質問を受け付ける。
- 質問は大会受付で配布される質問用紙に記入し、テクニカルミーティングにて指示する方法に従って提出すること。
- 質問に対する回答は、すべて、この後に行われる代表者ミーティングにて行う。ただし、主催者側で不適当と判断した事項には回答しない。

6.6 クラシック選手権の部 シード選手紹介及びスタート順抽選（アリーナ）[14:10～15:00]

- クラシック選手権の部 シード選手の紹介及びスタート順の抽選を行う。
- シード選手はテクニカルミーティング終了後、司会者席前付近に集合すること。
- シード選手紹介終了後、代表者ミーティングに参加しない者は 15:15 までにアリーナから退出すること。

6.7 代表者ミーティング（アリーナ）【15:15～15:45】

- 代表者ミーティングは、アリーナで行う予定である。
- 代表者ミーティングは、以下の内容で行われる。

	内容	備考
1	注意事項の確認	—
2	テクニカルミーティング後に提出された質問に対する回答	—
3	クラシック選手権の部及び一般の部 e-card 及びクラシック用バックアップラベルの配布	バックアップラベルは競技前に各自はめ込んでおくこと。
4	リレーのみの出場者用 e-card 及びリレー用バックアップラベルの配布	バックアップラベルは競技前に各自はめ込んでおくこと。
5	クラシック選手権の部及び一般の部出場者への配布物	ナンバーカード（ゼッケン）、荷札、コントロール位置説明。
6	クラシック選手権の部スタートリストの配布	この時点で配布できなかった場合は、インフォメーションデスクにて配布を行う。

- ここで配布する e-card は、クラシック・リレー両日通して使用するため、1 選手につき 1 枚の配布となる。紛失・忘失した場合は“失格”になることがあるので十分注意すること。
- ゼッケンを付ける際に必要な安全ピンは、各自で準備すること。 安全ピンは予備的に受付にて販売するが、数に限りがあるため、原則各自で準備すること。
- このミーティングに参加できるのは、チームオフィシャルを含めて各校2名までとする。

6.8 開会式会場から選手村への移動

- 開会式会場から選手村へは各自で移動すること。なお、榊原温泉地区、赤目地区の宿泊者で、公共交通機関利用者には榊原温泉口駅及び赤目口駅から旅館の送迎バスを運行する。開会式終了にあわせて運行するので、各駅の役員の指示に従い乗車すること。
- 各宿舎の位置については 2.5 項の選手村レイアウトを参照すること。
- 各宿舎の駐車場の利用についての詳細は、各自で宿舎に問い合わせること。なおアンケートに回答された台数分の駐車場は原則として確保されている。なお、13 日（クラシック）及び 14 日（リレー）の競技会場への自家用車での来場は禁止する。

6.9 インフォメーションデスク【19:00～21:00】

- インフォメーションデスクは 19:00～21:00 の間、湯元榊原館・対泉閣・名張シティホテルにそれぞれ設ける。
- 代表者ミーティングにてクラシック選手権の部スタートリストを配布できなかった場合はインフォメーションデスクにて配布を行う。これ以外の配布物は特に無い。
- トラブル・不慮の事故が発生した場合、直ちに連絡して指示を受けること。21:00 以降は 090-4296-9886（遠山：実行委員長）へ連絡すること。

7 個人クラシック・ディスタンス競技、トレイル O 競技【3/13（土）】

個人クラシック・ディスタンス競技に関する全般情報については、「10. 競技情報」も参照すること。

7.1 選手村からスタート待機所及び競技会場への移動

[1] 共通事項

- 選手村から競技会場へは、榊原温泉地区、赤目地区は送迎バスにてそれぞれ榊原温泉口駅・赤目口駅へ、名張地区は徒歩にて名張駅へそれぞれ移動。そこから事前に渡した切符を利用して近鉄電車を利用する。
- 赤目口駅発の選手は名張駅にて乗換となる。乗り間違いの無いように注意すること。特急は利用しない。
- 電車には一般の方も乗車しているので、迷惑とならぬよう節度ある行動をとること。
- 各乗降駅に役員はいるが、列車の乗り間違い、降り間違いには各自で充分注意すること。
- 選手権の部と一般の部では利用駅が異なるので注意すること。

[2] 選手権の部

- 選手権の部選手は、西青山駅で下車し、待機所まで専用バスにて移動する。
- 西青山駅から待機所までの所要時間は約 15 分である。
- 選手村からの送迎バスおよび近鉄電車は、スタート時刻に応じた時刻指定制とする。指定されたバス・電車に乗り遅れた場合、スタート時刻に間に合う保証はないので、発車時刻の 5 分前までに各宿舍の送迎バス発着場所に集合すること。
- バスのスタート待機所到着が到着限界時刻に遅れた場合、スタート時刻を遅らせるなどの対応をする場合があるので、役員の指示に従うこと。

【選手権の部参加者用送迎バス・電車時刻表 榊原温泉口】

No	選手村発 送迎バス	近鉄電車 榊原温泉口発	西青山駅 着	スタート 待機所着	スタート時刻	到着限界時刻
1	07:50	08:14	08:24	08:45	10:00～10:59	09:20
2	08:50	09:13	09:23	09:45	11:00～	10:20

【選手権の部参加者用送迎バス・電車時刻表 赤目口・名張駅】

No	選手村発 送迎バス	近鉄電車 赤目口発	名張駅 (乗換え)	西青山 駅着	スタート 待機所着	スタート 時刻	到着限界 時刻
1	07:30	07:52	08:02	08:21	08:45	10:00～10:59	09:20
2	08:30	08:54	09:03	09:23	09:45	11:00～	10:20

[3] 一般の部

- 一般の部選手は、伊賀上津駅にて下車し、徒歩にて競技会場まで移動する。
- 伊賀上津駅より競技会場までは緑白色テープ誘導にて 25 分である。
- 混雑を避けるためスタート時刻により、利用する送迎バス及び電車の時刻を指定する。

【一般の部送迎バス・電車時刻表 榊原温泉口】

No	選手村発 送迎バス	近鉄電車 榊原温泉口発	伊賀上津駅着	スタート時刻 目安
1	06:50	07:11	07:24	09:10～09:44
2	07:20	07:45	07:59	09:45～10:19
3	07:50	08:14	08:28	10:20～

【一般の部参加者用送迎バス・電車時刻表 赤目口・名張駅】

No	選手村発 送迎バス	近鉄電車 赤目口発	名張駅 (乗換え)	伊賀上津駅 着	スタート時刻目安
1	06:40	07:10	07:15	07:30	09:10～09:44
2	07:05	07:34	07:41	07:59	09:45～10:19
3	07:30	07:52	08:02	08:18	10:20～

[4] チームオフィシャル

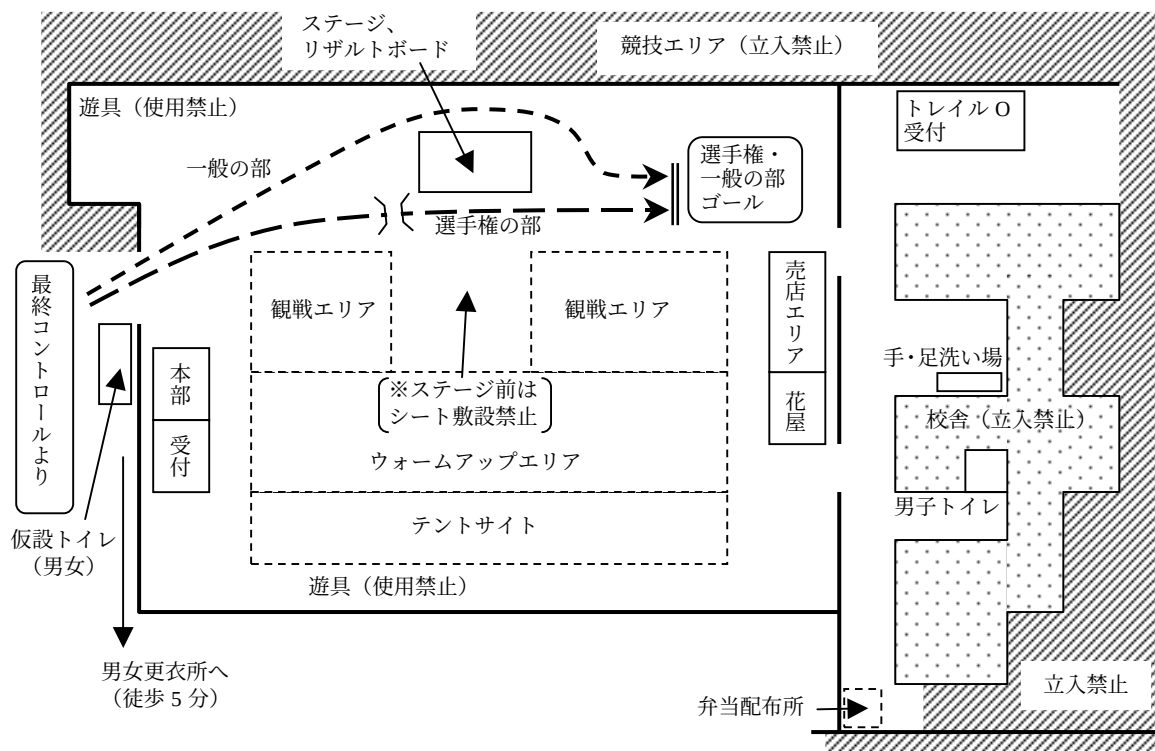
- チームオフィシャルの移動も選手と同様である。なお送迎バスは選手優先とするので、余席がない場合は次便を利用すること。なお、バスの乗車にあたっては**チームオフィシャル ID カードを提示**すること。
- 選手権の部スタート待機所からはバスで競技会場へ戻ることが出来る。バスは 11 時 20 分、12 時 20 分に発車する。競技会場までの所要時間は約 20 分である。

7.2 競技会場

7.3 クラシック欠場受付(本部テント) [8:10～9:00]

- 選手権の部・一般の部とも、前日に欠場受付を済ませていない選手、または、当日になって欠場する

<クラシック会場地図>



- ことになった選手がいる場合は、各校の代表者が当該選手の欠場届（不要ならばリレーオーダー用紙も）を大会受付に届けること。
- リレーのみの欠場は「リレーオーダー用紙提出」（14:00～15:00）の際に受付ける。

7.4 クラシック競技（選手権の部）

[1] 公式掲示板

- スタート待機所に公式掲示板を設置する。
- リレー選手権の部の特例チームについては、競技会場の公式掲示板にて発表する。

[2] ナンバーカード（ゼッケン）

- 選手権の部で使用するナンバーカードは開会式後の代表者ミーティングにて配布している。
- ナンバーカードは、胸と背中の見えやすい位置に水平に1枚ずつ付けること。
- ナンバーカードを付けていない、もしくはナンバーカードが隠れている選手は出走できない。
- 競技中ナンバーカードがはがれないように、ナンバーカード1枚につき6個の安全ピンを使用すること。
- 安全ピンは配布しないので、各自で準備すること。

[3] e-card

- 選手権の部で使用するe-cardは開会式後の代表者ミーティングにて配布している。
- e-cardの紛失・忘失は失格となることがある。失格の場合、e-card再発行により出走は可能であるが参考タイムとする。再発行場所はスタート地区となる。（スタート待機所ではない）

[4] コントロール位置説明表

- コントロール位置説明表は開会式後の代表者ミーティングにて配布している。
- コントロール位置説明表を持って競技することができる。
- コントロール位置説明表の耐水加工はされていないので、コントロールカードケースなどに入れてもいい。
- コントロール位置説明表は10×12cmを越えない大きさである。
- コントロール位置説明表は地図表面にも印刷されている。

[5] スタート待機所

- クラシック選手権の部のスタート待機所・ウォーミングアップエリアへは、選手権の部の選手とチームオフィシャル以外の者は立入ることはできない。チームオフィシャルはチームオフィシャルIDカードを必携のこと。
- 更衣所を設置する。トイレはあるが、できる限り宿舎にて済ませること。
- ウォーミングアップエリアを設ける。詳細はスタート待機所にて指示する。
- チームオフィシャルがいない大学の選手が持参した荷物は、役員が競技会場まで輸送する。役員による輸送を希望する選手は、スタート待機所に用意されているビニール袋に荷物を入れ、荷札を付けてスタート待機所の指定の場所に置くこと。
- 預かった荷物は、スタート待機所から競技会場行きのバスに乗せて輸送される。
- 預かった荷物は、競技会場（更衣所）にて返却する。

[6] スタート地区

- スタート待機所からスタート地区までは、青白色テープ誘導で約2km、徒歩約35分である。
- スタート地区にて、防寒着の回収を行うが、最終スタート終了後に輸送するので返却は遅くなる。チー

ムオフィシャルがいる学校はチームオフィシャルが運ぶことが望ましい。大会側での輸送を希望する場合には、必ず防寒着に名前を書いた荷札を付けること。

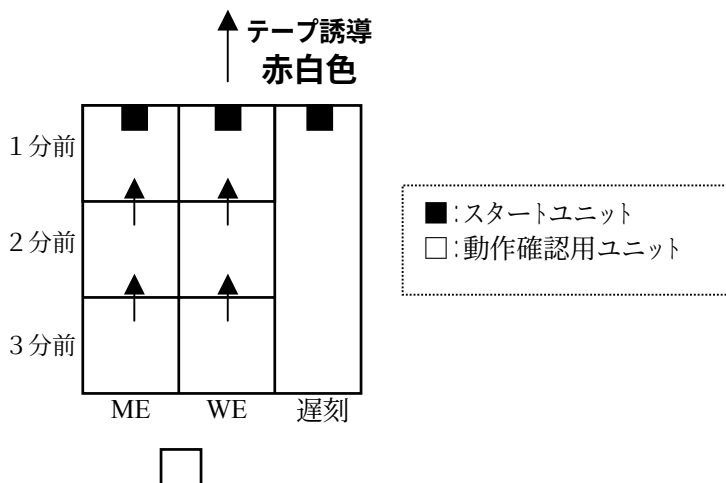
- e-card若しくはナンバーカードが無い者、及び不備のある者は正規の時刻にスタートできない場合がある。

[7] スタート方法

スタート時刻 3分前まで	e-card を所定のユニット(動作確認用ユニット) へはめ込み、e-card のアクティベート確認を行う。アクティベートは赤ランプが点滅することによって確認できる。赤ランプが点滅しない場合は、e-card 故障のおそれがある為直ちに e-card の再発行を受けること。
3分前	スタート枠に入る。
2分前	1つ前の枠に進む。
1分前	更に1つ前の枠に進み、役員から e-card の確認を受ける。
10秒前	役員の指示に従い、e-cardをスタートユニットへはめ込む。 スタートの合図と同時に離すこと。
スタート	スタートチャイマーの合図後、地図を取りスタートする。
スタート後	赤白テープ誘導に従ってスタートフラッグへ向かう。スタートフラッグは地図上の△位置である。

- 10:00～12:00の間に2分間隔でスタートする。
- 遅刻者は役員の指示に従い、遅刻枠へ向かうこと。正規のスタート時刻の選手に影響を与える恐れのある場合は、スタートを遅らせることがある。

<クラシック選手権の部 スタート地区レイアウト>



[8] 有人コントロール

- コントロールに役員を配置する場合があるが、e-cardの提示の必要はない。

[9] 救護所

- テレイン内に救護所を設置し、最小限の手当てのための用具を用意する。また、救護所ではセルフサービスで給水することができる。

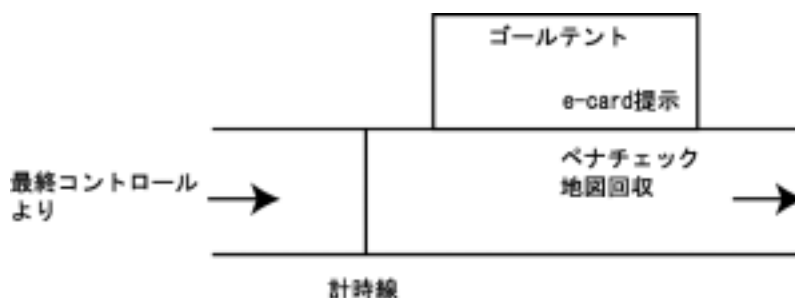
[10] 給水コントロール

- 給水コントロールを設け、飲料水を用意する。給水はセルフサービスである。

[11] ゴール

- 最終コントロールからゴールまでは赤白色テープ誘導である。
- テープ誘導は、一部が一般の部と共通になっている。案内にしたがって正しくゴールレーンに向かうこと。
- 計時線通過後は、役員にe-cardを提示するまで追い越し禁止である。
- 地図回収を行う。e-cardを提示後、役員の指示に従って各自で所定の位置に地図を返却すること。回収できない場合は失格とする。
- e-cardは提示後そのまま持ち帰り保管すること。(翌日のリレー競技で使用する。)
- バックアップラベルを紛失した場合でも、e-cardの電子的記録でコントロールを順番に回ってきたことが確認できれば、失格としない。
- ゴールでの調査依頼などは一切受付けない。大会受付に申し出ること。
- 競技を棄権する場合でも、必ずゴールにe-cardを提出すること。これが不可能な場合は、最寄りの大会役員にe-cardを届けること。
- 一旦ゴールした選手は、再びスタート地区へ向かうことはできない。

<クラシック選手権の部 ゴール地区レイアウト>



7.5 個人クラシック・ディスタンス競技(一般の部)

[1] 公式掲示板

- 本部テント横に公式掲示板を設置する。
- リレー選手権の部の特例チームを発表する。

[2] ナンバーカード(ゼッケン)

- 一般の部で使用するナンバーカードは開会式後の代表者ミーティングにて配布している。
- ナンバーカードは、胸の見えやすい位置に水平に1枚付けること。
- ナンバーカードを付けていない、もしくはナンバーカードが隠れている選手は出走できない。
- 競技中ナンバーカードがはがれないように、ナンバーカード1枚につき6個の安全ピンを使用すること。
- 安全ピンは配布しないので、各自で準備すること。

[3] e-card

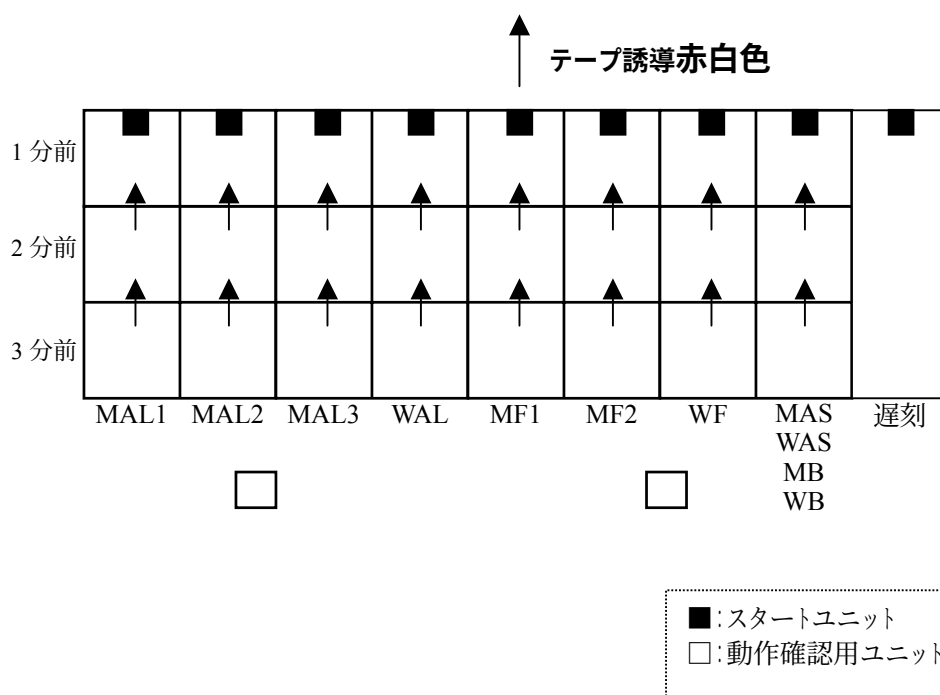
- 一般の部で使用するe-cardは開会式後の代表者ミーティングにて配布している。

- e-cardの紛失・忘失は失格となることがある。失格の場合、e-card再発行により出走は可能であるが参考タイムとする。再発行場所は大会受付となる。

[4] スタート地区

- 競技会場からスタート地区までは、青白色テープ誘導で約2kn、徒歩約35分。
- チームオフィシャルもスタート地区に行くことができる。
- e-card若しくはナンバーカードが無い者、及び不備のある者は正規の時刻にスタートできない場合がある。
- 防寒着の輸送は行わない。

<クラシック一般の部 スタート地区レイアウト>



[5] スタート方法

スタート時刻	e-card を所定のユニット(動作確認用ユニット)へはめ込み、e-card のアクティベート確認を行う。
3 分前まで	アクティベートは赤ランプが点滅することによって確認できる。赤ランプが点滅しない場合は、e-card 故障のおそれがある為直ちに e-card の再発行を受けること。
3 分前	スタート枠に入る。
2 分前	1 つ前の枠に進む。
1 分前	更に 1 つ前の枠に進み、役員から e-card の確認を受ける。
10 秒前	役員の指示に従い、e-card をスタートユニットへはめ込む。 スタートの合図と同時に離すこと。
スタート	スタートチャイマーの合図後、地図を取りスタートする。
スタート後	赤白テープ誘導に従ってスタートフラッグへ向かう。スタートフラッグは地図上の△位置である。

- 遅刻者は役員の指示に従い、遅刻枠へ向かうこと。正規のスタート時刻の選手に影響を与える恐れのある場合は、スタートを遅らせることがある。

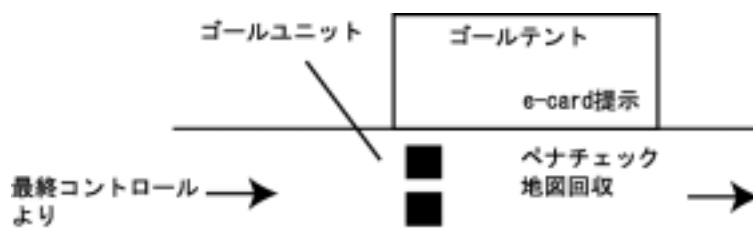
[6] 救護所

- テレイン内に救護所を設置し、最小限の手当てのための用具を用意する。また、救護所ではセルフサービスで給水することができる。

[7] ゴール

- 最終コントロールからゴールまでは赤白色テープ誘導である。
- テープ誘導は、一部が選手権の部と共通になっている。案内にしたがって正しくゴールレーンに向かうこと。
- ゴールはパンチングフィニッシュとし、ゴールにあるコントロールユニット(ゴールユニット)によってe-cardに記録されるタイムを正式なゴールタイムとする。ゴールユニットは複数あるので、いずれか1つを使用すればよい。
- ゴール後は、役員にe-cardを提示するまで追い越し禁止である。
- 地図回収を行う。e-cardを提示後、役員の指示に従って各自で所定の位置に地図を返却すること。
- e-cardは提示後そのまま持ち帰り保管すること。(翌日のリレー競技で使用する。)
- バックアップラベルを紛失した場合でも、e-cardの電子的記録でコントロールを順番に回ってきたことが確認できれば、失格としない。
- ゴールでの調査依頼などは一切受けない。大会受付に申し出ること。
- 競技を棄権する場合でも、必ずゴールにe-cardを提出すること。これが不可能な場合は、最寄りの大会役員にe-cardを届けること。
- 一旦ゴールした選手は、再びスタート地区へ向かうことはできない。また、クラシック・ディスタンス競技の公平性を保つ為、コースやテレイン内の情報をスタート前の選手に提供するような不正行為を行わないこと。

＜クラシック一般の部 ゴール地区レイアウト＞



7.6 トレイル O 競技

トレイル O は「体力不要。知力で勝負」の地図読みと正確さを競うオリエンテーリングである。オリエンテーリングウェアの必要はなく、普段着で競技が可能である。フット O 出走前・出走後に参加でき、当日申込が可能で当日申込の選手も表彰対象となる。気楽に参加して欲しい。

[1]受付 10:00～15:30 【校舎前トレイル O テント】

- 受付の流れ

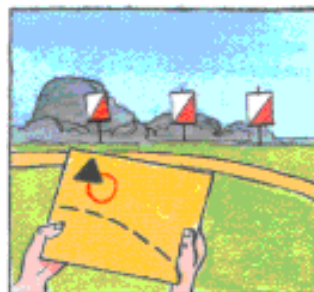
「事前申込者」

コントロールカードを受付前の箱の中から取る

「当日申込者」

当日申込は A クラス 50 名・N クラス 20 名までを予定

所定の申込用紙、コントロールカードに氏名・大学名(所属)を記入し、参加費を支払うこと。



	一般・賛助会員・評議員	高校生以下	三重県民
A クラス	1000 円	300 円	無料
N クラス	800 円	100 円	無料

- クラシック競技のスタート・ゴール時刻を考慮してスタート時刻を予約すること。トレイル競技の競技時間はおよそ 45 分。
- 13:00 以降は混雑が予想されるため、ご希望の時刻に出走できない可能性がある。早めにスタート時刻を予約すること。
- なるべく 14:00 以前にスタートすること。14:00～15:00 にスタートされる場合、ゴール閉鎖時刻が 15:30 のため、制限時間 90 分までの競技時間が確保できないので、了承をお願いする。

[2]相談ブース(1) 10:00～15:30 【校舎前トレイル O テント】

- トレイル O 受付と同じ場所に初心者説明のための相談ブースを設ける。受付でオリエンテーリング経験、トレイル O 競技経験を尋ねるので、初めての方、自信のない方は申し出てること。なお運営の都合上、基本的な競技方法はできるだけ、3/12(金)のトレイル O モデルイベントの相談ブースで尋ねることをお勧めする
- スタート後、1 番コントロールの前に説明用コントロールが設けてあり、希望に応じて係員が説明する。

[3]スタート 10:00～15:30 【校舎前トレイル O テント】

- 指定されたスタート時刻の 1 分前までにスタートへ来ること。役員にコントロールカードを提示し、地図・パンチを受け取ること。遅刻した場合もそのままスタートへ来ること。

[4]地図

縮尺：1/2,500 等高線間隔：5m 透視可能度：3 段階表示

位置説明：IOF 記号 (N クラスは日本語併記) 地図記号：ISOM2000

[5]クラス・コース

	距離	登距離	制限時間	難易度の目安
A クラス	1,200m	10m	90 分	競技経験 1 回以上
N クラス	1,200m	10m	90 分	未経験

トレイル O 用コントロールカードを使用する。

[6]トレインプロフィール

- テレインは会場周辺の台地上の狭い範囲に位置する。
- 台地上は比高 10m 程度とみられる。
- 山林部の透視度は、高いところと低いところが部分的に点在している。
- テレイン内のルートは 95%が舗装されている。普段着・普段靴で競技が可能である。

[7]競技 10:00～16:00 【会場周辺】

- 競技の公平性を遵守し、静粛に競技を行うこと。他の選手のヒントになるような言動は慎むこと。
 - TC (タイムコントロール) がある可能性がある。その位置は地図上に示されていない。TC 近辺では係員の指示に従い、TC に挑戦すること。やり方に自信のない方は 1 番の前の説明用コントロールで説明を受けること。

- 正解なしコントロールがある可能性がある。

[8]ゴール 10:00～16:00 【校舎前トレイル O テント】

- スタート後、途中で競技を止める場合でもゴールを必ず通過すること。
- コントロールカードの 1 枚目を提出し、2 枚目は自分の控えとして地図とともに持ち帰ること。
- 正解表をゴールで配布する。競技の公平性のため、スタート前の選手に見せないようご協力をお願いする。
- アンケートを配布するので、ご協力をお願いする。

[9]速報 10:00～16:00 【校舎前トレイル O テント】

- 速報を速報所に掲示する。成績に疑問がある際は、受付で所定の質問用紙にて質問すること。
- 表彰は 3/14(日)に行う。
- 各クラス個人順位の 1～3 位まで表彰する。
- 大学対抗順位 (A クラスの上位 3 名の得点合計) の 1～3 位までを表彰する。

[9]相談ブース(2) 10:00～16:00 【校舎前トレイル O テント】

- 希望者にはゴール後、コースの解説を行う。各コントロールの解法等に疑問がある場合は気軽に尋ねること。

[11]その他

- 日本トレイル・オリエンテーリング競技規則に準じる。
- トレイル O コントローラー： 高橋厚 競技責任者： 山口尚宏
- コースプランナー： 山口尚宏・原健太
- トレイル O に関する問合せ先： 山口尚宏 y-n@yan.ne.jp TEL 0568-56-6038

☆これだけ覚えておけばばっちり！ トレイル O 競技上のポイント

- 通ってよいのは道のみである (駐車場のよう舗装地含む)。
- DP(ディーピー)はコントロールから見てコントロール番号の数字の方向の道上にある。
- DP から離れて道を左右に動いて答えを考えよう！
- ただしフラッグの順番は必ず DP から見て左から A・B・C…。
- パンチは慎重に。一度パンチしたら修正はできない。
- 正解なしの可能性を常に頭に置こう！
- タイムコントロールも 1 点だ。正確さが早さに優先する。

7.7 競技時間及びゴール閉鎖時刻

[1] 競技時間

- 競技時間は選手権の部では 2 時間 30 分、一般の部では 2 時間とする。
- 上記の時間を超えた選手はすべて失格とする。

[2] ゴール閉鎖時刻

- ゴール閉鎖時刻は、選手権の部では 14:30、一般の部では 13:15 とする。
- 競技途中であっても、ゴール閉鎖時刻までにはゴールを通過すること。
- 競技を途中棄権する場合でも、必ずゴールに e-card を提示すること。
- これが、不可能な場合は、最寄の役員に届けること。

7.8 弁当配布 (弁当配布テント) [10:30～12:30]

- 配布の放送がかかり次第、各校の代表者が弁当を取りに来ること。
- 弁当のゴミは学校ごとにまとめて弁当配布テントにて回収する。
- ⑧弁当ゴミの中に、弁当以外のゴミは絶対に入れないこと。

7.9 地図販売および地図返却

- クラシック競技当日は地図販売および地図返却は行わない。

7.10 表彰式 (競技会場) [14:00～]

- 表彰式は14:00頃より競技会場にて行う予定である。詳細は放送にて連絡する。
- 選手権の部は男女上位各6名、一般の部は上位各3名をそれぞれ表彰する。尚、選手権の部において、今年度初登録者のうち最も成績の良かった者、男女各1名を特別に表彰する。
- トレイルOの表彰式は翌日14日に行う。
- 入賞者は掲示と放送によって発表する。入賞者は放送内容に注意し、表彰式開始までに表彰台近くに集合すること。
- 競技会場にて花束の販売を行う予定である。

7.11 未帰還者届の提出 (本部テント) [～13:30]

- 各校の代表者は13:15の時点で自校の出走者の帰還状況を確認し、13:30までに未帰還者の有無に関わらず未帰還者届を提出すること。13:15以前に出走者全員の帰還が確認された場合は、速やかに未帰還者届を提出すること。

7.12 リレーオーダー用紙の提出 [14:00～15:00]

- 各校の代表者は、翌日のリレー競技のオーダー用紙を提出すること。
- 特例措置によるリレー選手権の部出場者の手続方法については2.3項を参照すること。
- 前日に大会受付で配布したリレーオーダー用紙のうち、「リレー直前変更届」を除く全ての用紙を使用、未使用に関わらずに提出すること。
- 一般の部において複数の学校で構成されるチームを組む場合は「混成チーム編成届」をいずれかの大学が提出すること。その際、ナンバーカード番号の交付を行う。尚、混成チームを編成できるのは、同一大学でMU・WU・XUを編成した際に余剰選手が出た場合のみである。同一大学3人以上の選手を複数の混成チームに編成することはできない。
- 一般の部の各クラスにおいて、今年度初登録者のみで構成されたチームのうち最も成績の良かったチームは特別表彰の対象となるので、今年度初登録者のみで構成されたチームは用紙の所定欄に印を付けること。印を怠ったチームは特別表彰の対象とならない場合がある。
- 全員分に該当するリレーオーダー用名前シールを、提出するいずれかの用紙に貼ること。なお、シールにはすでに欠場届を受理された選手の分も含まれている。その場合は「スプリントレース申込用紙・欠場届」の該当する欄に貼ること。
- リレーでは、人数の揃わないチームは出場できない。チームを組めなくなった場合、そのチームの選手はスプリントクラスに出場するか又は観戦となる

7.13 代表者ミーティング(受付テント前／雨天時更衣所) [16:00～16:15]

- 代表者ミーティングは、以下の内容で行われる。

	内容	備考
1	競技上の注意・諸連絡	—
2	リレー選手権の部及び一般の部 出場者への配布物配布	ナンバーカード・バックアップラベル・コントロール位置説明を配布する。バックアップラベルは競技前に各自はめ込んでおくこと。
3	全員が帰る大学分の e-card 回収	代表者が持参すること。

- クラシックにて使用した e-card 及び安全ピンは、引き続き翌日のリレーでも使用することになるので紛失・忘失に十分注意すること。
- このミーティングに参加できる人数は、チームオフィシャルを含めて各校2名とする。

7.14 競技会場から選手村への移動 [14:30～16:45]

- 競技会場より徒歩にて伊賀上津駅へ移動し、【緑白色テープ誘導25分】近鉄電車及び送迎バスで選手村へ移動する。榊原温泉口駅および赤目口駅からは競技終了時刻にあわせ送迎バスを運行する。各駅の役員の指示に従い乗車すること。
- 参加者が集中すると、電車に乗りきれないこともある。駅役員の指示に従い、後続の列車を利用すること。

7.15 インフォメーションデスク [19:00～21:00]

- インフォメーションデスクは 19:00～21:00 に湯元榊原館、対泉閣、名張シティホテルにそれぞれ設ける。トラブル・不慮の事故が発生した場合、直ちに連絡して指示を受けること。21:00 以降は 090-4296-9886 (遠山) へ連絡すること。
- リレー選手権の部のオーダー一覧表を配布するので、各校の代表者は開設時間内に取りに来ること。

8 リレー・MTB—O 競技【3/14（日）】

競技に関する全般情報については、「10. 競技情報」も参照すること。

8.1 選手村から競技会場への移動

- 全員選手村から、送迎バス・近鉄電車を利用し競技会場まで移動する。
- 下車駅は伊賀上津駅で、駅から徒歩にて競技会場へ向かうこと。【緑白色テープ25分】
- 送迎バスは榊原温泉地区では06:50、赤目地区では06:40より随時出発する。07:20までは1走の選手を優先とする。なお、各旅館には大会役員はいないので選手同士声を掛け合い、譲り合って乗車のこと。
- 各選手村より伊賀上津駅までの時刻表を以下に示す。

【電車時刻表 榊原温泉口】

近鉄電車 榊原温泉口発	伊賀上津駅着
07:11	07:24
07:27	07:42
07:45	07:59
08:14	08:28
08:22	08:38
09:13	09:27

【電車時刻表 赤目口・名張駅】

近鉄電車 赤目口発	名張駅 (乗換え)	伊賀上津 駅着
07:10	07:13	07:30
07:23	07:30	07:45
07:34	07:41	07:59
07:52	08:02	08:18
08:11	08:28	08:44
08:54	09:03	09:19

- 各宿舎とも出発前にチェックアウトを行うこと。なお、荷物は夕方まで宿舎に置くことができる。置き場所については宿舎の指示に従うこと。荷物を宿舎に置く場合、貴重品は宿舎に残さないこと。ただし、後夜祭参加者のうち選手村から後夜祭会場への移動手段が無い者は、必ずすべての荷物を持って競技会場へ向かうこと。

8.2 競技会場

8.3 公式掲示板

- 本部テント横に公式掲示板を設置する。

8.4 ナンバーカード（ゼッケン）

- 選手権の部・一般の部共に、使用するナンバーカードは前日の代表者ミーティングにて配布する。
- 選手権の部・一般の部共に、選手全員必ずナンバーカードを着用すること。
- ナンバーカードは、胸と背中（一般の部は胸のみ）の見えやすい位置に水平に1枚ずつ付けること。
- ナンバーカードを付けていない、もしくはナンバーカードが隠れている選手は出走できない。
- 競技中ナンバーカードがはがれないように、ナンバーカード1枚につき6個の安全ピンを使用すること。なお、安全ピンについては各自用意すること。

8.5 e-card

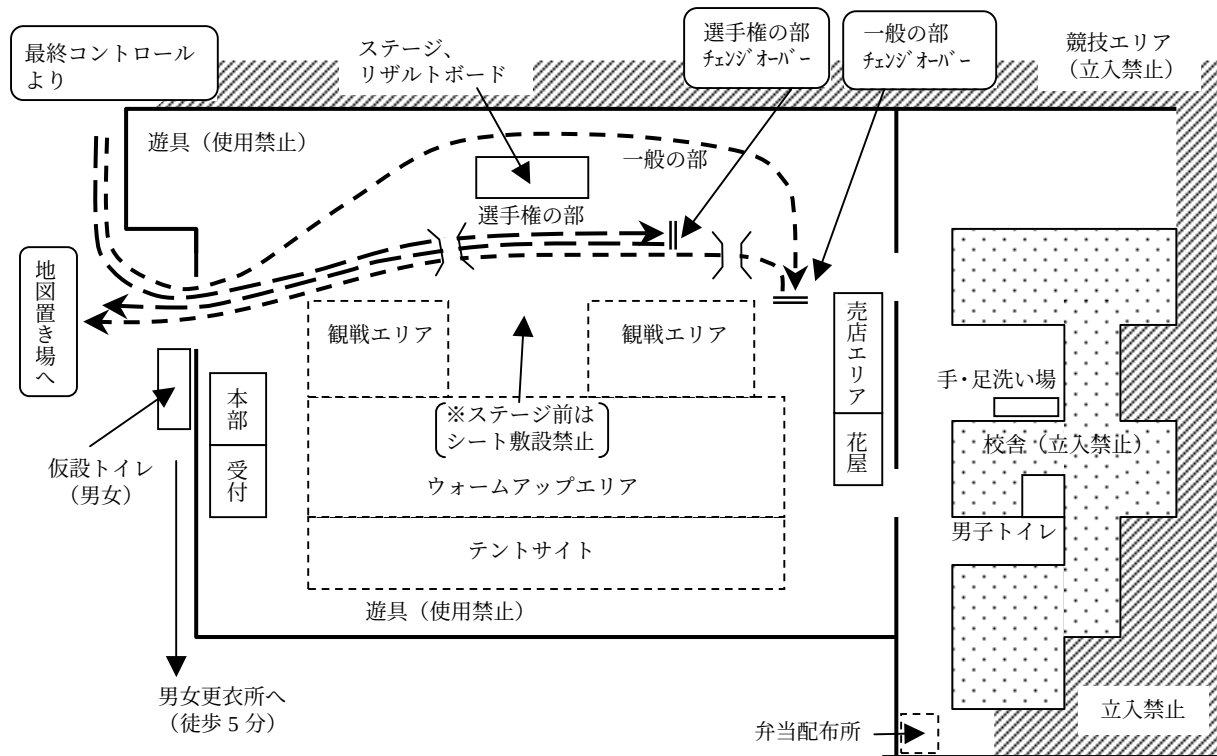
- 選手権の部・一般の部共に、使用するe-cardは開会式後の代表者ミーティングにて配布している。
- e-cardの紛失・忘失は失格となることがある。その場合、e-card再発行により出走は可能であるが参考タイムとする。再発行場所は大会受付となる。

8.6 リレー選手変更及び欠場最終受付（本部テント） [8:00～8:30]

[1] 選手権の部

- 選手権の部においては、オーダー用紙提出後、出場予定選手が病気・ケガにより出場できなくなった場合、各クラスの競技開始時刻の1時間前までであり且つ裁定委員会の手承を得るこ

<リレー会場地図>



とができれば、選手変更を受付ける。この場合には、「リレー直前変更届」を提出すること。

- 選手権の部へ選手を補充したことにより一般の部のチームに欠員が出た場合、スプリント競技出場者からの補充は認めない。

[2] 一般の部

- 一般の部については、欠場のみ受付ける。選手変更は受付けない。
- 前日のオーダー用紙提出の後、何らかの理由で欠場することになった場合は、大会受付に「リレー直前変更届」を提出すること。
- 欠員が生じたチームはリレーへの出走を認めない。残りの走者は、スプリント競技に出場するか、若しくは観戦となる。なお、この場合も「リレー直前変更届」を提出すること。

8.7 デモンストレーション（競技会場）【9:00～9:10】

- デモンストレーションに先立って、自分が使用する地図の置き場を確認できる時間帯を設ける。この時間帯に限り、地図置き場への立ち入りを認める。詳細な時間については、当日放送で指示する。
- スタートゴール地区で、デモンストレーション（競技説明）を行う。
- 前走者の来る方向、レーンの位置、チェンジオーバーの方法や、次走者の走る方向などが確認できる。

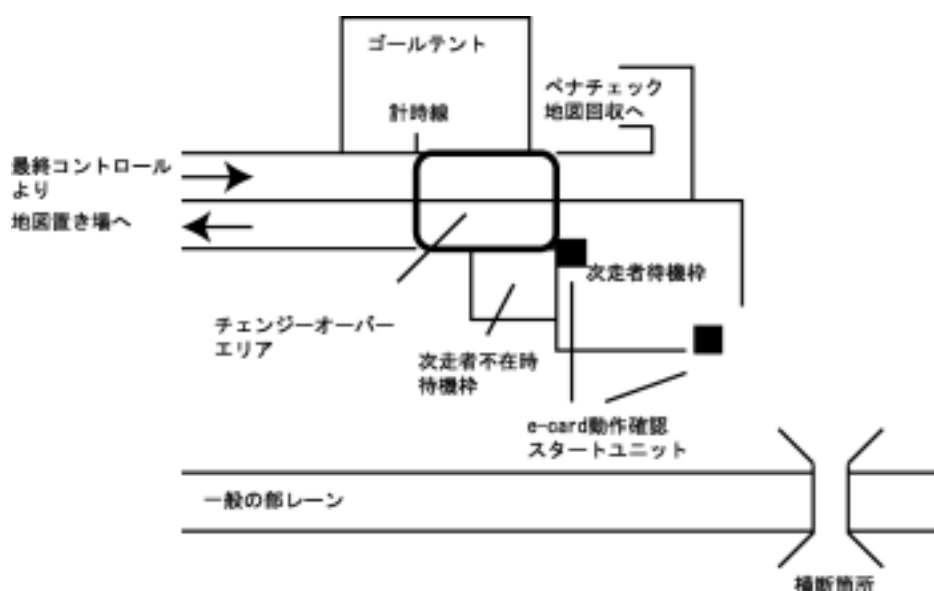
8.8 リレー競技（選手権の部）

[1] スタート

- 1走スタート地区は8.2項の会場レイアウト図を参照すること。
- 各クラスのスタート時刻は以下の通りである。

ME	9:30
WE	9:40
- 両クラスとも1走の選手はスタート10分前に1走スタート地区に集合すること。
- スタート時刻に遅刻したチーム、e-card若しくはナンバーカードが無い者、及び不備のある者はスタートできない。
- 1走スタート地区では役員の指示に従って整列すること。
- 1走スタート地区で地図は渡されるが、スタート時刻まで中を見てはならない。
- e-cardのアクティベートを行うので役員の指示に従うこと。
- スタートの合図はピストルで行う。フライングがあった場合は笛を鳴らす。この場合は役員の指示に従ってスタートをやり直す。
- スタート後は赤白テープ誘導に従って進み、スタートフラッグ（地図上の△）を通過しなければならない。スタートフラッグを通過しない場合は失格となる。

<リレー選手権の部 スタート／ゴール地区レイアウト>



[2] 有人コントロール

- コントロールに役員を配置する場合があるが、e-cardの提示の必要はない。

[3] チェンジオーバー

- 前走者がゴールのおよそ5分前の地点を通過した際、ゼッケン番号を「前走者接近情報板」に掲示する。掲示が遅れる場合もあるが、実施規則23.10に規定する次走者への告知はこれによるものとする。
- e-card若しくはナンバーカードが無い者、及び不備のある者は出走できない。
- 次走者待機枠の入口には、動作確認用スタートユニットを設置しておく。次走者は必ずe-cardのアクティベートを行ってから、次走者待機枠に入ること。
- アクティベートでは、動作確認用スタートユニットの赤ランプが点滅することで確認できる。赤ランプが点滅しない場合はe-cardの故障のおそれがあるので、直ちに役員に申し出てe-cardの再発行を受けること。
- チェンジオーバーの前に再度e-cardのアクティベートを行うこと。
- チェンジオーバーは、前走者と次走者の接触をもって行う。チェンジオーバーが正しく行われなかったと役員が判断した場合は、そのチームは失格となる。
- 次走者が次走者待機枠にいない場合は、そのまま立ち止まらずに前に進み、役員にその旨伝えること。その後、役員にe-card及び地図を渡し、指示に従って、次走者不在時待機枠にて次走者を待つこと。
- 選手権の部の次走者待機枠には、次走者の選手とチームオフィシャルの2名以外は入ることができない。但し、チームオフィシャルのいない学校については、他の選手権の部競技者がチームオフィシャルの代わりをしてもよい。
- チェンジオーバー後、次走者は、赤白色テープ誘導に従って選手権の部地図置き場に行き、自分のゼッケン番号が記載されている地図を取ること。
- 他の選手の地図を取った場合は失格となるので、地図をとる際にしっかり確認すること。

- 自分の地図が無い場合は、地図置き場の役員に申し出ること。
- 地図を取った後は、さらに赤白色テープ誘導に従い、スタートフラッグ（地図上の△）を通過すること。スタートフラッグを通過しない場合は失格となる。

[4] ゴール

- 最終コントロールからは赤白色テープ誘導に従ってレーンに入り、計時線を通過する。テープ誘導は途中で一般の部と合流し、ゴール直前で再び分かれるので表示に従い間違えないようにすること。
- 計時線を通過した後は、e-cardを渡すまで他の選手を追い抜いてはならない。この後、役員の指示に従ってe-card及び地図を渡すこと。全クラスのウムスタート終了時までは地図を回収する。地図を回収できない場合は失格とする。
- 競技を棄権する場合でも、必ずゴールにe-card及び地図を提出すること。これが不可能な場合は、最寄りの大会役員にe-card及び地図を届けること。
- ゴールでの調査依頼などは一切受付けない。大会受付に申し出ること。

[5] ウムスタート

- ME、WEともウムスタート時刻は13:00を予定している。ただし、当日の進行状況によって変更する場合があるので、放送には注意すること。
- ウムスタート時刻の10分前までにチェンジオーバーできなかったすべての選手は選手権の部次走者待機枠に集合し、役員の指示に従うこと。
- 次走者待機枠集合後、ウムスタート時刻までのチェンジオーバーは可能である。ウムスタート時刻に遅刻した選手は出走できない。
- スタート後、赤白色テープ誘導に従って地図置き場に行き、自分のナンバーカード番号が記載されている地図を取ること。
- 他の選手の地図を取った場合は失格となるので、地図をとる際にしっかりと確認すること。
- 自分の地図がない場合は、地図置き場の役員に申し出ること。
- ウムスタートになったチームの記録は参考記録となる。

[6] 失格

- 失格は、当該校と裁定委員会によって確認され次第、公式掲示板に掲示する。
- 失格チームは、その後のチェンジオーバーを禁止する。
- 失格チームの残り走者は、ウムスタート時に出走できる。

[7] ウイニングラン

- 選手権の部にて、優勝が確定的な学校のみ、ウイニングラン（同チームの選手による最終走者の伴走）を行うことができる。希望する場合は、大会受付に申し出て許可を得ること。ただし、競技状況によっては許可しない場合もある。
- 役員の指示に従ってウイニングランを行うこと。許可を受けずに最終コントロールからの誘導区間・ゴールレーンに入ってはならない。
- ウイニングラン中は、伴走者が最終走者の前を走ったり、体に触れたり、他の選手の邪魔にならないように注意すること。また、伴走者は計時線通過後そのまま走り抜けること。

8.9 リレー競技（一般の部）

[1] スタート

- 1走スタート地区は8.2項の会場レイアウト図を参照すること。

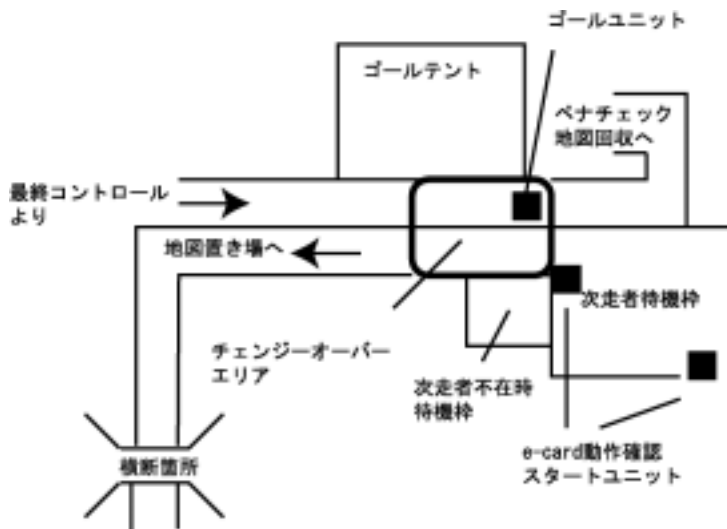
- 各クラスのスタート時刻は以下の通りである。

MU 9:50

WU/XU 10:00

- 各クラスとも、1走の選手はスタート10分前に1走スタート地区に集合すること。
- スタート時刻に遅刻したチーム、e-card若しくはナンバーカードが無い者、及び不備のある者はスタートできない。
- 1走スタート地区では役員の指示に従って整列すること。
- 1走スタート地区で地図は渡されるが、スタート時刻まで中を見てはならない。
- e-cardのアクティベートを行うので役員の指示に従うこと。
- スタートの合図はピストルで行う。フライングがあった場合は笛を鳴らす。この場合は役員の指示に従ってスタートをやり直す。
- スタート後は赤白テープ誘導に従って進み、スタートフラッグ（地図上の△）を通過しなければならない。スタートフラッグを通過しない場合は失格となる。

<リレー一般の部、スプリント スタート／ゴール地区レイアウト>



[2] チェンジオーバー

- 前走者の姿が見えてからチェンジオーバーエリアまでの所要時間は、90秒～2分程度と予想される。ゼッケン番号の掲示・放送は行わないので、次走者は、前走者の帰還を予想して準備をし、前走者がスタート／ゴール地区付近に現れたら速やかに次走者待機枠に入ること。前走者が競技会場に入ってから、スタートゴール地区の周囲を走って、チェンジオーバーエリアに達する様子がスタート／ゴール地区から確認できる。
- e-card若しくはナンバーカードが無い者、及び不備のある者は出走できない。
- 次走者待機枠の入口には、動作確認用スタートユニットを設置しておく。次走者は必ずe-cardのアクティベートを行ってから、次走者待機枠に入ること。
- アクティベートでは、動作確認用スタートユニットの赤ランプが点滅することで確認できる。赤ランプが点滅しない場合はe-cardの故障のおそれがあるので、直ちに役員に申し出てe-cardの再発行を受けること。

- また、チェンジオーバーの前に再度e-cardのアクティベートを行うこと。
- チェンジオーバーは、前走者と次走者の接触をもって行う。チェンジオーバーが正しく行われなかったと役員が判断した場合は、そのチームは失格となる。
- 次走者が次走者待機枠にいない場合は、そのまま立ち止まらずに前に進み、役員にその旨伝えること。その後、役員にe-card及び地図を渡し、指示に従って、次走者不在時待機枠にて次走者を待つこと。
- チェンジオーバー後、次走者は、赤白色テープ誘導に従って地図置き場に行き、自分のゼッケン番号が記載されている地図を取る。
- 他の選手の地図を取った場合は失格となるので、地図をとる際にしっかり確認すること。
- 自分の地図が無い場合は、地図置き場の役員に申し出ること。
- 地図を取った後は、さらに赤白色テープ誘導に従い、スタートフラッグ（地図上の△）を通過すること。スタートフラッグを通過しない場合は失格となる。

[3] ゴール

- 最終コントロールからは赤白色テープ誘導に従ってゴールレーンに入る。テープ誘導は途中で選手権の部と合流し、ゴール直前で再び分かれるので表示に従い間違えないようにすること。
- ゴールはパンチングフィニッシュとなる。チェンジオーバーするまではゴールできない。
- パンチングフィニッシュ後は他の選手を追い抜いてはならない。この後、役員の指示に従ってe-card及び地図を渡すこと。全クラスのウムスタート終了時までには地図を回収する。地図を紛失した場合は失格とする。
- 競技を棄権する場合でも、必ずゴールにe-card及び地図を提出すること。これが不可能な場合は、最寄りの大会役員にe-card及び地図を届けること。
- ゴールでの調査依頼などは一切受付けない。大会受付に申し出ること。

[4] ウムスタート

- 各クラスともウムスタート時刻は12:30を予定している。ただし、当日の進行状況によって変更する場合があるので、放送には注意すること。
- ウムスタート時刻の10分前までにチェンジオーバーできなかったすべての選手は一般の部次走者待機枠に集合し、役員の指示に従うこと。
- 次走者待機枠集合後、ウムスタート時刻までのチェンジオーバーは可能である。ウムスタート時刻に遅刻した選手は出走できない。
- スタート後、赤白色テープ誘導に従って地図置き場に行き、自分のナンバーカード番号が記載されている地図を取る。
- 他の選手の地図を取った場合は失格となるので、地図をとる際にしっかりと確認すること。
- 自分の地図が無い場合は、地図置き場の役員に申し出ること。
- ウムスタートになったチームの記録は参考記録となる。

8.10 スプリント競技（一般の部）

[1] スタート

- 1走スタート地区は8.2項のリレー競技会場レイアウト図を参照すること。
- 各クラスのスタート時刻は以下の通りである。
MS /WS 10:00
- 各クラスとも、1走の選手はスタート10分前に1走スタート地区に集合すること。
- スタート時刻に遅刻した者、e-card若しくはナンバーカードが無い者、及び不備のある者はスタートできない。

- 1走スタート地区では役員の指示に従って整列すること。
- 1走スタート地区で地図は渡されるが、スタート時刻まで中を見てはならない。
- e-cardのアクティベートを行うので役員の指示に従うこと。
- スタートの合図はピストルで行う。フライングがあった場合は笛を鳴らす。この場合は役員の指示に従ってスタートをやり直す。
- スタート後は赤白テープ誘導に従って進み、スタートフラッグ（地図上の△）を通過しなければならない。スタートフラッグを通過しない場合は失格となる。

[2] ゴール

- ゴールエリアのレイアウト図は8.9項を参照すること。
- 最終コントロールからは赤白色テープ誘導に従ってゴールレーンに入る。テープ誘導は途中で選手権の部と合流し、ゴール直前で再び分かれるので間違えないようにすること。
- ゴールはパンチングフィニッシュとなる。
- パンチングフィニッシュ後は他の選手を追い抜いてはならない。この後、役員の指示に従ってe-card及び地図を渡すこと。全クラスのウムスタート終了時までには地図を回収する。地図を紛失した場合は失格とする。
- 競技を棄権する場合でも、必ずゴールにe-card及び地図を提出すること。これが不可能な場合は、最寄りの大会役員にe-card及び地図を届けること。
- ゴールでの調査依頼などは一切受付けない。大会受付に申し出ること。

8.11 MTB-O

マウンテンバイクオリエンテーリング競技を一般併設として3月14日（日）に実施する。事前申込締切は2月27日（金）必着。要項を参考にホームページ等からエントリーのこと。当日参加はできない。また、BBクラスのみリレー一般併設競技とのダブルエントリーが可能である。

[1] 受付

- 他種目とのダブルエントリーをしている者、およびレンタルを必要としている者は受付を通過すること。それ以外の者はe-card置き場で自分用のe-cardを取る。受付を通る必要はない。
- 受付時間 8:30～11:00
- 受付の流れ
 - 1) レンタルバイクを予約されている者は、レンタル代を払ってMTBを受け取る。レンタル代金は2000円前後を予定している。
 - 2) ダブルエントリーをしている者は、スタート時刻の指定を受ける。
 - 3) E-cardは各自e-card置き場で自分のものを取る。
- e-card置き場には、e-card、タイラップ5本、ナンバーカード、e-card固定用のリールが置かれている。必ず自分のもの取るようにすること。

[2] ナンバーカード（ゼッケン）

- ナンバーカードは、MTBに正面から見えるように取り付ける。
- ナンバーカードを付けていない、もしくはナンバーカードが隠れている選手は出走できない。
- ナンバーカードの取り付けには、配布するタイラップを使用すること。

[3] e-card

- e-cardは競技中にMTBと分離できない状態にしなければならない。
- まず、タイラップを用いて、MTBの好きな場所に配布するリールを取り付ける。そしてリー

ルの先にe-cardを取り付ける。当日装着例を例示する。

- e-card の取り付けは、必ずスタート枠に入る前に行うこと。
- そのほか e-card 一般についての説明は、e-card の章を参照すること

[4] 公式掲示板

- 公式掲示板は一般併設用のものを使用する。
- プログラムから変更や追加があった競技情報などを掲示する。また、地図の凡例を掲示する。

[5] 地図

『青山高原 for MTB-O』

調査：2003 年 11 月～2004 年 1 月

縮尺：1/15,000 等高線間隔：5m 道の等級：6 段階表示

マップホルダーの使用を前提としているため、防水加工はされていない。

[6] 初心者説明

- 初心者説明所を設ける。
- オリエンテーリングそのものについて、MTB の操作について、MTB-O のルールについて、電子式パンチングシステムの使用方法について、など各種質問を受け付ける。

[7] コース

クラス	距離	優勝設定時間	難易度の目安
BMA	14.5km	80 分	男性上級者
BWA	12.5km	70 分	女性上級者
BB	10km	50 分	初心者、中級者

[8] テレイン・コースプロフィール

- テレインは比較的急峻な谷および比較的なだらかな高原状の地形からなる。
- 山中には林道からテクニカルなシングルトラックまで変化にとんだ道が発達している。ほとんどの道が MTB で走行可能である。
- A クラスのルートは、ナビゲーションテクニックと MTB のライディングテクニックのどちらが欠けても好タイムを出すことは難しい。一部 MTB を担いで通過しなくてはならないところもある。
- B クラスのルートはダブルトラックが多く、ナビゲーションもやさしく設定されている。

[9] スタート地区

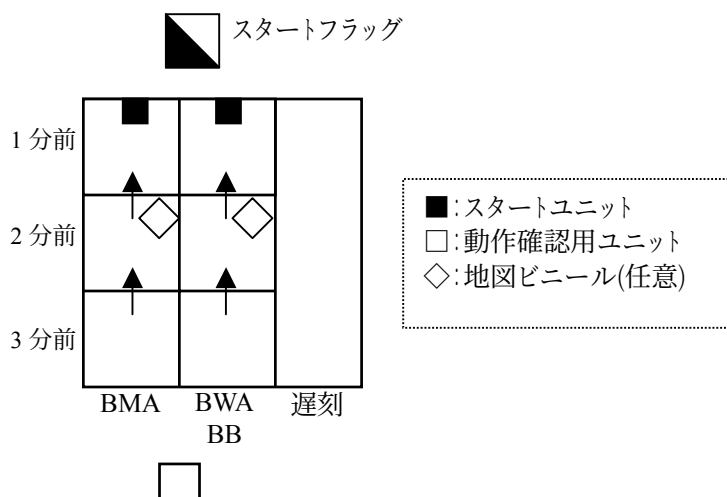
- 競技会場からスタート地区までは、紫白テープ誘導、MTBで約25分である。途中急な山道を押さなくてはならない区間がある。
- e-card 若しくはナンバーカードが無い者、及び不備のある者は正規の時刻にスタートできない場合がある。

[10] スタート方法

スタート時刻 3 分前まで	e-card を所定のユニット（動作確認用ユニット）へはめ込み、e-card のアクティベート確認を行なう。アクティベートは赤ランプが点滅することによって確認することができる。赤ランプが点滅しない場合は、e-card 故障のおそれがある為直ちに係員に申し出て e-card の再発行を受けること。スタート枠に入るまでに、e-card が MTB に取り付けられていることを確認すること。
3 分前	スタート枠に入る。
2 分前	1 つ前の枠に進む。地図の防水用のビニールが必要な人は、この時点で受け取ることができる。
1 分前	更に 1 つ前の枠に進み、役員から e-card の確認を受け、地図を受け取る。この時点から地図を見ることができる。
10 秒前	役員の指示に従い、e-card をスタートユニットへはめ込むこと。 スタートの合図と同時に離すこと。
スタート	スタートチャイマーの合図後、スタートする。
スタート後	スタートフラッグはスタート地区の目の前にある。地図上で△地点を表す。

- 遅刻者は役員の指示に従い、遅刻枠へ向かうこと。正規のスタート時刻の選手に影響を与える恐れのある場合は、スタートを遅らせることがある。

<MTB-O スタート地区レイアウト>



[11] 競技

- MTB を使用したポイントオリエンテーリング。コントロールは必ず順番どおりに通過すること。
- 各コントロールには、必ず MTB と一緒に到達しなくてはならない。
- 地図上で表記された道以外を走行することは禁止する。
- 地図上で道と表記されていない山中も、MTB から降りて押し、担ぎによって通過することは許可する。これは本大会の特別ルールである。
- 一部公道を通過する区間がある。公道でなくても、山中の仕事道には軽トラックなどが入ってくることがある。また、他の選手が前方から走ってくる可能性もある。交通ルールを遵守し、

安全に気を配って走行すること。

- MTB-O 競技コース上の都合のよい場所には救護所はない。ただし、フット O 用に置かれた救護所を利用することはかまわない。必要な者は、水や補給食を自分で携帯すること。
- MTB のトラブルは、選手自ら解決しなくてはならない。ただし、工具などの選手間の貸し借りは許可する。

[12] ゴール

- 最終コントロールからゴールまでは紫色テープ誘導である。十分にスピードを落としてゴールに進入すること。
- ゴール方法については、クラシックの説明と同様である。あわせて参照すること。

[13] 服装、装備

- ヘルメットの着用を義務付ける。ヘルメットをかぶっていない者は出走できない。
- それ以外の服装は自由とする。工具や水、食料などを携帯するザックの使用も自由である。下生えの濃い道も一部存在するので、できるだけ肌の露出しない服装を推奨する。
- アイウェア(サングラス)、グローブの着用を推奨する。林間は暗い部分が多くアイウェアは色の薄いものがよい。グローブは自転車用のものがベストだが、軍手などでもかまわない。
- レース中のマップの携帯方法は自由であるが、マップホルダーの用意を推奨する。防水用の地図ビニールが必要な場合は、スタート地区で受け取ることが可能である。
- パンクなどの各種トラブル対策に、工具類や予備のチューブなどの携帯を推奨する。
- サイクルコンピュータの使用は自由である。
- コンパスを所有していない者のために、貸し出しを行う。当日受付に申し出ること。
- ナビゲーション目的でのGPSの使用を禁止する。ログ取りのために携帯することは許可する

[14] スタートリスト

- スタートリストは一般併設プログラムに掲載する。

[15] 駐車場について

- MTBを持参する者向けに、会場までMTBであれば問題なく自走可能な距離に専用の駐車場を用意する。詳細は、一般併設用のプログラムに掲載される。

[16] その他

- スタート後、途中で競技を止める場合でもゴールを必ず通過すること。
- コース設定者： 相川 創、落合 公也
- MTB-O競技に関する問合せ先： 相川 創 Sou.Aikawa@ma8.seikyou.ne.jp TEL090-8792-4912
- MTB-O一般についての情報、追加情報などは<http://ha8.seikyou.ne.jp/home/Sou.Aikawa/> を参照すること。

8.12 競技時間及びゴール閉鎖時刻

[1] 競技時間

- 各クラスの競技時間は以下の通りである。

選手権の部	：	ME—5時間	WE—4時間30分
一般の部	：	リレー—4時間30分	スプリント—2時間
- 上記の時間を超えたチーム・選手は失格とする。但し、選手権の部については実施規則25.6項に従い参考記録とする。

[2] ゴール閉鎖時刻

- ゴール閉鎖時刻は選手権の部、一般の部（MTB-Oを含む）共に、14:30とする。
- 競技途中であっても、ゴール閉鎖時刻までにはゴールを通過すること。
- 競技を途中棄権する場合でも、必ずゴールにe-card及び地図を提出すること。これが不可能な場合は、最寄りの役員に届けること。

8.13 弁当配布（弁当配布テント）【10:30～12:30】

- 配布の放送がかかり次第、各校の代表者が弁当を取りに来ること。
- 弁当のゴミは学校ごとにまとめて弁当配布テントにて回収する。
- ⑧弁当ゴミの中に、弁当以外のゴミは絶対に入れないこと。

8.14 地図返却【13:00～（予定）】

全クラスのウムスタート終了後、会場においてクラシック、リレー、及び MTB-O の地図を返却する。返却場所等詳細は放送で指示する。

8.15 地図販売及び配布（本部テント）【13:00～15:00】

[1] 販売

- 全クラスウムスタート終了後、クラシック及びリレーの地図販売を開始する。

[2] チームオフィシャル用・賛助会員用地図配布

- 地図販売開始以降、チームオフィシャルに地図（全コントロール図と ME 及び WE のコース図及び白図）を配布する。オフィシャル ID カードを持参すること。
- 日本学連賛助会員には、希望のコース図をクラシック・リレー各 1 枚無料で配布する予定である。なお、枚数に限りがあるので、希望に沿えない場合がある。

8.16 表彰式（競技会場）【14:30～】

- 表彰式は 14:30 頃より競技会場にて行う。
- 選手権の部は上位 6 チーム、MU、WU、XU は上位 3 チーム、スプリントクラスは男女上位各 1 名をそれぞれ表彰する。なお、スプリントを除く一般の部の各クラスにおいて、今年度初登録者のみで構成されたチームのうち、最も成績の良かったチームを各クラス特別に表彰する。
- 本年度から創設された山川克則杯の表彰もあわせて行う。この賞は選手権の部だけではなく一般の部やトレイル O も含めて、クラシック・リレーの 2 日間で最も多くの入賞者をだした（最も多くのメダルを獲得した）大学に贈られる。詳細については、公式ホームページを参照のこと。
- 入賞者は掲示と放送によって発表する。入賞者は放送内容に注意し、表彰式開始までに表彰台近くに集合すること。
- 競技会場にて花束の販売を行う予定である。
- トレイル O 競技本戦の各クラス個人順位の 1～3 位まで表彰する。
- トレイル O 競技本戦の大学対抗順位（A クラスの上位 3 名の得点合計）の 1～3 位までを表彰する。
- 引き続き会場にて閉会式を行う。（9 章）

8.17 未帰還者届の提出（本部テント）【～15:00】

- 各校の代表者は 14:30 の時点で自校の出走者の帰還状況を確認し、15:00 までに未帰還者の有無に関わらず未帰還者届を提出すること。 14:30 以前に出走者全員の帰還が確認された場合は、速やかに未帰還者届を提出すること。

9. 閉会式【3/14(日)】

9.1 閉会式(競技会場)

リレーの表彰式にひき続いて閉会式を行う。閉会式の内容は以下のとおりである。

1. 総評
2. 2003 年度インカレ実行委員長挨拶
3. 閉会宣言

9.2 競技会場からの帰路【14:30～16:00】

- 各自徒歩にて伊賀上津駅へ移動し、近鉄電車等にて帰途につくこと。
- 選手村の宿舎に自家用車を置いている者のため、榊原温泉口駅・赤目口駅から送迎バスを運行する。
役員はいないので、各自にて乗車すること。

10. 競技情報

10.1 地図について

- 地図は以下の仕様のものを使用する。
 - クラシック
縮尺 1:15,000、等高線間隔 5m、走行可能度 4段階表示
 - リレー
縮尺 1:10,000、等高線間隔 5m、走行可能度 4段階表示
- 地図表記はISOM2000「International Specification for Orienteering Maps (国際オリエンテーリング地図規定)」に従っている。
- 上記規定の中には地図ごとに定義を定め、これを凡例に示すことで使用が認められている特徴物がある。この規定に従って以下のように記号を定める。

緑の ○ ...独立樹

黒の ○ ...炭焼き窯跡

黒の × ...ほこら、石碑、石仏等

上記規定に従わない特殊記号を、大会コントローラーの同意を得て以下のように定める。

緑のクロスハッチ  ...椎茸床 (ほた場) : 立入禁止

黒の  ...ビニールハウス

- 表記に関してはモデルイベントの地図凡例を参照のこと。クラシック及びリレーに使用する地図は凡例を省略している。
- モデルイベントでは、1:10,000の地図のみが提供される。
- 椎茸床 (ほた場) は立入禁止である。コース上の小さなほた場は立入禁止のパープルハッチが表記されていなくても、青黄テープで囲んである場合がある。
- 地図上黒の縦ハッチ (常時立入禁止) の部分がある。
- 本大会で使用する地図は、すべてビニール袋に封入されている。

10.2 テレインの概要

標高約 250～600m に位置する。中央部を東西に流れる川によって隔てられた大きなふたつの山塊からなる。全体的にやや急峻だが、尾根筋・沢筋は比較的緩やかである。植生は、主に手入れされた見通し・走行可能度のよい針葉樹林と、見通し・走行可能度のあまりよくない針葉樹と広葉樹が混在する林に大別される。標高が低くなるにつれて、後者の割合が高くなる。また、標高の高いエリアでは下草により走行可能度が悪い部分が存在する。テレイン内には林業用車両が通行するための道がいくらか存在する。

10.3 コース距離および登距離 (単位: [m])

クラシック		
	コース距離	登距離
ME	7800	480
WE	5300	300
MAL1	4500	
MAL2	4500	
MAL3	4600	
MAS	2400	
MB	2600	
MF1	3300	
MF2	3400	
WAL	3500	
WAS	3000	
WB	2600	
WF	2500	

リレー (1 走者あたり)		
	コース距離	登距離
ME	4300-4400	245-285
WE	3600-3800	205-210
MU	3400	
WU	3000	
XU	3000	
MS	3400	
WS	3000	

10.4 テレイン及びコースに関する情報

- 本テレインは積雪の可能性があるので、各自で対策をとること。

10.5 e-card について

[1] 電子パンチングシステムの概要

- 本大会では、EMIT 社製の電子パンチングシステム (Electronic Punching and Timing system) を使用する。
- 電子パンチングシステムでは、競技者が手に持って走るタグ (e-card) と、e-card を起動するためのスタート用のユニット (スタートユニット) と、コントロールにおいて記印を行うためのユニット (コントロールユニット) を用いる。
- スタートユニットに e-card をはめ込むと e-card が動作し始め (この動作をアクティベートと呼ぶ)、正常に動作している場合にはスタートユニットについているランプが赤く光る。
- コントロールユニットは固有の番号をもっており、アクティベートした e-card をはめ込むことにより、この固有の番号を e-card が読み取り、e-card に記録される。
- また、e-card には時計が内蔵されており、アクティベートと同時に計時を開始し、コントロールユニットの固有の番号と同時に、コントロールユニットにはめ込んだ時間も記録される。
- これらの記録されたデータをゴール後に読み取り、失格判定を行う。
- e-card は、機械であるため途中で故障する可能性がある。故障しても失格判定を行えるように、e-card にはバックアップラベルが付いている。
- バックアップラベルはコントロールユニットにきちんとはめ込んだ場合に、従来のコントロールカードと同様に穴が空くような構造となっている。(ただし、穴は 1 点、位置によってどのコントロールか判別する)

[2] e-card 使用上の注意点

- e-card の加工、書き込みなどは認めない。このためコントロール位置説明表を携帯する場合は、ビニール袋、コントロールカードケース等を利用してよい。

- アクティベートを行っていない場合、一切の記印が記録されないため、スタートユニットでは各人でランプが点灯することを確認すること。ランプが点灯しない場合には役員に届け出ること。
- e-card が適切に動作していなかった場合はバックアップラベルでコントロールの通過を確認するのでバックアップラベルも紛失しないように十分注意すること。
- e-cardの紛失・忘失は失格となることがある。
- e-card の電子記録によって正しくコントロールを回っていることが証明される限りにおいて、バックアップラベルを紛失しても失格とはしない。
- バックアップラベルにも記印を行うため、e-card をコントロールユニットにきちんとはめ込むこと。
- スタートユニットにはめ込むと、以前の記録は消去されるため、競技開始後は決してスタートユニットに近づけないこと。

[3] コントロールで間違った記印をした場合の対処方法

- 同じ番号のコントロールで続けて2回以上パンチした場合は最初のパンチのみが記録される。パンチに不安がある場合は2回以上パンチしても問題は無い。
- 途中で間違ったコントロールのパンチが記録されていても正しい順番で回ったことが確認できれば完走と認める。従って、間違ったコントロールでパンチした場合でもそのまま正しいコントロールに行ってパンチすればよい。

【例1】 7→8→9と行くべきところ、8を飛ばして9をパンチした場合

⇒そのまま8に戻ってパンチをし、再び9をパンチする。

【例2】 7の次に8に行くべきところを他のクラスのコントロールXでパンチした場合

⇒そのまま8に行ってパンチする。

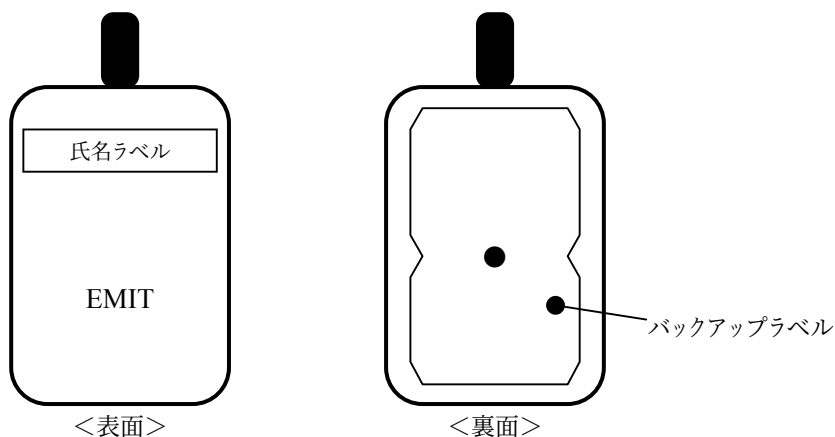
[4] その他注意事項

- 競技運営の都合上、インカレ実行委員会から貸出すカード以外のカードの使用は認めない。但し、モデルイベント中のみ個人所有の e-card の使用を認める。
- インカレ実行委員会が貸し出す e-card には氏名が記入されたラベルが貼り付けられており、選手1人につき1枚ずつ貸し出される。クラシック・リレー両日とも同一の e-card を使用する。
- e-card を紛失若しくは破損した場合、弁償金 (5000 円程度) を徴収する。競技中の事故で破損した場合にはその限りではない。

<e-card に関するフローチャート>

		選手権の部	一般の部
3/12	代表者ミーティング	e-card 及びクラシック用バックアップラベルを配布。 リレーのみの出場者の e-card 及びリレー用バックアップラベルを配布。	
3/13	クラシック欠場受付	欠場届のみを提出し、e-card は代表者が保管。	
	スタート	アクティベート失敗の場合には役員の指示に従い代替 e-card と交換。	
	競技中	e-card を競技中に損壊／紛失した場合にはゴールに向かい役員へ報告。	
	ゴール	ゴール後 e-card を提示。 確認終了後そのまま持ち帰り保管。	
	代表者ミーティング	リレー用バックアップラベル配布。 全員が帰る大学分の e-card については代表者から回収。	
3/14	リレー選手権の部 オーダー変更	変更前・変更後選手両方の e-card を大会受付に持参し、役員の指示に従う。（一般の部は欠場受付のみ）	
	リレー欠場受付 不要 e-card 回収	欠場受付と同時に、リレー欠場分の e-card 及びリレーにエントリーしていない選手分の e-card を代表者から回収。	
	スプリント競技への変更	—	変更選手の e-card を持参し、役員の指示に従う。
	スタート	アクティベート失敗の場合には役員の指示に従い代替 e-card と交換。	
	競技中	e-card を競技中に紛失した場合にはゴールに向かい役員へ報告。	
	ゴール	ゴール後に e-card 回収。	

<氏名ラベル及びバックアップラベル貼り付け位置 (実物も確認すること) >



10.6 救護所及び給水所

- クラシック・リレー共に、競技会場本部テント付近に救護所を設ける。また、それ以外にクラシック選手権、クラシック一般、リレー選手権の部では救護所を設ける。
- クラシック選手権の部では、飲料水を用意した給水所を設ける。給水はセルフサービスである。
- 競技中に怪我人を発見した場合は、救護所またはゴールの役員に連絡すること。
- すべての競技者及びチームオフィシャルは、競技より優先される不慮の事故が生じた場合は最寄りの役員に連絡すること。

10.7 調査依頼及び提訴

[1] 調査依頼

- クラシック・リレー共に、大会受付にて調査依頼を受け付ける。
- 調査依頼の用紙は、大会受付にある。
- 回答は、公式掲示板に掲示する。
- 成績速報に関する調査依頼は、ゴール閉鎖後1時間以内に行うこと。
- 調査依頼には主管者が回答する。調査依頼の回答に疑義がある場合のみ、提訴を受け付ける。

[2] 提訴

- クラシック・リレーとも選手権の部または、大会全体に関するインカレ実施規則に対する違反について、主管者の回答に疑義がある場合は提訴を行うことができる。提訴は裁定委員会に対して文書で行う。
- 提訴に対する裁定委員会の判断は最終的なものである。関係者に通知されるほか、大会報告書にて報告される。

10.8 テープ誘導の色一覧

該当者	内容	テープの色
共通	伊賀上津駅 ～ 会場	緑白
クラシック (選手権の部)	スタート待機所 ～ スタート	青白
	スタート ～ スタートフラッグ	赤白
	最終コントロール ～ ゴール	赤白
クラシック (一般の部)	会場 ～ スタート	青白
	最終コントロール ～ ゴール	赤白
リレー (選手権の部)	スタート ～ スタートフラッグ	赤白
	最終コントロール ～ ゴール	赤白
リレー (一般の部)	スタート ～ スタートフラッグ	赤白
	最終コントロール ～ ゴール	赤白
スプリント	スタート ～ スタートフラッグ	赤白
	最終コントロール ～ ゴール	赤白
MTB-O	会場 ～ スタート	紫白
	最終コントロール ～ ゴール	紫
共通	立ち入り禁止区域	青黄

11. エントリーリストおよびスタートリスト

11.1 チームオフィシャルリスト

(67名)

大学	氏名	大学	氏名
岩手大学	熊谷 智之	実践女子大学	天野 啓
	浜岡 将司		伊是名 奈津子
東北大学	禅洲 拓	東京農業大学	松岡 崇
	平林 静保	相模女子大学	井手 千寛
北海道大学	佐野 智人		高橋 ひろみ
	藤本 拓史	東京工業大学	井ノ川 智史
宮城学院女子大学	柏倉 佳介		蔵田 真彦
岩手県立大学	安保 寛明	東京女子大学	田島 聖子
金沢大学	小林 力		降旗 芳典
	片山 裕典	日本女子大学	水野 真理
	南 朋江		矢口 恭子
新潟大学	今福 和也	津田塾大学	雑賀 啓明
	中野 秀紀		横井 温子
	土屋 裕之	茨城大学	引地 隆介
慶應義塾大学	稲津 隆敏	東京都立大学	山内 進
	森下 隼人		柴田 寛士
千葉大学	芹澤 智裕	静岡大学	柘植 敦司
	高瀬 彩和		長谷川 靖
中央大学	藤野 真一	名古屋大学	鈴木 将浩
筑波大学	佐々木 良宜		藤嶋 大介
	小部 直人	椋山女学園大学	塩崎 太郎
	黒河 幸子	大阪大学	矢野 恵生
東京大学	藤咲 芳春	京都大学	西尾 信寛
	宇田川 雅令		上田 輔
東京農工大学	大塚 弘樹		大北 洋平
	北山 大祐		宮内 佐季子
	吉松 俊	神戸大学	青森 將志
早稲田大学	榎本 和弘	京都女子大学	山本 昇平
	宮田 賢太郎		澤田 留己
	青島 健太	京都橘女子大学	佐藤 渚
	伏見 孝一		横澤 夕香
図書館情報大学	大石 恭己	奈良女子大学	小林 康浩
	前田 穂		山崎 友香里
	八田 香織	山口大学	後藤 正幸

11.2 クラシック選手権の部エントリーリスト

*名前の前の 6 桁の数字は学連登録番号を示す。

ME (60 人)

★: シード選手

110107	南茂 哲也	なんも てつや	3	岩手大学
110108	山口 卓也	やまぐち たくや	3	岩手大学
010207	★ 櫻本 信一郎	さくらもと しんいちろう	4	東北大学
010214	★ 堀江 守弘	ほりえ もりひろ	4	東北大学
110206	蒲池 史卓	かまち ふみたか	3	東北大学
110218	★ 濱田 尚	はまだ ひさし	3	東北大学
110219	樋山 邦治	ひやま くにはる	3	東北大学
210204	後藤 大輔	ごとう だいすけ	2	東北大学
210207	高橋 元気	たかはし げんき	2	東北大学
210210	銚立 裕樹	ほこたて ゆうき	2	東北大学
010302	西岡 利泰	にしおか としやす	4	北海道大学
020113	永橋 慎一	ながはし しんいち	4	金沢大学
120109	松室 隼人	まつむろ はやと	3	金沢大学
120113	天谷 翔吾	あまや しょうご	3	金沢大学
020313	樺沢 直行	かばさわ なおゆき	4	新潟大学
220304	鎌田 健太郎	かまた けんたろう	2	新潟大学
030301	小磯 奈祐	こいそ だいすけ	4	慶應義塾大学
030306	高石 哲	たかいし あきら	4	慶應義塾大学
130303	★ 川上 崇史	かわかみ たかし	3	慶應義塾大学
230506	小林 隆昭	こばやし たかあき	2	千葉大学
030709	櫻田 隆之	さくらだ たかゆき	4	筑波大学
130711	坂本 貴史	さかもと たかし	3	筑波大学
030901	★ 青木 博人	あおき ひろと	4	東京大学
030903	安藤 誠	あんどう まこと	4	東京大学
030905	★ 小熊 武彦	おぐま たけひこ	4	東京大学
030906	★ 久野 雄介	くの ゆうすけ	4	東京大学
030911	浜端 紀行	はまばた のりゆき	4	東京大学
030913	森脇 崇	もりわき たかし	4	東京大学
130912	益本 宇一郎	ますもと ういちろう	3	東京大学
330902	山崎 貴彦	やまざき たかひこ	1	東京大学
131007	菊地 貴志	きくち たかし	3	東京農工大学
131019	山下 智之	やました ともゆき	3	東京農工大学
031701	赤坂 太郎	あかさか たろう	4	早稲田大学
031704	纒坂 尚	おさか ひさし	4	早稲田大学
031708	立花 聡	たちばな さとし	4	早稲田大学
031709	寺垣内 航	てらがうち わたる	4	早稲田大学
131705	土井 慶紀	どい よしのり	3	早稲田大学
231809	高橋 雄哉	たかはし ゆうや	2	図書館情報大学
034405	樋口 佳和	ひぐち よしかず	4	東京農業大学
035605	田中 淳一	たなか じゅんいち	4	東京工業大学
135615	前田 裕太	まえだ ゆうた	3	東京工業大学
040105	内藤 愉孝	ないとう ゆたか	4	静岡大学
040109	李 敬史	り としふみ	4	静岡大学
140202	三宅 文彦	みやけ ふみひこ	3	名古屋大学
240205	樽見 典明	たるみ のりあき	2	名古屋大学

050103	尾島 良	おじま りょう	4 大阪大学
050203	中村 貴史	なかむら たかし	4 大阪市立大学
050403	岡本 健一	おかもと けんいち	4 京都大学
050405	★新宅 有太	しんたく ゆうた	4 京都大学
050407	長谷川 裕	はせがわ ゆう	4 京都大学
050411	吉田 武生	よしだ たけお	4 京都大学
150406	小野田 剛太	おのだ ごうた	3 京都大学
150408	楠本 俊壮	くすもと としあき	3 京都大学
150415	保呂 毅	ほろ つよし	3 京都大学
350401	大西 康平	おおにし こうへい	1 京都大学
050601	高橋 大輔	たかはし だいすけ	4 神戸大学
150601	金枝 敏克	かなえだ としかつ	3 神戸大学
060208	松本 伸也	まつもと しんや	4 山口大学
160205	平岡 正紘	ひらおか まさひろ	3 山口大学
160206	森川 佳太	もりかわ けいた	3 山口大学

WE (40 人)

★: シード選手

110106	★ 下村 佳奈	しもむら かな	3 岩手大学
010212	★ 姫野 祐子	ひめの ゆうこ	4 東北大学
014202	櫻井 優子	さくらい ゆうこ	4 宮城学院女子大学
014204	高泉 佳苗	たかいずみ かなえ	4 宮城学院女子大学
014207	高橋 睦	たかはし むつみ	4 宮城学院女子大学
120102	菅藤 望	かんとう のぞみ	3 金沢大学
120105	鈴木 裕子	すずき ゆうこ	3 金沢大学
120301	池田 智里	いけだ ちさと	3 新潟大学
030505	掛谷 朋美	かけや ともみ	4 千葉大学
030511	原 響子	はら きょうこ	4 千葉大学
130511	花木 睦子	はなき むつこ	3 千葉大学
130515	宮沢 絵美	みやざわ えみ	3 千葉大学
030705	大保 和子	おおぼ かずこ	4 筑波大学
030712	★ 高野 麻記子	たかの まきこ	4 筑波大学
130705	杉崎 真由子	すぎさき まゆこ	3 筑波大学
031010	★ 皆川 美紀子	みながわ みきこ	4 東京農工大学
231007	志度 裕子	しど ゆうこ	2 東京農工大学
231009	高木 麻衣	たかぎ まい	2 東京農工大学
231706	築山 絢	つきやま あや	2 早稲田大学
035801	上野 恵美子	うえの えみこ	4 東京女子大学
035805	木暮 なつ樹	こぐれ なつき	4 東京女子大学
135810	車 ゆんそん	ちゃあ ゆんそん	3 東京女子大学
235810	原 直子	はら なおこ	2 東京女子大学
136402	戸谷 千夏	とや ちなつ	3 日本女子大学
236401	石山 佳代子	いしやま かよこ	2 日本女子大学
236406	朴峠 周子	ほうとうげ しゅうこ	2 日本女子大学
240104	鈴川 はるな	すずかわ はるな	2 静岡大学
144406	鈴木 千佳	すずき ちか	3 梶山女学園大学
144408	西脇 千可子	にしわき ちかこ	3 梶山女学園大学
250202	藤田 沙織	ふじた さおり	2 大阪市立大学
050402	★ 浅井 千穂	あさい ちほ	4 京都大学
050412	若木 まりも	わかき まりも	4 京都大学
150403	伊東 佑梨	いとう ゆり	3 京都大学
150421	龍野 恵	りゅうの めぐみ	3 京都大学
154302	桑野 文	くわの あや	3 京都橘女子大学
154303	塚八 ゆかり	つかはち ゆかり	3 京都橘女子大学
054506	藤原 麻理	ふじわら まり	4 奈良女子大学
254508	峯村 綾香	みねむら あやか	2 奈良女子大学
254510	森澤 寿里	もりさわ じゅり	2 奈良女子大学
260202	川崎 恵子	かわさき けいこ	2 山口大学

11.3 クラシック一般の部スタートリスト

MAL1 (78 名)							
				10:22:00	齋藤 孝男	東京工業大学	4
				10:23:00	野口 和範	東京大学	3
9:30:00	福谷 俊行	神戸大学	3	10:24:00	仲村 健一	京都大学	2
9:31:00	森 英敏	静岡大学	2	10:25:00	北村 亮	金沢大学	3
9:32:00	野田 秀俊	東京大学	2	10:26:00	石井 大生	東京都立大学	2
9:33:00	渡辺 徹	静岡大学	2	10:27:00	太田 雄一郎	名古屋大学	4
9:34:00	高鶴 哲也	筑波大学	4	10:28:00	神谷 実	早稲田大学	4
9:35:00	馬場 政志	大阪大学	2	10:29:00	石角 直大	京都大学	2
9:36:00	西本 大夢	大阪大学	2	10:30:00	吉田 建典	金沢大学	3
9:37:00	東條 靖	静岡大学	2	10:31:00	葛城 将文	山口大学	4
9:38:00	青木 邦俊	静岡大学	2	10:32:00	佐藤 大輔	静岡大学	3
9:39:00	長谷川 博之	電気通信大学	2	10:33:00	岩本 俊哉	山口大学	3
9:40:00	武田 順一	電気通信大学	2	10:34:00	大塚 紘史	千葉大学	2
9:41:00	東口 晴一	東京農業大学	2	10:35:00	西田 圭吾	京都大学	3
9:42:00	定方 徹	東北大学	4	10:36:00	久保田 壮一	電気通信大学	3
9:43:00	和久井 俊一	東京工業大学	4	10:37:00	桜井 悠	岩手大学	2
9:44:00	西岡 英則	名古屋大学	2	10:38:00	堺 信夫	大阪大学	3
9:45:00	吉永 哲雄	大阪市立大学	3	10:39:00	脇野 晶太郎	図書館情報大学	5
9:46:00	宮川 純一	筑波大学	2	10:40:00	井口 弘章	東北大学	2
9:47:00	鎌田 憲幸	岩手大学	2	10:41:00	佐藤 郷	筑波大学	2
9:48:00	小鷲 宜也	早稲田大学	2	10:42:00	岩田 淳	東京工業大学	3
9:49:00	川上 一弘	金沢大学	4	10:43:00	井上 哲	北海道大学	4
9:50:00	赤木 孝信	立命館大学	2	10:44:00	久保田 芳弘	東京工業大学	3
9:51:00	山越 順平	金沢大学	3	10:45:00	村田 悠	名古屋大学	3
9:52:00	山口 能迪	東京大学	2	10:46:00	熊田 健宏	東京大学	4
9:53:00	村上 諒一	東京工業大学	2	10:47:00	横山 友彦	東北大学	4
9:54:00	今井 直樹	早稲田大学	2				
9:55:00	川嶋 宗一郎	北海道大学	2	MAL2 (77 名)			
9:56:00	佐藤 雅則	新潟大学	2	9:30:00	櫻木 伸也	静岡大学	2
9:57:00	金子 允	東京農業大学	3	9:31:00	大浅 殖央	東京農工大学	3
9:58:00	香川 譲徳	東京農工大学	2	9:32:00	北村 伸介	東京工業大学	2
9:59:00	斉 淳史	図書館情報大学	3	9:33:00	高橋 良英	東京農工大学	3
10:00:00	田部 恭裕	大阪大学	4	9:34:00	佐藤 崇雄	静岡大学	2
10:01:00	古川 康之	大阪大学	2	9:35:00	中川 英一	京都大学	3
10:02:00	多田野 清人	筑波大学	3	9:36:00	名木山 滋	大阪市立大学	2
10:03:00	木平 孝和	東京工業大学	2	9:37:00	土肥 雅人	金沢大学	2
10:04:00	水戸部 一貴	電気通信大学	2	9:38:00	干場 祐	静岡大学	2
10:05:00	関谷 茂樹	東北大学	2	9:39:00	高橋 直樹	岩手大学	2
10:06:00	鈴木 正史	山口大学	4	9:40:00	野口 喜朗	金沢大学	2
10:07:00	友永 幸太	東京農工大学	3	9:41:00	井上 勇樹	大阪市立大学	2
10:08:00	新田 潤一郎	金沢大学	2	9:42:00	深井 太志	千葉大学	3
10:09:00	吉川 直人	電気通信大学	2	9:43:00	松倉 淳	電気通信大学	2
10:10:00	神 直儀	東北大学	3	9:44:00	中澤 宏紀	金沢大学	4
10:11:00	綾部 孝	茨城大学	2	9:45:00	安形 俊太郎	京都大学	3
10:12:00	佐藤 豪	慶應義塾大学	4	9:46:00	北崎 茂	東京工業大学	2
10:13:00	持丸 智英	千葉大学	2	9:47:00	水越 悠文	京都大学	3
10:14:00	宮井 一帆	図書館情報大学	3	9:48:00	藤井 美岳	静岡大学	2
10:15:00	村上 憲一	神戸大学	3	9:49:00	小林 恭輔	東北大学	3
10:16:00	八重樫 優一	千葉大学	2	9:50:00	鷹觜 和邦	東京工業大学	3
10:17:00	佐藤 充洋	新潟大学	3	9:51:00	赤地 祐彦	名古屋大学	2
10:18:00	永松 敦	北海道大学	2	9:52:00	平岡 雅芸	金沢大学	2
10:19:00	小田 尚徹	早稲田大学	4	9:53:00	阿部 正浩	茨城大学	4
10:20:00	山田 正顕	埼玉大学	4	9:54:00	上田 篤史	京都大学	2
10:21:00	城座 慎一郎	金沢大学	4				

9:55:00	下山 真和	中央大学	2	9:31:00	高橋 誠一郎	大阪市立大学	3
9:56:00	細田 北斗	岩手大学	2	9:32:00	安田 太郎	埼玉大学	3
9:57:00	石川 潤	東京大学	2	9:33:00	三上 諒	岩手大学	2
9:58:00	西田 剛	東京大学	2	9:34:00	山床 晋也	立命館大学	4
9:59:00	石関 圭志	千葉大学	4	9:35:00	村上 堯	神戸大学	2
10:00:00	阪本 紘一	岩手大学	3	9:36:00	松本 大輔	東京都立大学	3
10:01:00	矢崎 賢治	静岡大学	2	9:37:00	齋藤 城樹	東北大学	4
10:02:00	上田 隆之	大阪市立大学	4	9:38:00	池 陽平	北海道大学	2
10:03:00	中山 敏	大阪大学	4	9:39:00	米田 稔	東京都立大学	4
10:04:00	竹内 瞬	東北大学	3	9:40:00	小笠原 隆史	新潟大学	4
10:05:00	佐藤 嶺太	立命館大学	3	9:41:00	熊野 匠人	東京大学	3
10:06:00	石川 浩久	千葉大学	2	9:42:00	水石 和秀	大阪市立大学	2
10:07:00	尾崎 高志	早稲田大学	3	9:43:00	川井 宏一	東京工業大学	4
10:08:00	加藤 真基	京都大学	2	9:44:00	植村 圭祐	東京大学	2
10:09:00	加賀 千晶	名古屋大学	4	9:45:00	渡辺 雅敏	静岡大学	2
10:10:00	加登屋 毅	早稲田大学	3	9:46:00	園原 揚介	静岡大学	2
10:11:00	長澤 憲太郎	金沢大学	3	9:47:00	大塚 悠	山口大学	3
10:12:00	寺嶋 健太	新潟大学	3	9:48:00	朝比奈 洋直	静岡大学	3
10:13:00	高橋 伸寧	慶應義塾大学	2	9:49:00	成田 充	図書館情報大学	3
10:14:00	和泉 祐	早稲田大学	6	9:50:00	佐々木 海	東京工業大学	3
10:15:00	守田 匡宏	京都大学	4	9:51:00	佐伯 貴央	千葉大学	3
10:16:00	中村 洋輔	静岡大学	4	9:52:00	近藤 壮	東北大学	3
10:17:00	大谷 周平	大阪市立大学	2	9:53:00	坪居 大介	東京工業大学	3
10:18:00	亀田 峻宣	京都大学	3	9:54:00	米田 稔	大阪市立大学	2
10:19:00	前田 青	東京大学	2	9:55:00	平尾 正明	電気通信大学	2
10:20:00	真壁 浩之	大阪大学	2	9:56:00	内田 昇	大阪大学	3
10:21:00	小野木 哲也	東北大学	3	9:57:00	西村 淳史	北海道大学	3
10:22:00	原田 圭一郎	大阪大学	3	9:58:00	山村 周平	東北大学	3
10:23:00	牧山 知彦	東京大学	3	9:59:00	市原 孝一	東京農工大学	3
10:24:00	田村 陽祐	筑波大学	2	10:00:00	高崎 裕一	埼玉大学	3
10:25:00	櫻井 良亮	大阪市立大学	3	10:01:00	玉井 誠二	東京農工大学	8
10:26:00	長谷川 洋徳	金沢大学	4	10:02:00	西村 康寿	千葉大学	4
10:27:00	後藤 俊介	千葉大学	2	10:03:00	中井 隆史	京都大学	3
10:28:00	小田村 航	静岡大学	3	10:04:00	杉 道太郎	電気通信大学	4
10:29:00	武藤 広晃	名古屋大学	2	10:05:00	渡辺 直	京都大学	3
10:30:00	原 昇司	大阪大学	3	10:06:00	橘 俊也	電気通信大学	2
10:31:00	小柳 俊一郎	図書館情報大学	3	10:07:00	西山 洋生	静岡大学	2
10:32:00	織田 勝久	中央大学	2	10:08:00	中村 倫崇	山口大学	3
10:33:00	荒井 隆雄	東京農工大学	2	10:09:00	窪田 和博	埼玉大学	2
10:34:00	厚主 敏治	図書館情報大学	2	10:10:00	川口 智明	中央大学	4
10:35:00	鎌田 裕一	電気通信大学	2	10:11:00	北川 弘	山口大学	2
10:36:00	長沼 佑樹	京都大学	3	10:12:00	佐藤 秀一	神戸大学	3
10:37:00	坂田 健一郎	千葉大学	4	10:13:00	山平 拓也	大阪市立大学	4
10:38:00	天兒 英二	新潟大学	4	10:14:00	御供 頌弘	東京農工大学	3
10:39:00	椋島 伸也	京都大学	2	10:15:00	及川 弘文	岩手大学	2
10:40:00	若宮 武	大阪外国語大学	3	10:16:00	岡 英樹	東京工業大学	2
10:41:00	近藤 大樹	金沢大学	2	10:17:00	鶴田 翔一	金沢大学	2
10:42:00	田村 潔	新潟大学	3	10:18:00	保前 保	千葉大学	2
10:43:00	一戸 康成	東北大学	3	10:19:00	今野 利光	東京工業大学	2
10:44:00	林田 拓也	山口大学	3	10:20:00	田口 裕也	茨城大学	2
10:45:00	宜保 諒	大阪大学	3	10:21:00	佐藤 祐樹	茨城大学	2
10:46:00	竹内 誠史	東京大学	3	10:22:00	尾崎 友昭	中央大学	2
				10:23:00	寺田 慎一	静岡大学	4
				10:24:00	山田 祐嗣	名古屋大学	2
				10:25:00	徳江 勇樹	東京工業大学	4
				10:26:00	近藤 崇	中央大学	2
MAL3 (77 名)							
9:30:00	水野 崇行	千葉大学	2				

10:27:00	北村 俊介	東京工業大学	2	10:02:00	河内谷 名保子	大阪外国語大学	4
10:28:00	古川 健二	千葉大学	3	10:03:00	岡田 美穂	立命館大学	3
10:29:00	不破 喬	東京農工大学	2	10:04:00	吉田 都	京都橘女子大学	2
10:30:00	井上 博人	東京農工大学	3	10:05:00	添田 さやか	千葉大学	4
10:31:00	弾塚 康平	東京農工大学	2	10:06:00	野崎 知穂子	京都橘女子大学	4
10:32:00	高田 智実	京都大学	2	10:07:00	西山 絵梨香	千葉大学	2
10:33:00	京相 健二	茨城大学	2	10:08:00	今成 由子	奈良女子大学	2
10:34:00	辰田 寛和	東京農工大学	3	10:09:00	柴田 絵里	実践女子大学	4
10:35:00	木村 洋介	大阪大学	3	10:10:00	藤嶋 純子	椋山女学園大学	2
10:36:00	石母田 篤	茨城大学	2	10:11:00	村井 愛	京都女子大学	2
10:37:00	下村 英雄	茨城大学	2	10:12:00	中村 理恵子	筑波大学	2
10:38:00	福田 大輔	東京大学	3	10:13:00	山口 能登美	椋山女学園大学	2
10:39:00	清塚 大輔	金沢大学	2	10:14:00	千葉 光絵	宮城学院女子大学	2
10:40:00	岩井 稔	早稲田大学	2	10:15:00	門間 幸恵	宮城学院女子大学	2
10:41:00	小森 康孝	金沢大学	2	10:16:00	大塚 泰恵	金沢大学	4
10:42:00	室川 紘一	新潟大学	2	10:17:00	永井 さや香	千葉大学	2
10:43:00	鶴井 達也	名古屋大学	2	10:18:00	佐藤 玲子	東京女子大学	4
10:44:00	清水 陽太	早稲田大学	2	10:19:00	峯村 真保民	京都女子大学	2
10:45:00	君塚 晃平	埼玉大学	2	10:20:00	青山 美里	実践女子大学	2
10:46:00	福西 展之	立命館大学	2	10:21:00	吉野 真弓	相模女子大学	2
WAL (91名)				10:22:00	牧野 舞	奈良女子大学	2
9:29:00	関根 亜希子	中央大学	4	10:23:00	澤 菜津美	図書館情報大学	2
9:30:00	並河 朋	椋山女学園大学	2	10:24:00	松村 小夜子	山口大学	2
9:31:00	三輪 あづみ	相模女子大学	2	10:25:00	寺島 香織	椋山女学園大学	3
9:32:00	荒井 友香	新潟大学	2	10:26:00	安藤 ゆき子	京都橘女子大学	3
9:33:00	土屋 紀子	東京農工大学	4	10:27:00	澤田 委久	京都女子大学	3
9:34:00	吉田 恵美	新潟大学	2	10:28:00	佐久間 裕子	千葉大学	4
9:35:00	原 志津香	山口大学	2	10:29:00	本田 享子	東京女子大学	2
9:36:00	武富 翼	龍谷大学	3	10:30:00	金城 千晶	東京女子大学	3
9:37:00	漢那 理絵	相模女子大学	2	10:31:00	小田島 綾音	東京女子大学	2
9:38:00	阿久津 麻美	宮城学院女子大学	2	10:32:00	中川 美樹	椋山女学園大学	2
9:39:00	市川 裕子	立命館大学	3	10:33:00	塩道 りえ	東京女子大学	2
9:40:00	佐藤 栄子	京都橘女子大学	2	10:34:00	新谷 紗代子	京都女子大学	2
9:41:00	鳥羽田 恵理	茨城大学	4	10:35:00	田中 史織	新潟大学	3
9:42:00	鎌形 奈津美	京都女子大学	2	10:36:00	市川 あさ子	東京農業大学	4
9:43:00	川島 沙耶香	東京女子大学	4	10:37:00	杉本 さや香	東京農工大学	2
9:44:00	三宅 有紀	京都大学	3	10:38:00	高橋 舞	宮城学院女子大学	4
9:45:00	家木 順子	図書館情報大学	2	10:39:00	岩瀬 可奈	椋山女学園大学	2
9:46:00	志村 和子	椋山女学園大学	3	10:40:00	野村 泰子	東京農工大学	4
9:47:00	藤沢 知美	東京農工大学	3	10:41:00	柴田 理恵	椋山女学園大学	2
9:48:00	関戸 紀子	津田塾大学	4	10:42:00	高橋 英子	宮城学院女子大学	4
9:49:00	若林 さゆり	新潟大学	2	10:43:00	田口 久美子	茨城大学	4
9:50:00	荒瀧 紘子	東京農工大学	2	10:44:00	亀井 綾	椋山女学園大学	3
9:51:00	横関 梓	東京農業大学	4	10:45:00	三ツ矢 麻子	埼玉大学	3
9:52:00	吉田 歩美	立命館大学	3	10:46:00	岡 恵子	千葉大学	3
9:53:00	秋吉 佑紀	図書館情報大学	2	10:47:00	加藤 彩	奈良女子大学	2
9:54:00	大川 真理子	東京農工大学	3	10:48:00	山路 さわか	東京農工大学	3
9:55:00	小林 愛	東京農業大学	2	10:49:00	中谷 瑞木	早稲田大学	3
9:56:00	荒井 奈穂美	宮城学院女子大学	2	10:50:00	松石 苑子	京都女子大学	3
9:57:00	西田 幸代	京都女子大学	2	10:51:00	橋本 陽子	日本女子大学	2
9:58:00	西田 優	岩手大学	2	10:52:00	坂本 君江	埼玉大学	3
9:59:00	大井川 真理	津田塾大学	3	10:53:00	中野 真希	日本女子大学	3
10:00:00	渡辺 りつ子	日本女子大学	2	10:54:00	青島 優	津田塾大学	2
10:01:00	村山 郁代	日本女子大学	2	10:55:00	平井 亜希奈	千葉大学	3
				10:56:00	石田 侑子	静岡大学	2
				10:57:00	若林 希美	日本女子大学	2

10:58:00	栗原 真季子	日本女子大学	2	9:15:00	高橋 徹	岩手県立大学	1
10:59:00	酒井 秋穂	宮城学院女子大学	2	9:16:00	渡辺 悠介	東北大学	1
MAS (19 名)				9:17:00	荒川 溪	東京大学	1
9:10:00	渡邊 莊太	千葉大学	2	9:18:00	佐藤 嵩浩	早稲田大学	1
9:11:00	岡本 正光	千葉大学	2	9:19:00	小越 怜壽	東京農業大学	1
9:12:00	福盛田 剛	岩手大学	2	9:20:00	土田 智宏	新潟大学	1
9:13:00	伊藤 善人	東京工業大学	2	9:21:00	若林 宗平	北海道大学	1
9:14:00	依田 隆	千葉大学	2	9:22:00	古澤 徹	東京大学	1
9:15:00	降旗 健	東京大学	3	9:23:00	田島 佑輔	大阪大学	1
9:16:00	田村 優輝	東京大学	3	9:24:00	丹羽 史尋	東京大学	1
9:17:00	熊田 信次	東京工業大学	3	9:25:00	吹毛井 省吾	中央大学	1
9:18:00	清藤 祐三	国際基督教大学	2	9:26:00	宮越 崇	早稲田大学	1
9:19:00	菊池 武	東京大学	2	9:27:00	青柳 健大	東北大学	1
9:20:00	沢里 大樹	国際基督教大学	3	9:28:00	鈴木 圭祐	茨城大学	1
9:21:00	山下 貴史	東京農業大学	4	9:29:00	景山 祐	山口大学	1
9:22:00	松井 弘之	東京大学	2	9:30:00	宮澤 直樹	東京農工大学	1
9:23:00	阿部 宗徳	図書館情報大学	4	9:31:00	橋本 壮生	東京農業大学	1
9:24:00	渡辺 真人	東京大学	4	9:32:00	村田 康児	東京農工大学	1
9:25:00	海野 正英	東京工業大学	2	9:33:00	清水 健一	京都大学	1
9:26:00	富岡 正徳	東京大学	4	9:34:00	長瀬 貴俊	茨城大学	1
9:27:00	佐藤 善信	東京工業大学	4	9:35:00	目黒 大樹	筑波大学	1
9:28:00	名嘉眞 朝将	東京工業大学	3	9:36:00	清水 恭平	新潟大学	1
WAS (7 名)				9:37:00	関口 晃博	東北大学	1
10:30:00	清水 まりこ	図書館情報大学	4	9:38:00	村岡 悠	大阪市立大学	1
10:31:00	亀山 幸	図書館情報大学	2	9:39:00	小出 洋資	電気通信大学	1
10:32:00	柘植 春奈	日本女子大学	3	9:40:00	舟根 大輔	茨城大学	1
10:33:00	庄山 美子	図書館情報大学	4	9:41:00	福田 重一	岩手大学	1
10:34:00	末岡 千枝	津田塾大学	4	9:42:00	清水 貴広	東京大学	1
10:35:00	佐野 恵	図書館情報大学	3	9:43:00	長瀬 裕樹	東京大学	1
10:36:00	小澤 優香	日本女子大学	2	9:44:00	柴崎 洋志	山口大学	1
MB (5 名)				9:45:00	青山 尚樹	静岡大学	1
9:14:00	太田 真敦	千葉大学	4	9:46:00	佐川 雅幸	茨城大学	1
9:15:00	岡野 諭	東京大学	3	9:47:00	井上 陽介	岩手大学	1
9:16:00	八木沼 俊	早稲田大学	3	9:48:00	藤本 裕介	新潟大学	1
9:17:00	青木 孝道	東京大学	3	9:49:00	松田 康彦	金沢大学	1
9:18:00	塩田 洋輔	埼玉大学	1	9:50:00	加藤 航	電気通信大学	1
WB (4 名)				9:51:00	関口 真宏	中央大学	1
9:10:00	井上 七保子	東京女子大学	2	9:52:00	高瀬 直人	東京農工大学	1
9:11:00	若井 ちさと	大東文化大学	4	9:53:00	今野 慎一	東北大学	1
9:12:00	長島 和夏子	岩手県立大学	1	9:54:00	湯山 永久	筑波大学	1
9:13:00	河内 美樹	埼玉大学	1	9:55:00	羽生 和史	筑波大学	1
MF1 (81 名)				9:56:00	飯田 遼一	東北大学	1
9:10:00	福岡 典幸	電気通信大学	1	9:57:00	関戸 義仁	北海道大学	1
9:11:00	河村 正和	名古屋大学	1	9:58:00	佐々木 潤	東北大学	1
9:12:00	今野 良介	早稲田大学	1	9:59:00	高瀬 悠太	東京工業大学	1
9:13:00	羽賀 岳尋	東京工業大学	1	10:00:00	津國 真敏	京都大学	1
9:14:00	西崎 隼人	名古屋大学	1	10:01:00	杉町 大輔	立命館大学	1
				10:02:00	友安 充宜	東京工業大学	1
				10:03:00	山下 耕司	山口大学	1
				10:04:00	金原 慶明	電気通信大学	1
				10:05:00	高木 厚	名古屋大学	1
				10:06:00	高田 英司	東北大学	1
				10:07:00	古山 泰也	東京大学	1
				10:08:00	阿部 敬寿	岩手大学	1
				10:09:00	渡辺 裕己	東京大学	1
				10:10:00	三上 智	神戸大学	1

10:11:00	保科 泰	新潟大学	1	9:43:00	岩野 翔	金沢大学	1
10:12:00	八神 遥介	東北大学	1	9:44:00	室田 知宏	京都大学	1
10:13:00	落合 剛	埼玉大学	1	9:45:00	小松田 成幸	岩手大学	1
10:14:00	須賀 博基	茨城大学	1	9:46:00	中根 啓人	立命館大学	1
10:15:00	浅井 貴弘	岩手大学	1	9:47:00	小林 弘一郎	千葉大学	1
10:16:00	佐久間 唯	東京農工大学	1	9:48:00	佐藤 啓史	東京大学	1
10:17:00	大庭 正裕	静岡大学	1	9:49:00	真壁 啓司	慶應義塾大学	1
10:18:00	高橋 功次	立命館大学	1	9:50:00	宮島 隆秀	東京農業大学	1
10:19:00	山田 貴洋	金沢大学	1	9:51:00	湯沢 友豪	東北大学	1
10:20:00	小山田 奨	静岡大学	1	9:52:00	茂野 洋一	千葉大学	1
10:21:00	仁平 克輝	茨城大学	1	9:53:00	太田 翔	東京農工大学	1
10:22:00	太田 恒平	東京大学	1	9:54:00	福味 克仲	静岡大学	1
10:23:00	李 憲樹	静岡大学	1	9:55:00	本間 隆一	東京工業大学	1
10:24:00	宮下 悠	千葉大学	1	9:56:00	天笠 真吾	金沢大学	1
10:25:00	大井 恵介	東北大学	1	9:57:00	分木 優	立命館大学	1
10:26:00	齋藤 正敏	茨城大学	1	9:58:00	草場 健一	山口大学	1
10:27:00	中村 勇太	中央大学	1	9:59:00	田尻 智紀	大阪市立大学	1
10:28:00	吉田 智志	大阪市立大学	1	10:00:00	金山 隆志	静岡大学	1
10:29:00	小澤 健太郎	筑波大学	1	10:01:00	林 和男	中央大学	1
10:30:00	明神 大也	京都大学	1	10:02:00	久保 秀男	茨城大学	1
MF2 (80 名)				10:03:00	斎藤 輝一	名古屋大学	1
9:10:00	芝田 啓亮	岩手県立大学	1	10:04:00	松木 崇	中央大学	1
9:11:00	小林 且侑	東京農業大学	1	10:05:00	廣崎 旭宏	東北大学	1
9:12:00	柳沼 亮	電気通信大学	1	10:06:00	小川 圭介	慶應義塾大学	1
9:13:00	永井 大悟	茨城大学	1	10:07:00	後藤 陽一	東北大学	1
9:14:00	尾崎 健士	千葉大学	1	10:08:00	吉野 信	京都大学	1
9:15:00	星河 廣樹	北海道大学	1	10:09:00	小山内 崇	東京大学	1
9:16:00	多田 奨	新潟大学	1	10:10:00	齋藤 祐也	東北大学	1
9:17:00	山尾 勇介	金沢大学	1	10:11:00	安井 基陽	東京工業大学	1
9:18:00	岩井 俊樹	静岡大学	1	10:12:00	五嶋 宏通	京都大学	1
9:19:00	高橋 優	東京農工大学	1	10:13:00	安藤 亮	東京都立大学	1
9:20:00	澤田 大毅	筑波大学	1	10:14:00	藤沼 崇	新潟大学	1
9:21:00	若林 孝行	立命館大学	1	10:15:00	深澤 央	東北大学	1
9:22:00	堀口 裕史	東京農工大学	1	10:16:00	登坂 祥大	慶應義塾大学	1
9:23:00	菊池 正之	岩手大学	1	10:17:00	藤田 大介	京都大学	1
9:24:00	真名垣 友樹	北海道大学	1	10:18:00	谷 直樹	龍谷大学	1
9:25:00	四方田 雄哉	静岡大学	1	10:19:00	上城 圭史	立命館大学	1
9:26:00	市川 雄一郎	大阪外国語大学	1	10:20:00	石崎 秀樹	立命館大学	1
9:27:00	永井 亮	東北大学	1	10:21:00	中村 康広	東京工業大学	1
9:28:00	鳥居 耕太郎	慶應義塾大学	1	10:22:00	奥平 俊輔	筑波大学	1
9:29:00	芹澤 崇	京都大学	1	10:23:00	酒井 伸也	東北大学	1
9:30:00	ミホフ ローセン	京都大学	1	10:24:00	森田 健介	山口大学	1
9:31:00	山口 拓也	北海道大学	1	10:25:00	佐藤 啓一	東北大学	1
9:32:00	高塚 史明	千葉大学	1	10:26:00	秋山 征太郎	北海道大学	1
9:33:00	能勢 晃司	京都大学	1	10:27:00	光谷 友樹	東北大学	1
9:34:00	岩城 徹	東北大学	1	10:28:00	田久保 豊	早稲田大学	1
9:35:00	中島 嘉久	静岡大学	1	10:29:00	松井 弘毅	東京工業大学	1
9:36:00	嵯峨 浩靖	岩手大学	1	WF (75 名)			
9:37:00	高田 裕紀	大阪市立大学	1	9:10:00	木下 千歩	津田塾大学	1
9:38:00	西郷 貴洋	東京大学	1	9:11:00	加茂 睦	龍谷大学	1
9:39:00	椛澤 基史	千葉大学	1	9:12:00	坂本 涼子	京都橘女子大学	1
9:40:00	大橋 憲昭	茨城大学	1	9:13:00	白石 冴香	相模女子大学	1
9:41:00	糸永 幸平	東京工業大学	1	9:14:00	福森 ちさこ	金沢大学	1
9:42:00	中田 修平	大阪大学	1	9:15:00	八谷 尚美	山口大学	1

9:16:00	中島 亜香音	静岡大学	1	9:51:00	渡辺 佳奈子	岩手大学	1
9:17:00	一本松 諭美	千葉大学	1	9:52:00	斉藤 桃子	日本女子大学	1
9:18:00	米谷 法子	東京農工大学	1	9:53:00	堀 智子	東京農工大学	1
9:19:00	川上 由紀子	新潟大学	1	9:54:00	中瀬 沙織	京都橘女子大学	1
9:20:00	菊池 由喜	宮城学院女子大学	1	9:55:00	高橋 香織	相模女子大学	1
9:21:00	小林 美幸	金沢大学	1	9:56:00	勝又 裕美	津田塾大学	1
9:22:00	工藤 瞳	岩手大学	1	9:57:00	渡邊 瑞穂	岩手県立大学	1
9:23:00	中西 愛	奈良女子大学	1	9:58:00	幸村 和美	岩手大学	1
9:24:00	渡邊 まい	東京女子大学	1	9:59:00	黒澤 侑加	日本女子大学	1
9:25:00	佐野 満美	奈良女子大学	1	10:00:00	小島 裕美	立命館大学	1
9:26:00	岩下 真弓	静岡大学	1	10:01:00	小泉 恵理	岩手大学	1
9:27:00	溝端 香苗	山口大学	1	10:02:00	福田 早友里	立命館大学	1
9:28:00	中島 明日香	京都橘女子大学	1	10:03:00	柳川 理恵子	宮城学院女子大学	1
9:29:00	内記 みづえ	静岡大学	1	10:04:00	吉田 な々恵	茨城大学	1
9:30:00	宮地 紋乃	新潟大学	1	10:05:00	山崎 真希子	実践女子大学	1
9:31:00	喜多村 唯	新潟大学	1	10:06:00	白石 佳子	日本女子大学	1
9:32:00	鴨下 諒子	京都女子大学	1	10:07:00	荻野 宏美	京都女子大学	1
9:33:00	石田 有賀里	金沢大学	1	10:08:00	浅上 香織	山口大学	1
9:34:00	千田 由喜	金沢大学	1	10:09:00	武村 法	茨城大学	1
9:35:00	金澤 歩	静岡大学	1	10:10:00	三上 亜弥	大阪外国語大学	1
9:36:00	中山 暁絵	岩手大学	1	10:11:00	金子 美穂	津田塾大学	1
9:37:00	西田 真梨子	京都橘女子大学	1	10:12:00	大迫 響子	日本女子大学	1
9:38:00	袴田 優美	実践女子大学	1	10:13:00	奥野 侑子	筑波大学	1
9:39:00	高橋 弘恵	茨城大学	1	10:14:00	水野 恵	奈良女子大学	1
9:40:00	安達 綾希子	京都女子大学	1	10:15:00	岸田 真希	京都橘女子大学	1
9:41:00	横部 早代	山口大学	1	10:16:00	小管 美紗子	岩手大学	1
9:42:00	小山田 牧代	千葉大学	1	10:17:00	倉田 陽子	山口大学	1
9:43:00	釵持 知美	相模女子大学	1	10:18:00	角田 明子	岩手県立大学	1
9:44:00	山本 貴子	千葉大学	1	10:19:00	福原 むつみ	宮城学院女子大学	1
9:45:00	日名 有砂	津田塾大学	1	10:20:00	岡田 瑛美	早稲田大学	1
9:46:00	石和 智子	京都女子大学	1	10:21:00	本郷 真弓	金沢大学	1
9:47:00	木村 衣里	相模女子大学	1	10:22:00	味岡 知津子	実践女子大学	1
9:48:00	藤川 麻未	金沢大学	1	10:23:00	曾根田 友美	京都橘女子大学	1
9:49:00	中坪 彩香	京都橘女子大学	1	10:24:00	伊東 祐初子	筑波大学	1
9:50:00	北川 奈津子	山口大学	1				

11.4 トレイルO一般の部事前エントリー

A	(98名)		図書館情報大学	宮井 一帆	3	梶山女学園大学	並河 朋	2
			図書館情報大学	成田 充	3	梶山女学園大学	藤嶋 純子	2
岩手大学	阪本 紘一	3	図書館情報大学	厚主 敏治	2	梶山女学園大学	山口 能登美	2
岩手大学	下村 佳奈	3	図書館情報大学	高橋 雄哉	2	大阪大学	中山 敏	4
岩手大学	南茂 哲也	3	図書館情報大学	脇野 晶太郎	5	大阪大学	木村 洋介	3
岩手大学	山口 卓也	3	電気通信大学	小出 洋資	1	大阪大学	古川 康之	2
岩手大学	及川 弘文	2	電気通信大学	福岡 典幸	1	京都大学	中井 隆史	3
岩手大学	鎌田 憲幸	2	電気通信大学	柳沼 亮	1	京都大学	保呂 毅	3
岩手大学	桜井 悠	2	東京農業大学	金子 允	3	京都大学	水越 悠文	3
岩手大学	高橋 直樹	2	東京工業大学	川井 宏一	4	京都大学	高田 智実	2
岩手大学	西田 優	2	東京工業大学	齋藤 孝男	4	京都大学	大西 康平	1
岩手大学	福盛田 剛	2	東京工業大学	佐藤 善信	4	大阪外国語大学	若宮 武	3
岩手大学	細田 北斗	2	東京工業大学	田中 淳一	4	N	(29名)	
岩手大学	三上 諒	2	東京工業大学	徳江 勇樹	4			
岩手大学	浅井 貴弘	1	東京工業大学	和久井 俊一	4	東北大学	深澤 央	1
岩手大学	阿部 敬寿	1	東京工業大学	岩田 淳	3	岩手県立大学	芝田 啓亮	1
岩手大学	井上 陽介	1	東京工業大学	久保田 芳弘	3	岩手県立大学	角田 明子	1
岩手大学	菊池 正之	1	東京工業大学	佐々木 海	3	岩手県立大学	渡邊 瑞穂	1
岩手大学	工藤 瞳	1	東京工業大学	坪居 大介	3	東京大学	石川 潤	2
岩手大学	小泉 恵理	1	東京工業大学	名嘉真 朝将	3	東京大学	荒川 溪	1
岩手大学	幸村 和美	1	東京工業大学	伊藤 善人	2	東京大学	丹羽 史尋	1
岩手大学	小管 美紗子	1	東京工業大学	岡 英樹	2	図書館情報大学	清水 まりこ	4
岩手大学	小松田 成幸	1	東京工業大学	今野 利光	2	図書館情報大学	庄山 美子	4
岩手大学	中山 暁絵	1	東京工業大学	村上 諒一	2	図書館情報大学	秋吉 佑紀	2
岩手大学	福田 重一	1	東京工業大学	糸永 幸平	1	図書館情報大学	家木 順子	2
岩手大学	渡辺 佳奈子	1	東京工業大学	友安 充宜	1	図書館情報大学	亀山 幸	2
岩手大学	嵯峨 浩靖	1	東京工業大学	中村 康広	1	図書館情報大学	澤 菜津美	2
北海道大学	池 陽平	2	東京工業大学	羽賀 岳尋	1	東京工業大学	海野 正英	2
北海道大学	秋山 征太郎	1	東京工業大学	本間 隆一	1	東京工業大学	高瀬 悠太	1
北海道大学	真名垣 友樹	1	東京工業大学	松井 弘毅	1	津田塾大学	金子 美穂	1
北海道大学	山口 拓也	1	東京工業大学	安井 基陽	1	茨城大学	佐川 雅幸	1
北海道大学	若林 宗平	1	茨城大学	鳥羽田 恵理	4	茨城大学	鈴木 圭祐	1
東京大学	青木 孝道	3	茨城大学	綾部 孝	2	茨城大学	高橋 弘恵	1
東京大学	前田 青	2	茨城大学	京相 健二	2	茨城大学	武村 法	1
東京大学	松井 弘之	2	茨城大学	佐藤 祐樹	2	茨城大学	永井 大悟	1
東京大学	渡辺 裕己	1	茨城大学	下村 英雄	2	茨城大学	長瀬 貴俊	1
東京農工大学	井上 博人	3	茨城大学	田口 裕也	2	茨城大学	舟根 大輔	1
東京農工大学	菊地 貴志	3	茨城大学	石母田 篤	2	茨城大学	吉田 な々恵	1
東京農工大学	藤沢 知美	3	梶山女学園大学	亀井 綾	3	京都大学	津國 真敏	1
東京農工大学	荒井 隆雄	2	梶山女学園大学	志村 和子	3	京都大学	吉野 信	1
東京農工大学	香川 譲徳	2	梶山女学園大学	寺島 香織	3	京都大学	明神 大也	1
図書館情報大学	阿部 宗徳	4	梶山女学園大学	岩瀬 可奈	2	大阪外国語大学	市川 雄一朗	1
図書館情報大学	小柳 俊一郎	3	梶山女学園大学	柴田 理恵	2	大阪外国語大学	三上 亜弥	1
図書館情報大学	斉 淳史	3	梶山女学園大学	中川 美樹	2			

11.5 リレー選手権の部チーム番号

ME (26 チーム)

＜前回大会完走順＞

- 01 東京大学
- 02 早稲田大学
- 03 京都大学
- 04 東京工業大学
- 05 北海道大学
- 06 東北大学
- 07 筑波大学
- 08 千葉大学
- 09 慶應義塾大学
- 10 新潟大学
- 11 大阪大学
- 12 立命館大学
- 13 東京農工大学
- 14 中央大学
- 15 神戸大学

以下、大学コード順

- 31 岩手大学
- 32 金沢大学
- 33 図書館情報大学
- 34 東京農業大学
- 35 埼玉大学
- 36 茨城大学
- 37 東京都立大学
- 38 静岡大学
- 39 名古屋大学
- 40 大阪市立大学
- 41 山口大学

WE (23 チーム)

＜前回大会完走順＞

- 51 筑波大学
- 52 京都大学
- 53 東京女子大学
- 54 奈良女子大学
- 55 宮城学院女子大学
- 56 千葉大学
- 57 茨城大学
- 58 金沢大学
- 59 京都橘女子大学
- 60 日本女子大学
- 61 京都女子大学
- 62 東京農工大学
- 63 新潟大学
- 64 相模女子大学
- 65 津田塾大学
- 66 静岡大学

以下、大学コード順

- 81 早稲田大学
- 82 図書館情報大学
- 83 実践女子大学
- 84 埼玉大学
- 85 相山女学園大学
- 86 立命館大学
- 87 山口大学

11.6 リレー一般の部チーム番号

MUクラス

大学名	チーム名	コード
岩手大学	MA～MD	101～104
東北大学	MA～MJ	105～114
北海道大学	MA～MB	115～116
金沢大学	MA～MF	117～122
新潟大学	MA～MC	123～125
慶應義塾大学	MA～MC	126～128
千葉大学	MA～MF	129～134
中央大学	MA	135
筑波大学	MA～MC	136～138
東京大学	MA～MK	139～149
東京農工大学	MA～MD	150～153
早稲田大学	MA～ME	154～158
図書館情報大学	MA	159
電気通信大学	MA～ME	160～164
東京農業大学	MA	165
埼玉大学	MA	166
東京工業大学	MA～MI	167～175
茨城大学	MA～MD	176～179
静岡大学	MA～MH	180～187
名古屋大学	MA～MC	188～190
大阪大学	MA～MC	191～193
大阪市立大学	MA～MC	194～196
京都大学	MA～MH	197～204
神戸大学	MA	205
立命館大学	MA～MB	206～207
山口大学	MA～MC	208～210

WUクラス

大学名	チーム名	コード
岩手大学	WA～WB	301～302
宮城学院女子大学	WA～WC	303～305
金沢大学	WA～WB	306～307
新潟大学	WA	308
千葉大学	WA～WC	309～311
筑波大学	WA	312
東京農工大学	WA～WB	313～314
図書館情報大学	WA	315
東京農業大学	WA	316
相模女子大学	WA	317
東京女子大学	WA～WC	318～320
日本女子大学	WA～WD	321～324
津田塾大学	WA	325
静岡大学	WA	326
相山女学園大学	WA～WB	327～328
京都女子大学	WA～WB	329～330
京都橘女子大学	WA～WC	331～333
奈良女子大学	WA	334
山口大学	WA～WB	335～336

XUクラス

大学名	チーム名	コード
岩手大学	XA	401
東北大学	XA	402
岩手県立大学	XA	403
新潟大学	XA	404
千葉大学	XA	405
中央大学	XA	406
東京農工大学	XA～XB	407～408
茨城大学	XA	409
大東文化大学	XA	410
大阪市立大学	XA	411
京都大学	XA～XB	412～413
立命館大学	XA	414
大阪外国語大学	XA	415
龍谷大学	XA	416

12 参加者数一覧

12.1 クラシック参加者数一覧

コード	大学名	ME	WE	MAL	MAS	WAL	WAS	MF	WF	MB	WB	出場計
101	岩手大学	2	1	7	1	1	0	7	6	0	0	25
102	東北大学	8	1	12	0	0	0	19	0	0	0	40
103	北海道大学	1	0	5	0	0	0	6	0	0	0	12
142	宮城学院女子大学	0	3	0	0	7	0	0	3	0	0	13
144	岩手県立大学	0	0	0	0	0	0	2	2	0	1	5
201	金沢大学	3	2	16	0	1	0	5	6	0	0	33
203	新潟大学	2	1	7	0	4	0	6	3	0	0	23
303	慶應義塾大学	3	0	2	0	0	0	4	0	0	0	9
305	千葉大学	1	4	13	3	6	0	6	3	1	0	37
306	中央大学	0	0	5	0	1	0	5	0	0	0	11
307	筑波大学	2	3	5	0	1	0	6	2	0	0	19
309	東京大学	8	0	12	6	0	0	11	0	2	0	39
310	東京農工大学	2	3	12	0	7	0	7	2	0	0	33
313	法政大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
314	武蔵大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
316	立教大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
317	早稲田大学	5	1	9	0	1	0	4	1	1	0	22
318	図書館情報大学	1	0	6	1	3	4	0	0	0	0	15
319	実践女子大学	0	0	0	0	2	0	0	3	0	0	5
341	一橋大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
342	電気通信大学	0	0	10	0	0	0	5	0	0	0	15
344	東京農業大学	1	0	2	1	3	0	4	0	0	0	11
346	埼玉大学	0	0	5	0	2	0	1	0	1	1	10
350	相模女子大学	0	0	0	0	3	0	0	4	0	0	7
355	東京家政大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
356	東京工業大学	2	0	16	5	0	0	8	0	0	0	31
358	東京女子大学	0	4	0	0	6	0	0	1	0	1	12
359	東京慈恵会医科大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
364	日本女子大学	0	3	0	0	6	2	0	4	0	0	15
369	津田塾大学	0	0	0	0	3	1	0	4	0	0	8
372	茨城大学	0	0	7	0	2	0	10	3	0	0	22
375	大東文化大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
388	国際基督教大学	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
397	東京都立大学	0	0	3	0	0	0	1	0	0	0	4
401	静岡大学	2	1	17	0	1	0	9	4	0	0	34
402	名古屋大学	2	0	8	0	0	0	4	0	0	0	14
444	梶山女学園大学	0	2	0	0	9	0	0	0	0	0	11
501	大阪大学	1	0	12	0	0	0	2	0	0	0	15
502	大阪市立大学	1	1	10	0	0	0	4	0	0	0	16
504	京都大学	8	4	15	0	1	0	10	0	0	0	38
506	神戸大学	2	0	4	0	0	0	1	0	0	0	7
507	立命館大学	0	0	4	0	3	0	7	2	0	0	16
541	京都女子大学	0	0	0	0	7	0	0	4	0	0	11
543	京都橘女子大学	0	2	0	0	4	0	0	7	0	0	13
545	奈良女子大学	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	9
546	大阪外国語大学	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0	4
597	龍谷大学	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	3
602	山口大学	3	1	7	0	2	0	5	6	0	0	24
計		60	40	232	19	91	7	161	75	5	4	694

12.2 トレイルO事前申込参加者数一覧

A	(98 名)		図書館情報大学	宮井 一帆	3	椋山女学園大学	並河 朋	2
			図書館情報大学	成田 充	3	椋山女学園大学	藤嶋 純子	2
岩手大学	阪本 紘一	3	図書館情報大学	厚主 敏治	2	椋山女学園大学	山口 能登美	2
岩手大学	下村 佳奈	3	図書館情報大学	高橋 雄哉	2	大阪大学	中山 敏	4
岩手大学	南茂 哲也	3	図書館情報大学	脇野 晶太郎	5	大阪大学	木村 洋介	3
岩手大学	山口 卓也	3	電気通信大学	小出 洋資	1	大阪大学	古川 康之	2
岩手大学	及川 弘文	2	電気通信大学	福岡 典幸	1	京都大学	中井 隆史	3
岩手大学	鎌田 憲幸	2	電気通信大学	柳沼 亮	1	京都大学	保呂 毅	3
岩手大学	桜井 悠	2	東京農業大学	金子 允	3	京都大学	水越 悠文	3
岩手大学	高橋 直樹	2	東京工業大学	川井 宏一	4	京都大学	高田 智実	2
岩手大学	西田 優	2	東京工業大学	齋藤 孝男	4	京都大学	大西 康平	1
岩手大学	福盛田 剛	2	東京工業大学	佐藤 善信	4	大阪外国語大学	若宮 武	3
岩手大学	細田 北斗	2	東京工業大学	田中 淳一	4	N	(29 名)	
岩手大学	三上 諒	2	東京工業大学	徳江 勇樹	4			
岩手大学	浅井 貴弘	1	東京工業大学	和久井 俊一	4	東北大学	深澤 央	1
岩手大学	阿部 敬寿	1	東京工業大学	岩田 淳	3	岩手県立大学	芝田 啓亮	1
岩手大学	井上 陽介	1	東京工業大学	久保田 芳弘	3	岩手県立大学	角田 明子	1
岩手大学	菊池 正之	1	東京工業大学	佐々木 海	3	岩手県立大学	渡邊 瑞穂	1
岩手大学	工藤 瞳	1	東京工業大学	坪居 大介	3	東京大学	石川 潤	2
岩手大学	小泉 恵理	1	東京工業大学	名嘉真 朝将	3	東京大学	荒川 溪	1
岩手大学	幸村 和美	1	東京工業大学	伊藤 善人	2	東京大学	丹羽 史尋	1
岩手大学	小管 美紗子	1	東京工業大学	岡 英樹	2	図書館情報大学	清水 まりこ	4
岩手大学	小松田 成幸	1	東京工業大学	今野 利光	2	図書館情報大学	庄山 美子	4
岩手大学	中山 暁絵	1	東京工業大学	村上 諒一	2	図書館情報大学	秋吉 佑紀	2
岩手大学	福田 重一	1	東京工業大学	糸永 幸平	1	図書館情報大学	家木 順子	2
岩手大学	渡辺 佳奈子	1	東京工業大学	友安 充宜	1	図書館情報大学	亀山 幸	2
岩手大学	嵯峨 浩靖	1	東京工業大学	中村 康広	1	図書館情報大学	澤 菜津美	2
北海道大学	池 陽平	2	東京工業大学	羽賀 岳尋	1	東京工業大学	海野 正英	2
北海道大学	秋山 征太郎	1	東京工業大学	本間 隆一	1	東京工業大学	高瀬 悠太	1
北海道大学	真名垣 友樹	1	東京工業大学	松井 弘毅	1	津田塾大学	金子 美穂	1
北海道大学	山口 拓也	1	東京工業大学	安井 基陽	1	茨城大学	佐川 雅幸	1
北海道大学	若林 宗平	1	茨城大学	鳥羽田 恵理	4	茨城大学	鈴木 圭祐	1
東京大学	青木 孝道	3	茨城大学	綾部 孝	2	茨城大学	高橋 弘恵	1
東京大学	前田 青	2	茨城大学	京相 健二	2	茨城大学	武村 法	1
東京大学	松井 弘之	2	茨城大学	佐藤 祐樹	2	茨城大学	永井 大悟	1
東京大学	渡辺 裕己	1	茨城大学	下村 英雄	2	茨城大学	長瀬 貴俊	1
東京農工大学	井上 博人	3	茨城大学	田口 裕也	2	茨城大学	舟根 大輔	1
東京農工大学	菊地 貴志	3	茨城大学	石母田 篤	2	茨城大学	吉田 な々恵	1
東京農工大学	藤沢 知美	3	椋山女学園大学	亀井 綾	3	京都大学	津國 真敏	1
東京農工大学	荒井 隆雄	2	椋山女学園大学	志村 和子	3	京都大学	吉野 信	1
東京農工大学	香川 讓徳	2	椋山女学園大学	寺島 香織	3	京都大学	明神 大也	1
図書館情報大学	阿部 宗徳	4	椋山女学園大学	岩瀬 可奈	2	大阪外国語大学	市川 雄一朗	1
図書館情報大学	小柳 俊一郎	3	椋山女学園大学	柴田 理恵	2	大阪外国語大学	三上 亜弥	1
図書館情報大学	斉 淳史	3	椋山女学園大学	中川 美樹	2			

12.3 リレー参加者数及びチーム数一覧

(TO=チームオフィシャル)

コード	大学名	ME	WE	MU	WU	XU	MS	WS	TO	人数計
101	岩手大学	1	0	4	2	1	0	0	2	25
102	東北大学	1	0	10	0	1	2	0	2	39
103	北海道大学	1	0	2	0	0	2	0	2	12
142	宮城学院女子大学	0	1	0	3	0	0	1	1	13
144	岩手県立大学	0	0	0	0	1	0	2	1	5
201	金沢大学	1	1	6	2	0	2	0	3	33
203	新潟大学	1	1	3	1	1	1	0	3	23
303	慶應義塾大学	1	0	3	0	0	0	0	2	13
305	千葉大学	1	1	6	3	1	0	0	2	37
306	中央大学	1	0	1	0	1	1	0	1	11
307	筑波大学	1	1	3	1	0	0	0	3	19
309	東京大学	1	0	11	0	0	2	0	2	39
310	東京農工大学	1	1	4	2	2	1	1	3	33
313	法政大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0
314	武蔵大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0
316	立教大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0
317	早稲田大学	1	1	5	0	0	0	0	4	22
318	図書館情報大学	1	1	1	1	0	1	1	3	15
319	実践女子大学	0	1	0	0	0	0	2	2	5
341	一橋大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0
342	電気通信大学	0	0	5	0	0	0	0	0	15
344	東京農業大学	1	0	1	1	0	1	0	1	11
346	埼玉大学	1	1	1	0	0	0	0	0	10
350	相模女子大学	0	1	0	1	0	0	1	2	7
355	東京家政大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0
356	東京工業大学	1	0	9	0	0	0	0	2	31
358	東京女子大学	0	1	0	3	0	0	0	2	12
359	東京慈恵会医科大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0
364	日本女子大学	0	1	0	4	0	0	0	2	15
369	津田塾大学	0	1	0	1	0	0	2	2	8
372	茨城大学	1	1	4	0	1	0	0	1	22
375	大東文化大学	0	0	0	0	1	0	0	0	3
388	国際基督教大学	0	0	0	0	0	2	0	0	2
397	東京都立大学	1	0	0	0	0	0	0	2	4
401	静岡大学	1	1	8	1	0	0	0	2	34
402	名古屋大学	1	0	3	0	0	1	0	2	14
444	椙山女学園大学	0	1	0	2	0	0	2	1	11
501	大阪大学	1	0	3	0	0	2	0	1	15
502	大阪市立大学	1	0	3	0	1	0	0	0	16
504	京都大学	1	1	8	0	2	0	0	4	37
506	神戸大学	1	0	1	0	0	0	0	1	7
507	立命館大学	1	1	2	0	1	0	0	0	16
541	京都女子大学	0	1	0	2	0	0	1	2	10
543	京都橘女子大学	0	1	0	3	0	0	1	2	13
545	奈良女子大学	0	1	0	1	0	0	2	2	8
546	大阪外国語大学	0	0	0	0	1	0	1	0	4
597	龍谷大学	0	0	0	0	1	0	0	0	3
602	山口大学	1	1	3	2	0	2	0	1	24
計		26	23	110	36	16	20	17	68	696

13 歴代優勝者及び優勝校紹介

第1回 1979年3月4日 東京都八王子市

男子個人	1	小山 格	4	早稲田	1:15:21
	2	山岸 倫也	2	早稲田	1:18:17
	3	清水 真一	4	中央	1:21:44
	4	高尾 昭次	3	横浜国立	1:22:52
	5	鈴木 規弘	3	東京都立	1:24:49
	6	安藤 尚一	3	東京	1:25:56
男子団体	1	早稲田	(小山・山岸・阿部・川久保)		7:20:09
	2	愛知	(山本・小柳津・建部・野沢)		8:21:36
	3	千葉	(伴流・河原・加藤・御手洗)		8:23:26
	4	横浜国立	(高尾・栗田口・栗田・新井)		8:24:07
	5	筑波	(保延・小山・雨宮・笹谷)		8:39:29
	6	東京	(安藤・小山・大山・松本)		8:53:57

女子個人	1	長田 由紀	1	学習院女子短期	1:21:23
	2	井手 裕子	3	上智	1:29:47
	3	上野多佳子	4	千葉	1:31:10
	4	出水 久子	4	青山学院	1:35:59
	5	飯島 重子	2	千葉	1:36:48
	6	江口理恵子	2	筑波	1:52:18
女子団体	1	千葉	(上野・飯島・台野)		5:05:35
	2	筑波	(江口・上村・広瀬)		6:14:29
	3	横浜国立	(田島・飯島・長崎)		6:15:13
	4	静岡	(高田・金子・野沢)		6:30:31
	5	上智	(井手・大野・沢田)		6:52:35
	6	愛知	(後藤・中洞・加藤)		7:47:01

第2回 1980年3月9日 埼玉県滑川村・嵐山町

男子個人	1	小山 格	5	早稲田	1:11:45	
	2	村越 真	1	東京	1:13:39	
	3	高尾 昭次	4	横浜国立	1:16:59	
	4	西田 伸一	4	京都	1:22:25	
	5	山岸 倫也	3	早稲田	1:24:16	
	6	栗田 健一	4	横浜国立	1:24:43	
男子団体	1	早稲田	(小山・山岸・阿部・川久保)			5:36:47
	2	横浜国立	(高尾・栗田・新井・栗田口)			5:52:17
	3	筑波	(小山・笛木・大泉・土屋)			6:02:09
	4	上智	(山梨・今泉・今井・奥田)			6:38:45
	5	千葉	(伴流・二本・下東・出田)			6:45:15
	6	法政	(岡部・深谷・荒井・金親)			6:45:30

女子個人	1	飯島 重子	3	千葉	1:09:55	
	2	井手 裕子	4	上智	1:09:56	
	3	田中 和子	3	都留文科	1:12:44	
	4	長田 由紀	2	学習院女子短期	1:15:24	
	5	後藤 弥生	3	愛知	1:22:13	
	6	山岸 美織	1	大妻女子短期	1:22:28	
女子団体	1	千葉	(飯島・竹本・宇田川)			4:26:49
	2	愛知	(後藤・加藤・富田)			4:46:26
	3	上智	(井手・大野・西尾)			4:56:43
	4	筑波	(広瀬・村田・坂田)			5:27:34
	5	横浜国立	(長崎・原沢・千村)			5:46:14
	6	早稲田	(島田・岸・柳沢)			6:47:28

第3回 1981年3月7・8日 茨城県高萩市・十王町

男子個人	1	村越 真	2	東京	1:19:21	
	2	山岸 倫也	4	早稲田	1:35:13	
	3	土屋 定雄	3	筑波	1:36:29	
	4	池田 博	2	横浜国立	1:43:15	
	5	今井 将也	3	上智	1:44:09	
	6	山本 耕史	4	愛知	1:46:20	
男子団体	1	筑波	(土屋・多田・小山・桜井)			7:37:15
	2	早稲田	(山岸・川久保・豊島・熊倉)			7:43:51
	3	東京	(村越・鈴木・福島・配川)			7:52:57
	4	愛知	(山本・楠本・杉浦・角谷)			8:11:40
	5	東京理科	(杉村・後関・田中・前田)			8:33:07
	6	慶應義塾	(高橋・宇佐美・鈴木・水)			8:34:09

女子個人	1	山岸 美織	2	大妻女子短期	1:37:01
	2	飯島 重子	4	千葉	1:46:59
	3	千村 敦子	2	横浜国立	1:48:25
	4	原沢 範子	2	横浜国立	1:52:17
	5	田中 和子	4	都留文科	1:56:58
	6	広瀬 順子	4	筑波	2:00:07
女子団体	1	横浜国立	(千村・原沢・菅原)		5:48:10
	2	千葉	(飯島・宇田川・島田)		6:05:43
	3	筑波	(広瀬・辻・坂田)		6:14:52
	4	愛知	(後藤・野村・加藤)		6:51:54
	5	静岡	(高田・中井・二橋)		7:21:46
	6	上智	(大野・中村・佐藤)		7:27:24

第4回 1982年3月6・7日 千葉県木更津市

男子個人	1	村越 真	3	東京	1:27:27	
	2	桜井 種生	3	筑波	1:40:14	
	3	斉藤 和助	2	法政	1:41:30	
	4	土屋 定雄	4	筑波	1:42:34	
	5	豊島 利男	3	早稲田	1:43:20	
	6	宮川 達哉	1	早稲田	1:43:26	
男子団体	1	筑波	(桜井・土屋・相原・多田)			6:56:08
	2	東京	(村越・鈴木・吉田・福島)			7:05:51
	3	早稲田	(豊島・宮川・片桐・益田)			7:14:08
	4	中央	(福原・紺野・斉藤・竹崎)			8:24:46
	5	法政	(斉藤・石井・藤島・深谷)			8:31:13
	6	静岡	(角岡・小祝・早川・鈴木)			8:37:30

女子個人	1	谷津千恵美	3	筑波	1:09:04
	2	中村敬子	4	法政	1:19:22
	3	村田容子	3	筑波	1:19:33
	4	千村敦子	3	横浜国立	1:22:34
	5	高島康代	2	東京女子	1:27:21
	6	高田智代	4	静岡	1:29:31
女子団体	1	筑波	(谷津・村田・新沢)		4:00:39
	2	横浜国立	(千村・菅原・久保)		4:46:31
	3	千葉	(山口・石田・川口)		4:59:27
	4	山口	(渡辺・提山・蘭田)		5:02:14
	5	静岡	(高田・二橋・山村)		5:17:38
	6	東京学芸	(中坂・玉腰・国村)		5:27:15

第5回 1983年3月5・6日 静岡県富士宮市

男子個人	1	村越 真	4	東京	1:16:18	
	2	多田 正純	4	筑波	1:29:45	
	3	宮川 達哉	2	早稲田	1:33:17	
	4	松島 寿	3	東北	1:35:31	
	5	赤塚 宏	3	京都府立	1:38:13	
	6	藤平 正敏	3	明治	1:38:16	
男子団体	1	東京	(村越・鈴木・塙・吉田)			6:31:39
	2	筑波	(多田・桜井・小林・相原)			6:52:05
	3	早稲田	(宮川・豊島・今村・茅野)			7:15:35
	4	京都	(井上・太矢・飛松・伊中)			7:23:33
	5	東北	(松島・後藤・早野・松尾)			7:45:08
	6	山口	(木村・大森・石本・坂谷)			7:51:19

女子個人	1	佐藤 和恵	2	千葉	1:13:05
	2	有村知江子	1	筑波	1:18:00
	3	吉松 積子	2	多摩美術	1:19:44
	4	橋本 貴子	2	東京	1:21:10
	5	西村ますみ	2	慶應義塾	1:22:10
	6	堤山 真理	3	山口	1:22:17
女子団体	1	筑波	(有村・谷津・村田)		4:14:31
	2	千葉	(佐藤・山口・長谷川)		4:18:14
	3	山口	(堤山・渡辺・河村)		4:36:18
	4	広島	(須山・志和・渡辺)		4:57:32
	5	横浜国立	(久保・井上・佐藤)		5:06:21
	6	東京	(橋本・浦上・志摩)		5:12:30

第6回 1984年3月3・4日 大阪府豊能町・京都府京都市

男子個人	1	福島 弘幸	4	東京	1:34:26	
	2	宇佐美俊哉	4	東京理科	1:47:24	
	3	斉藤 和助	4	法政	1:49:25	
	4	宮川 達哉	3	早稲田	1:50:28	
	5	桜井 剛	2	横浜国立	1:50:37	
	6	吉田 勉	2	立教	1:50:45	
男子団体	1	東京	(福島・塙・大橋・佐藤)			8:03:58
	2	横浜国立	(桜井・金井・伊藤・板垣)			8:31:29
	3	早稲田	(宮川・今村・岩本・茅野)			8:59:23
	4	筑波	(相原・小林・中田・丸山)			9:04:28
	5	立命館	(加田・奥・浜上・坪内)			9:25:57
	6	千葉	(斎藤・藤川・工藤・林)			9:35:55

女子個人	1	角田 明子	3	東京農工	1:35:59	
	2	新沢 祐子	3	筑波	1:39:14	
	3	秋山 裕子	3	図書館情報	1:41:02	
	4	佐藤 和恵	3	千葉	1:52:19	
	5	鶴岡千津子	2	千葉	1:57:05	
	6	有村知江子	2	筑波	1:58:29	
女子団体	1	千葉	(佐藤・鶴岡・長谷川)			5:55:50
	2	筑波	(新沢・有村・竹沢)			6:04:23
	3	広島	(須山・渡辺・半田)			7:00:16
	4	山口	(渡辺・沖・堤山)			7:27:29
	5	早稲田	(宮本・森・篠山)			7:45:56
	6	図書館情報	(秋山・岡坂・辰巳)			7:46:56

第7回 1985年3月15～17日 栃木市日光市・今市市

男子個人	1	塙 信弘	4	東京	1:27:54
	2	大橋 晴彦	4	東京	1:28:45
	3	斎藤 宏顕	4	千葉	1:28:46
	4	今村 悟	3	早稲田	1:29:11
	5	石原誠一郎	3	千葉	1:30:52
	6	宮川 達哉	4	早稲田	1:32:06
男子団体	1	早稲田	(庄田・飯山・宮川・今村)		4:22:21
	2	千葉	(山本・林・石原・斎藤)		4:25:39
	3	東京	(佐藤・山川・大橋・塙)		4:30:06
	4	京都	(片山・辻村・山根・長谷川)		4:32:14
	5	筑波	(鴻野・植竹・丸山・花田)		4:35:12
	6	慶應義塾	(藤井・竹野・小泉・中島)		4:55:51

女子個人	1	角田 明子	4	東京農工	1:22:18	
	2	西村ますみ	4	慶應義塾	1:25:48	
	3	新沢 祐子	4	筑波	1:27:08	
	4	秋山 裕子	4	図書館情報	1:31:54	
	5	鈴木 繁美	4	千葉	1:37:31	
	6	鶴岡千津子	3	千葉	1:44:38	
女子団体	1	筑波	(有村・小林・新沢)			2:55:37
	2	千葉	(鶴岡・長谷川・佐藤)			3:05:21
	3	図書館情報	(松井・岡坂・秋山)			3:14:27
	4	お茶の水女子	(吉田・宅間・加藤)			3:19:04
	5	早稲田	(篠山・森・宮本)			3:46:41
	6	広島	(森好・家人・渡辺)			3:53:32

第8回 1986年3月14～16日 長野県駒ヶ根市・高森町

男子個人	1	佐藤 信彦	3	東京	1:24:29
	2	稲葉 英雄	4	名古屋	1:31:21
	3	石原誠一郎	4	千葉	1:34:10
	3	瀧川 英雄	3	神戸	1:34:10
	5	今村 悟	4	早稲田	1:34:44
	6	戸田 淳	3	東京	1:35:06
男子団体	1	名古屋	(小林・瀬口・落合・稲葉)		4:21:36
	2	早稲田	(小野・飯山・今村・白戸)		4:24:00
	3	千葉	(斉藤・山本・林・石原)		4:24:47
	4	東京	(泉・戸田・広江・佐藤)		4:43:51
	5	東京農工	(根橋・竹内・藤本・佐藤)		4:44:02
	6	京都	(長谷川・辻村・山根・金沢)		4:51:54

女子個人	1	有村知江子	4	筑波	1:01:01
	2	吉田千登勢	3	お茶の水女子	1:09:11
	3	小林真由美	3	筑波	1:12:12
	4	加藤 真紀	3	千葉	1:13:16
	5	清水裕輝子	2	学習院女子短期	1:15:23
	6	杉本 綾	2	立教	1:16:52
女子団体	1	筑波	(深田・小林・有村)		3:06:00
	2	お茶の水女子	(平野・宅間・吉田)		3:08:10
	3	千葉	(林・加藤・鶴岡)		3:22:45
	4	日本女子	(伊藤・村松・三沢)		3:32:26
	5	山口	(大須賀・川口・弥源治)		3:39:07
	6	早稲田	(篠山・森・宮本)		3:44:21

第9回 1987年3月13～15日 愛知県蒲郡市・作手村・下山村・額田町

男子個人	1	瀧川 英雄	4	神戸	1:35:16
	2	広江 淳良	4	東京	1:40:15
	3	丸山 哲史	1	日本体育	1:43:07
	4	竹内 藤雄	4	東京農工	1:44:36
	5	柳沢 貴	4	千葉	1:45:51
	6	泉 通博	4	東京	1:46:30
男子団体	1	東京	(伊藤・広江・泉・佐藤)		3:29:43
	2	千葉	(香取・柳沢・草野・山本)		3:38:54
	3	筑波	(稲垣・田中・伊東・植竹)		3:39:48
	4	静岡	(松山・赤松・吉野・平井)		3:44:04
	5	早稲田	(小野・篠崎・飯山・白戸)		3:46:13
	6	神戸	(橋本・大西・瀧川・中島)		3:49:50

女子個人	1	原 和泉	4	お茶の水女子	1:14:05	
	2	稲田美穂子	4	筑波	1:17:50	
	3	橋本祐美子	4	日本女子	1:18:05	
	4	吉田千登勢	4	お茶の水女子	1:19:40	
	5	米田 泰子	3	お茶の水女子	1:24:38	
	6	深田 幸子	3	筑波	1:27:05	
女子団体	1	筑波	(深田・稲田・小林)			2:39:10
	2	千葉	(森戸・嶋田・加藤)			2:50:52
	3	お茶の水女子	(原・平野・吉田)			2:59:41
	4	日本女子	(村松・三沢・林)			3:20:51
	5	京都	(若林・竹内・川上)			3:27:15
	6	静岡	(菊川・鈴木・佐藤)			3:29:02

第10回	1988年3月11～13日 群馬県安中市・松井田町・妙義町						
男子個人	1 香取 伸嘉	3 千葉	1:32:35	女子個人	1 深田 幸子	4 筑波	0:59:28
	2 大嶽 俊秀	4 東京学芸	1:37:25		2 黒田 朱美	3 お茶の水女子	1:01:50
	3 伊藤 史朗	4 東京	1:38:35		3 小久保佐知子	3 お茶の水女子	1:07:02
	4 井上 修	4 早稲田	1:39:06		4 嶋田 真弓	4 千葉	1:08:14
	5 稲垣 智彦	4 筑波	1:40:17		5 谷口 恭子	1 津田塾	1:09:22
	6 丸山 哲史	2 日本体育	1:40:40		6 阿部今日子	3 専修	1:11:32
男子団体	1 東北	(吉田・岩倉・萩原・上島)	4:32:13	女子団体	1 お茶の水女子	(黒田・小久保・剣持)	2:33:10
	2 東京	(大佐・樋口・広瀬・伊藤)	4:35:44		2 筑波	(杉本・高田・深田)	2:36:21
	3 千葉	(斎藤・細家・金田・香取)	4:39:02		3 千葉	(森戸・田中・嶋田)	2:47:47
	4 筑波	(稲垣・元木・植竹・伊東)	4:41:30		4 大阪市立	(木南・綿谷・久保)	3:02:00
	5 横浜国立	(田代・金田・佐藤・爪川)	4:50:24		5 山口	(松崎・大岩・古川)	3:23:07
	6 早稲田	(羽鳥・井上・篠崎・前野)	4:51:11		6 京都女子	(秋山・菱沼・平井)	3:26:30

第11回	1989年3月10～12日								奈良県奈良市・桜井市・榛原町・都祁村・室生村							
男子個人	1	井上健太郎	4	大阪	1:31:33	女子個人	1	黒田 朱美	4	お茶の水女子	1:20:05					
	2	伊東 真一	4	筑波	1:34:14		2	阿部今日子	4	専修	1:21:39					
	3	前野 直樹	4	早稲田	1:34:32		3	渡辺 乃英	3	名城	1:23:44					
	4	丸山 哲史	3	日本体育	1:38:23		4	石川 正子	3	お茶の水女子	1:24:35					
	5	飯塚 靖	4	慶應義塾	1:38:31		5	渡辺 祐子	4	東京	1:25:10					
	6	羽鳥 和重	4	早稲田	1:39:33		6	田中 拓美	4	千葉	1:26:36					
男子団体	1	早稲田	(斉藤・川又・羽鳥・前野)		4:14:57	女子団体	1	お茶の水女子	(山本・小久保・黒田)		2:56:35					
	2	筑波	(竹下・山本・元木・伊東)		4:18:42		2	千葉	(佐藤・伊勢・田中)		2:59:50					
	3	京都	(市橋・中村・岡田・鈴木)		4:21:00		3	相模女子	(鳥村・栗山・金子)		3:06:05					
	4	大阪	(土屋・三谷・玉木・井上)		4:26:09		4	横浜国立	(金子・田口・河内)		3:07:04					
	5	慶應義塾	(小寺・高橋・飯塚・清水)		4:34:38		5	筑波	(熊林・白井・堀)		3:23:08					
	6	東京	(染谷・大佐・樋口・広瀬)		4:35:04		6	京都	(竹内・川上・若林)		3:32:03					

第12回	1990年3月16～18日								埼玉県秩父市・横瀬町							
男子個人	1	樋口 一志	4	東京	1:13:23	女子個人	1	熊林あゆみ	3	筑波	1:03:08					
	2	鹿島田浩二	1	東京	1:14:15		2	平山寿美子	2	静岡	1:10:18					
	3	丸山 哲史	4	日本体育	1:16:03		3	石田小百合	2	筑波	1:13:04					
	4	中村弘太郎	2	京都	1:18:21		4	佐藤 尚子	2	静岡	1:13:53					
	5	宇野 裕人	3	横浜国立	1:20:14		5	田垣 尚美	3	日本女子	1:13:57					
	6	菊池 正昭	2	東北	1:22:35		6	濱田 由紀	2	千葉	1:14:49					
男子団体	1	東北	(菊池・土方・萩原・松尾)			3:48:23	女子団体	1	筑波	(熊林・石田・白井)			2:17:06			
	2	早稲田	(佐藤・宅間・斉藤・天野)			3:51:20		2	日本女子	(西連寺・近藤・田垣)			2:30:36			
	3	千葉	(森内・青木・錦戸・座間)			3:54:48		3	横浜国立	(河内・田口・金子)			2:30:46			
	4	慶應義塾	(丸岡・小寺・高橋・小河原)			3:54:49		4	静岡	(佐藤・鈴木・佐藤)			2:39:12			
	5	大阪	(土屋・佐賀・宇多・小林)			4:05:39		5	津田塾	(岸田・谷口・大渡)			2:43:54			
	6	東京	(木嶋・梶谷・鹿島田・樋口)			4:05:56		6	早稲田	(田中・松波・瀬尾)			2:48:38			

第13回	1991年3月15～17日 岐阜県中津川市・恵那市・坂下町・福岡町・川上村・長野県南木曽町・山口村						
男子個人	1 井上 直丈	3 名古屋	1:48:55	女子個人	1 金子しのぶ	4 横浜国立	1:02:04
	2 中村弘太郎	3 京都	1:50:07		2 熊林あゆみ	4 筑波	1:02:36
	3 鹿島田浩二	2 東京	1:50:36		3 岡田 光代	2 横浜国立	1:03:38
	4 広瀬 二郎	4 横浜国立	1:52:48		4 福土 淑子	3 千葉	1:04:58
	5 利光 良平	3 駒沢	1:57:17		5 田垣 尚美	4 日本女子	1:07:12
	6 森 一申	2 東京農業	2:02:27		6 加納 尚子	3 京都女子	1:07:48
男子団体	1 京都	(綿貫・小長井・中村・村井)	4:32:43	女子団体	1 筑波	(熊林・白井・石田)	2:49:28
	2 早稲田	(宅間・佐藤・佐藤・松葉)	4:36:22		2 横浜国立	(林田・岡田・金子)	2:55:21
	3 千葉	(鯨岡・高橋・鳥川・青木)	4:38:54		3 日本女子	(西連寺・近藤・田垣)	2:59:42
	4 大阪	(久保・小林・佐賀・土屋)	4:40:18		4 静岡	(鈴木・平山・清水)	3:02:56
	5 筑波	(上野・加賀屋・高橋・高橋)	4:41:14		5 千葉	(濱田・今村・福土)	3:04:47
	6 東京	(山田・大井・鹿島田・清野)	4:46:49		6 京都女子	(加納・花岡・浅川)	3:09:22

第14回	1992年3月13～15日								栃木県今市市・日光市							
男子個人	1	鹿島田浩二	3	東京	1:13:14	女子個人	1	小西 陽子	3	筑波	1:07:21					
	2	国沢 五月	4	一橋	1:15:37		2	田島 利佳	2	武蔵野女子短期	1:07:45					
	3	加賀屋博文	4	筑波	1:18:13		3	福土 淑子	4	千葉	1:09:03					
	4	中村弘太郎	4	京都	1:18:17		4	苗村 恵子	3	相模女子	1:10:46					
	5	菊池 正昭	4	東北	1:21:39		5	奥山 陽子	3	相模女子	1:11:39					
	6	井上 直丈	4	名古屋	1:21:56		6	岡田 光代	3	横浜国立	1:13:32					
男子団体	1	東京	(岩本・鹿島田・鈴木・竹澤)			3:50:06	女子団体	1	筑波	(小西・石田・折笠)			2:16:12			
	2	東北	(小山・高橋・入江・菊池)			3:50:34		2	千葉	(草野・濱田・福土)			2:20:08			
	3	京都	(川前・中村・村井・小長井)			3:53:06		3	日本女子	(大山・渡邊・渡辺)			2:21:34			
	4	筑波	(中嶋・砂川・加賀屋・上野)			3:59:25		4	静岡	(清水・平山・佐藤)			2:25:39			
	5	慶應義塾	(志賀・小河原・稲津・中村)			4:09:11		5	広島	(川上・植田・石黒)			2:30:22			
	6	早稲田	(佐藤・武田・松葉・原)			4:12:58		6	早稲田	(馬場・志村・金並)			2:32:50			

第15回	1993年3月12～14日								滋賀県大津市・土山町・志賀町							
男子個人	1	鹿島田浩二	4	東京	1:18:15	女子個人	1	奥山 陽子	4	相模女子	1:00:32					
	2	小長井信宏	4	京都	1:19:51		2	長岡 理恵	4	千葉	1:01:22					
	3	入江 崇	2	東北	1:20:49		3	金田 収子	2	静岡	1:03:15					
	4	小山 博史	4	東北	1:22:21		4	石川恵美子	3	東北	1:04:51					
	5	高橋 政明	4	千葉	1:23:32		5	渡辺 初美	4	日本女子	1:05:22					
	6	塚本 治三	4	早稲田	1:23:38		6	中野 宏美	2	静岡	1:05:35					
男子団体	1	東京	(桜井・鈴木・山本・鹿島田)			3:45:41	女子団体	1	広島	(植田・稲村・石黒)			2:25:15			
	2	東北	(高橋・小山・入江・安斉)			3:46:33		2	相模女子	(大村・苗村・奥山)			2:27:26			
	3	京都	(白神・平田・小長井・川前)			3:53:28		3	静岡	(原・金田・中野)			2:28:19			
	4	千葉	(吉村・高橋・岡安・佐々木)			3:55:42		4	筑波	(小西・渡辺・角)			2:29:35			
	5	筑波	(中嶋・砂川・松下・山田)			3:56:24		5	京都橘女子	(橋本・蘆田・高木)			2:37:26			
	6	広島	(山根・内海・尾川・吉村)			3:56:55		6	津田塾	(渡辺・伊藤・千葉)			2:37:28			

第16回	1994年3月11～13日		群馬県渋川市・伊香保町・東村				
男子個人	1 入江 崇	3 東北	1:19:40	女子個人	1 金並 由香	4 早稲田	1:03:41
	2 桜井 太郎	4 東京	1:29:14		2 酒井 佳子	4 北海道	1:10:30
	3 安斉 秀樹	4 東北	1:29:19		3 金田 収子	3 静岡	1:11:13
	4 松澤 俊行	3 東北	1:30:14		4 志村 聡子	3 早稲田	1:12:47
	5 鈴木 卓弥	4 東京	1:31:34		5 稲村 仁美	3 広島	1:12:48
	6 白神 謙吾	4 京都	1:32:27		6 植田 佳子	3 広島	1:13:11
男子団体	1 東北	(高島・土井・安斉・入江)	4:13:55	女子団体	1 早稲田	(金並・志村・馬場)	2:39:18
	2 東京	(野中・山本・桜井・鈴木)	4:18:31		2 静岡	(中野・原・金田)	2:39:46
	3 京都	(一瀬・白神・瀧澤・小林)	4:32:50		3 広島	(三明・稲村・植田)	2:40:36
	4 北海道	(大澤・大川・川井・野田)	4:35:03		4 筑波	(片岡・山下・坂元)	2:45:55
	5 千葉	(吉村・岡安・佐々木・毛利)	4:40:11		5 京都橘女子	(橋本・鳥羽・高木)	2:49:27
	6 広島	(山根・吉村・内海・尾川)	4:40:30		6 日本女子	(石川・寺澤・岡部)	2:54:33

第17回	1995年3月10～12日		静岡県富士市・富士宮市・裾野市				
男子個人	1 入江 崇	4 東北	1:22:29	女子個人	1 金田 収子	4 静岡	0:59:14
	2 松澤 俊行	4 東北	1:24:38		2 山口 純子	3 名古屋	1:01:49
	3 藤城 公久	3 筑波	1:26:43		3 志村 聡子	4 早稲田	1:04:31
	4 内田 恵司	4 北海道	1:28:01		4 三宅 朋美	4 津田塾	1:04:36
	5 小林 哲	4 静岡	1:29:24		5 小山由美子	3 筑波	1:06:12
	6 野田 昇作	3 北海道	1:30:07		6 林 ゆかり	3 筑波	1:06:22
男子団体	1 筑波	(小海・藤城・川田・安良)	4:21:40	女子団体	1 津田塾	(三宅・伊藤・千葉)	2:32:47
	2 千葉	(須藤・小泉・岡安・佐々木)	4:27:24		2 筑波	(小山・片岡・田中)	2:35:43
	3 東北	(土井・入江・野田・松澤)	4:30:08		3 広島	(稲村・三明・植田)	2:39:31
	4 東京	(藤咲・野中・太田・清谷)	4:30:40		4 静岡	(原・金田・中野)	2:45:07
	5 東京工業	(齋藤・太田・世古口・平山)	4:36:35		5 千葉	(千葉・斉藤・染矢)	2:51:00
	6 早稲田	(羽柴・山内・石澤・寺井)	4:36:48		6 東京女子	(大西・吉澤・青木)	2:53:57

第18回	1996年3月8～10日								栃木県今市市・日光市							
男子個人	1	藤城 公久	4	筑波	1:17:50	女子個人	1	中村 正子	3	筑波	1:02:59					
	2	山口 大助	2	千葉	1:19:14		2	小山由美子	4	筑波	1:03:39					
	3	柿並 義宏	4	東北	1:20:17		3	小林るみ子	3	新潟	1:07:04					
	4	野田 健史	4	東北	1:20:47		4	山本 康世	4	国際基督教	1:07:36					
	5	大西 淳一	4	東京	1:20:55		5	原 志保子	4	静岡	1:08:40					
	6	世古口裕史	3	東京工業	1:22:30		6	片岡由起子	4	筑波	1:08:50					
男子団体	1	東北	(寺内・土井・柿並・野田)			3:47:34	女子団体	1	筑波	(中村・小山・片岡)			2:31:42			
	2	東京	(野上・藤咲・太田・大西)			3:52:48		2	北海道	(谷口・河野・池田)			2:47:48			
	3	京都	(田井・薛・柳瀬・諏訪)			3:59:13		3	東北	(小林・丹羽・清水)			2:49:06			
	4	筑波	(美濃部・藤城・加曾利・上水)			4:00:21		4	千葉	(藤本・中里・染矢)			2:49:21			
	5	北海道	(佐々木・大川・坂井・野田)			4:02:10		5	新潟	(大久保・小林・照井)			2:52:49			
	6	千葉	(鈴木・小泉・土屋・山口)			4:05:28		6	奈良女子	(後藤・中村・佐藤)			2:58:21			

第19回	1997年3月7～9日							奈良県奈良市・桜井市・榛原町・都祁村						
男子個人	1	太田 晃弘	4	東京	1:21:13	女子個人	1	中村 正子	4	筑波	1:04:01			
	2	寺内 亮太	4	東北	1:21:31	2	小林るみ子	4	新潟	1:08:02				
	3	白土 英治	3	東北	1:22:38	3	堀出 知里	3	筑波	1:13:16				
	4	美濃部 篤	3	筑波	1:22:39	4	丹羽美智子	3	東北	1:17:14				
	5	出島 秀一	4	東北	1:23:28	5	池田 祐子	4	北海道	1:17:38				
	6	羽柴 公貴	4	早稲田	1:25:37	6	堀井 亜紀	3	筑波	1:18:11				
男子団体	1	京都	(土屋・工藤・和城・薛)		4:13:23	女子団体	1	新潟	(高野・梁取・小林)		2:38:41			
	2	東北	(寺内・渡辺・佐藤・出島)		4:25:40	2	筑波	(中村・堀井・堀出)		2:38:52				
	3	慶應義塾	(遠山・内田・鈴木・北村)		4:37:01	3	東北	(清水・高浪・丹羽)		2:43:06				
	4	筑波	(斉藤・美濃部・加曾利・加々美)		4:39:12	4	奈良女子	(野村・井上・後藤)		2:49:37				
	5	早稲田	(兼田・羽柴・石澤・内藤)		4:40:11	5	東京女子	(長濱・金子・大西)		2:51:49				
	6	静岡	(江崎・水嶋・塩崎・北原)		4:48:39	6	津田塾	(大矢・青木・池田)		2:53:42				

第20回 1998年3月6～8日 茨城県高萩市・里美村

男子個人	1 佐藤 時則	4 東北	1:23:18	女子個人	1 金子 恵美	4 東京女子	1:09:29
	2 石井 泰朗	3 東北	1:23:25		2 渡辺 円香	4 筑波	1:13:53
	3 土屋 周史	4 京都	1:23:46		3 佐々木峰子	4 筑波	1:14:08
	4 近藤 貴文	4 東京	1:25:26		4 大谷 由樹	3 筑波	1:16:19
	5 小暮喜代志	4 筑波	1:30:01		5 堀井 亜紀	4 筑波	1:16:43
	6 斎藤 創一	4 筑波	1:31:01		6 河野みどり	4 北海道	1:17:53
男子団体	1 東北	(渡辺・小野田・佐藤・石井)	3:49:48	女子団体	1 日本女子	(酒井・山内・石原)	2:44:12
	2 東京	(上野・近藤・上杉・北川)	3:58:30		2 筑波	(佐々木・堀井・渡辺)	2:45:27
	3 京都	(平井・源後・相川・土屋)	4:03:16		3 奈良女子	(山崎・堀川・野村)	2:50:08
	4 千葉	(岩下・山口・青柳・向園)	4:03:49		4 京都橘女子	(杉本・北村・山浦)	2:51:16
	5 筑波	(斉藤・小暮・美濃部・村上)	4:03:50		5 東北	(高浪・清水・丹羽)	2:52:27
	6 静岡	(田濃・寺本・水嶋・北原)	4:17:42		6 千葉	(安形・林・藤川)	2:54:37

第21回 1999年3月12～14日 山口県山口市・秋芳町・美東町

男子個人	1 石井 泰朗	4 東北	1:13:04	女子個人	1 大谷 由樹	4 筑波	1:08:08
	2 村上 健介	4 筑波	1:13:11		2 安井 千晶	4 京都橘女子	1:08:24
	3 小野田雄介	3 東北	1:18:34		3 佐藤 渚	4 京都橘女子	1:09:35
	4 内山 裕史	3 東京	1:19:06		4 塩田 美佐	2 筑波	1:12:38
	5 水嶋 孝久	4 静岡	1:20:20		5 小林 啓恵	2 東北	1:13:22
	6 篠原 岳夫	3 筑波	1:20:58		6 上松佐知子	2 筑波	1:13:59
男子団体	1 東京	(西脇・上野・内山・安保)	4:26:41	女子団体	1 筑波	(上松・伊藤・大谷)	2:52:40
	2 東北	(金谷・田村・小野田・石井)	4:27:47		2 京都橘女子	(佐藤・安井・山浦)	3:03:11
	3 筑波	(篠原・山口・高橋・村上)	4:33:27		3 京都	(橋本・番場・高橋)	3:11:21
	4 新潟	(真秀・中島・北川・森下)	4:54:25		4 京都女子	(清水・辻井・藤原)	3:21:39
	5 京都	(金井塚・坂本・平井・源後)	4:56:51		5 東北	(池田・下村・小林)	3:23:24
	6 慶應義塾	(斉藤・平石・鈴木・大曾根)	4:58:37		6 日本女子	(河野・酒井・葛城)	3:25:13

第22回 2000年3月10～12日 栃木県今市市・日光市

男子個人	1 高橋 善徳	4 筑波	1:29:08	女子個人	1 小林 啓恵	3 東北	1:08:34
	2 篠原 岳夫	4 筑波	1:30:51		2 上松佐知子	3 筑波	1:11:50
	3 小野田雄介	4 東北	1:31:23		3 塩田 美佐	3 筑波	1:15:50
	4 安井 真人	3 早稲田	1:33:06		4 番場 洋子	2 京都	1:16:29
	5 内山 裕史	4 東京	1:33:11		5 近藤 寛子	4 国際基督教	1:25:06
	6 紺野 俊介	3 早稲田	1:33:22		6 深沢 博子	4 東京農工	1:26:33
男子団体	1 早稲田	(西村・安井・紺野・清水)	4:07:26	女子団体	1 筑波	(塩田・上松・伊藤)	2:20:35
	2 東京	(加藤・内山・西脇・上野)	4:20:22		2 東北	(下村・池田・小林)	2:42:50
	3 筑波	(谷野・高橋・篠原・吉村)	4:21:35		3 日本女子	(長田・酒井・葛城)	2:58:15
	4 京都	(深川・許田・西村・田之村)	4:43:38		4 京都橘女子	(上田・横江・北山)	3:00:58
	5 東北	(田村・八巻・金澤・小野田)	4:47:55		5 図書館情報	(横室・加藤・山田)	3:08:32
	6 千葉	(中村・緒方・梅原・吉川)	4:50:09		6 慶應義塾	(山根・岡田・高橋)	3:11:02

第23回 2001年3月9～11日 愛知県作手村・新城市

男子個人	1 安井 真人	4 早稲田	1:10:55	女子個人	1 番場 洋子	3 京都	0:57:01
	2 金澤 拓哉	3 東北	1:11:05		2 小林 啓恵	4 東北	1:00:56
	3 紺野 俊介	4 早稲田	1:11:17		3 横江 君香	4 京都橘女子	1:02:20
	4 許田 重治	3 京都	1:16:44		4 上松佐知子	4 筑波	1:03:38
	4 加藤 弘之	3 東京	1:16:44		5 塩田 美佐	4 筑波	1:04:25
	6 猪飼 雅	4 金沢	1:19:53		6 池田和香子	4 東北	1:05:13
男子団体	1 早稲田	(西村・安井・大友・紺野)	3:24:55	女子団体	1 筑波	(塩田・上松・二俣)	2:22:39
	2 京都	(大北・許田・西尾・西村)	3:30:57		2 東北	(池田・井上・小林)	2:24:16
	3 筑波	(佐々木・小泉・野口・増田)	3:31:13		3 京都	(杉山・石川・番場)	2:40:56
	4 東北	(梶谷・金澤・船津・禪洲)	3:38:31		4 静岡	(田澤・古橋・森田)	2:44:54
	5 東京	(宇田川・降旗・加藤・石原)	3:45:11		5 京都橘女子	(上田・塩田・横江)	2:46:16
	6 北海道	(長谷川・金築・後藤・大嶋)	3:50:19		6 千葉	(藤田・蓬萊・佐藤)	2:47:10

第24回 2002年3月8～10日 栃木県矢板市・塩谷町

男子個人	1 小泉 成行	4 筑波	1:11:34	女子個人	1 番場 洋子	4 京都	1:05:24
	2 許田 重治	4 京都	1:14:06		2 宮内佐季子	1 京都	1:05:37
	3 金澤 拓哉	4 東北	1:14:16		3 石川 裕理	3 京都	1:13:16
	4 大嶋 真謙	4 北海道	1:14:35		4 大塚 泰恵	2 金沢	1:17:42
	5 青木 博人	2 東京	1:16:30		5 山本 真美	4 東京女子	1:23:20
	6 佐々木良宣	3 筑波	1:18:16		6 高橋ひろみ	4 慶應義塾	1:24:10
男子団体	1 京都	(岡野・西尾・新宅・許田)	3:59:53	女子団体	1 東京女子	(田島・川島・山本)	3:02:53
	2 東京	(青木・加藤・久野・降旗)	4:00:17		2 東北	(本多・姫野・半澤)	3:03:00
	3 早稲田	(知念・纓坂・寺垣内・榎本)	4:10:21		3 筑波	(黒河・高野・二俣)	3:03:14
	4 東北	(堀江・禪洲・菅原・金澤)	4:14:28		4 千葉	(蓬萊・原・高瀬)	3:22:20
	5 筑波	(武政・佐々木・増田・小泉)	4:20:03		5 京都橘女子	(塩田・横澤・松田)	3:24:58
	6 新潟	(中野・樺沢・大竹・今福)	4:29:46		6 相模女子	(望月・鈴木・井手)	3:25:11

第25回 2003年3月7～9日 愛知県東加茂郡下山村

男子個人	1	禪洲 拓	4	東北	1:24:47	女子個人	1	宮内佐季子	2	京都	1:09:56
	2	西尾 信寛	4	京都	1:25:51		2	石川 裕理	4	京都	1:11:25
	3	吉田 武生	3	京都	1:25:55		3	黒河 幸子	4	筑波	1:16:38
	4	小熊 武彦	3	東京	1:28:49		4	姫野 祐子	3	東北	1:20:24
	5	浜田 尚	2	東北	1:29:19		5	田島 聖子	4	東京女子	1:20:27
	6	李 敬史	3	静岡	1:29:22		6	花木 睦子	2	千葉	1:27:53
男子団体	1	東京	(小熊・久野・青木・宇田川)		3:20:57	女子団体	1	筑波	(河野・高野・黒河)		2:43:09
	2	早稲田	(知念・纓坂・立花・寺垣内)		3:26:39		2	京都	(龍野・浅井・石川)		2:43:14
	3	京都	(岡野・新宅・吉田・西尾)		3:27:46		3	東京女子	(田島・上野・川島)		2:50:03
	4	東京工業	(井ノ川・蔵田・斎藤・徳江)		3:42:53		4	奈良女子	(藤原・宮下・江田)		2:57:55
	5	北海道	(岡崎・西岡・佐野・井上)		3:44:22		5	宮城学院	(櫻井・高橋・高橋)		3:09:03
	6	東北	(櫻本・堀江・浜田・禪洲)		3:49:22		6	千葉	(花木・原・掛谷)		3:10:19

第6回大会までの団体戦は、個人戦の合計タイムで競われた。男子は第2回大会までは5人走って上位4人の、第3～6回大会は4人走って4人の合計タイム、女子は第1回は3人走って3人の、第2～6回は4人走って上位3人の合計 タイムである。

第7回大会からは2日間制に移行し、団体戦はリレー形式（男子は4人、女子は3人）で争われるようになった。

(記録整理：広江 淳良／日本学生オリエンテーリング連盟理事)
(記録整理：土方 隆／日本学生オリエンテーリング連盟理事)

14. 日本学生オリエンテーリング 選手権大会実施規則

日本学生オリエンテーリング選手権大会実施規則

第1章 全般的な規則

第1条 規則の適用

- 1.1 この規則は、日本学生オリエンテーリング連盟（以下、日本学連と略す）が主催する、日本学生オリエンテーリング選手権大会（以下、インカレと略す）に適用される。
- 1.2 すべての選手登録者、チームオフィシャル、競技を運営する者、及びその他の併設大会参加者・観戦者・報道関係者など選手権競技者と接する者はこの規則に従う。
- 1.3 競技者ならびに主管者は、この規則の解釈にあたっては、スポーツとしての公正さの保持を第一義としなければならない。
- 1.4 インカレ実施規則で定められた事項を、当該インカレに限定して不適用とし、変更する必要がある場合、技術委員会の諮問及び理事会の承認を必要とする。不適用条項と変更内容は要項に明記される。

第2条 競技種目と競技形態・種別

- 2.1 インカレは、次の4つの競技種目を設ける。
 - 男子クラシック：
 - 個人クラシック・ディスタンス競技
 - 女子クラシック：
 - 個人クラシック・ディスタンス競技
 - 男子リレー：4名のリレー競技
 - 女子リレー：3名のリレー競技
- 2.2 インカレは、すべて昼間競技で行う。
- 2.3 インカレは、すべて単一レース競技で行う。
- 2.4 インカレは、すべてポイント競技で行う。
- 2.5 男子クラシック・女子クラシックにおける優勝者をクラシック選手権者、男子リレー・女子リレーにおける優勝校を選手権校とする。

第3条 日程

- 3.1 インカレの開催は年1回とし、開催時期は、

当該年度の下半期（10月～3月）とする。
3.2 インカレの日程は原則として次のとおりとする。

第1日 開会式

第2日 クラシック

第3日 リレー、閉会式

第4条 参加規定

- 4.1 選手権競技者は、以下のすべての条件を満たす。
 - ・日本学連の加盟員であること
 - ・初めて日本学連に登録した年度から数えて4年以内
 - ・年齢は当該年度4月1日現在28歳未満
- 4.2 各加盟校及び各準加盟校は、選手権競技者資格を有する者からなる選手登録名簿を申し込み時に提出する。
- 4.3 クラシックの競技者数は、男子60名、女子40名とし、別に定める規則によって各地区学連に配分される。クラシックの競技者は、選手登録名簿に記載された者とする。
- 4.4 リレーの出場資格校は、日本学連の加盟校及び準加盟校とする。各加盟校及び各準加盟校は、男女各々1チームをリレーに出場させることができる。リレーのチームは、選手登録名簿に記載された者により構成される。但し、男子リレーに女子選手を出場させることができる。
- 4.5 各加盟校及び各準加盟校は、選手登録者とは別に、選手を支援する者（チームオフィシャル）を同行させることができる。チームオフィシャルは、日本学連の加盟員、評議員、賛助会員とする。各加盟校及び各準加盟校に認められるチームオフィシャルの人数は、以下のとおりとする。
 - 男子の選手登録に対して、
 - リレーにチームを出場させる場合 2名
 - リレーにチームを出場させない場合 1名
 - 女子の選手登録に対して、
 - リレーにチームを出場させる場合 2名
 - リレーにチームを出場させない場合 1名
- 4.6 参加者は、自己の安全に対して自分で責任を負う。参加者が負った怪我、障害、損害について主催者は一切責任をもたない。

また、参加者が第三者に与えた損害についても参加者自身が責任を負う。

第5条 要項

5.1 主管者は、インカレに関する必要な情報を、要項としてすべての地区学連及び日本学連事務局へ送付する。

5.2 要項の発行時期は以下の通りとする。

要項1(11カ月前)：

開催日、開催地、主管者の連絡先、競技責任者・大会コントローラーの氏名、立入禁止区域

要項2(6カ月前)：

日程、地図に関する情報(縮尺、等高線間隔、通行可能度表示)、トレインの標高(コースの15%以上が1,200mを超える場合のみ)、トレーニングに関する情報、一般クラス・併設大会がある場合その情報、観戦者のための情報、宿泊・輸送の情報、参加費、申込方法、申し込み締切日、申し込み用紙

要項3(3カ月前)：

地図表記、トレインの概要、概略のコース距離、概略の登距離、コース設定者の氏名、採用するパンチングシステム、承認された実施規則の不適用条項と変更内容、その他競技に関する留意事項

要項4(3週間前)：

気象、スタート時刻、コース距離、登距離、特殊な位置説明、代表者ミーティングに関する情報、集合場所、宿泊と輸送に関する情報

第6条 申し込み

6.1 インカレの申し込みは、所定の用紙によって、要項2に示された締切日までに行われる。但し、選手登録名簿の変更は、大会開催の8週間前まで認められる。

6.2 クラシックにおいて、競技前日の12時までであれば、競技者を交替させることができる。

6.3 リレー参加校は、リレーの競技者と競技順を競技前日の16時まで提出する。競技

者に不慮の事故の場合、リレー競技開始1時間前までであれば競技者を交替させることができる。但し、この場合は裁定委員の承認を必要とする。

第7条 トレーニングとモデルイベント

7.1 事前に実際の競技で使用するものに似たトレイン・地図でのトレーニングの機会が提供されることが望ましい。

7.2 少なくとも最初の競技の前日には、モデルイベントが提供される。モデルイベントでは、実際の競技におけるトレインのタイプ・地図の質・コントロールの置かれる特徴物・コントロール器具の設置状態・給水コントロールの設置状態・誘導区間のそれぞれの状況がわかることが望ましい。

7.3 クラシックとリレーで異なる縮尺の地図を使用する場合、モデルイベントではそれぞれの縮尺の地図が提供されることが望ましい。

7.4 電子パンチングシステムを使用する場合、モデルイベントにおいて実際の競技に用いる器具の使用機会が提供される。

第8条 スタート順の決定とスタートリスト

8.1 クラシックのスタート抽選は、公平な立ち会い人の元で、あるいは公開で行われ、クラシック前日の代表者ミーティングが始まるまでに結果は発表される。

8.2 クラシックにおいては、スタート順等において配慮される競技者(シード選手)を設けることができる。シード選手は、インカレ開催2カ月前までに理事会が決定する。人数は男子15名以内、女子10名以内とする。

8.3 リレーにおけるコースの組み合わせの抽選は公平な立ち会い人の元で、あるいは公開で行われ、リレー前日の代表者ミーティングが始まるまでに結果は発表される。コースの組み合わせは、最後の競技者がスタートするまで秘密にされる。

8.4 クラシックは、男女それぞれ1人ずつ同一の時間間隔でスタートする(タイムスタート)。スタート間隔は、少なくとも2分間はとるものとする。

- 8.5 リレーのスタートは、マススタートとする。

第9条 成績

- 9.1 成績速報は、競技進行中順次掲示される。ゴール閉鎖後1時間以内にすべて掲示される。
- 9.2 公式成績には、失格者も含めすべての競技者が記載される。リレーの成績は、競技順・各競技者の名前と所要時間・コースの分割方法と組み合わせも記載される。

第10条 調査依頼と提訴

- 10.1 各加盟校及び各準加盟校は、競技者、あるいは主管者の規則に対する違反についての調査依頼することができる。調査依頼は、主管者に対し文書で行う。成績速報に関する調査依頼は、ゴール閉鎖後1時間以内に行う。
- 10.2 調査依頼に対する主管者の回答に疑義がある場合、提訴をすることができる。提訴は裁定委員会に対し文書で行う。

第11条 表彰

- 11.1 クラシック・リレーの各種目6位までを表彰する。
- 11.2 参考記録の者及び学校は表彰の対象とならない。

第12条 報告書

- 12.1 インカレ後3カ月以内に主管者は次の内容の報告書を作成する。
- ・大会実施報告、スタート順と公式成績
 - ・大会コントローラーの報告
 - ・将来への提言
- 12.2 報告書は、すべての加盟校及び準加盟校、日本学連事務局、及び次年度の主管者に送付される。

第2章 競技に関する規則

第13条 テレイン

- 13.1 テレインは、インカレのコース設定に適していなければならない。テレインの選定に

際しては、環境保護に十分留意しなければならない。

- 13.2 特定の競技者が有利になることがないように、インカレ以前には出来るだけ長い期間、オリエンテーリングに使用されていないものとする。

第14条 コース

- 14.1 インカレのコース設定にあたっては、IOFの『コースセッティングの原則』に従う。
- 14.2 コースの水準は、インカレに適格でなければならない。
- 14.3 コントロールを回る順番は、主管者によって指定される。競技者は、これを守り、主管者はこれを確認する。
- 14.4 コース上の誘導区間は、競技者は必ずこれをたどるものとする。誘導区間の開始地点には必ずコントロールを置く。
- 14.5 男子コースと女子コースは、可能な限り別のコントロールを用いる。
- 14.6 選手権以外のコースがある場合、可能な限りコントロールは別のものを使用する。
- 14.7 リレーでは、コントロールは分割され、チームごとに別々に組み合わせられる。全チームが順番は異なっても、全体としては同一のコースを回る。組み合わせは、全区間にわたることが望ましい。
- 14.8 主管者は、環境保護のための指示を競技者に与えることができる。競技者はこれを厳守しなければならない。

第15条 距離と登距離

- 15.1 コースは、以下の優勝時間を想定し、設定される。

	男子	女子
クラシック	80分	65分
リレー(各競技者)	40分	45分

- 15.2 コース距離は、スタートからすべてのコントロールを経由してゴールまでの直線距離で示される。ただし、物理的に通行不能な障害物(高いフェンス、湖、通れない崖等)、立ち入り禁止区域および誘導区間は、迂回した距離で測定する。
- 15.3 コース距離は以下の要項ではさらに正確に発表される。

- ・要項 3:概略のコース距離
- ・要項 4:実際のコース距離

15.4 登距離は最も速く走れると予想されるルート
の登距離で示される。登距離は最も速く走れると予想されるルートの距離の6%を越えないように設定される。

15.5 登距離は以下の要項ではさらに正確に発表される。

- ・要項 3:概略の登距離
- ・要項 4:実際の登距離

第 16 条 地図

16.1 地図はIOFの「国際オリエンテーリング地図規定」に適合したものを使用する。特別な表記の使用は、大会コントローラーの同意を必要とする。これらの変更点は、要項3に明記される。

16.2 地図印刷後に生じたトレイン内の変化のうち、競技に影響を与えるものは地図上で修正される。

16.3 クラシックに使用する縮尺は1万5千分の1で、等高線間隔は5mとする。トレインを適切に表現するための、これと異なる縮尺、あるいは、等高線間隔の使用は、大会コントローラーの同意を必要とする。

16.4 リレーに使用する縮尺は1万分の1あるいは1万5千分の1で、等高線間隔は5mとする。トレインの性質、コース設定、競技上の制約等を考慮し、大会コントローラーの同意をもとに適切な縮尺を選択する。これと異なる縮尺、あるいは、等高線間隔の使用は、大会コントローラーの同意を必要とする。

16.5 競技に影響を与える恐れがあり、かつ、地図からは読み取れないトレイン内のコンディションについては、遅くとも要項4で発表される。

16.6 競技用地図は、水分や損傷に耐えるように両面が保護される。

16.7 競技に使用するトレインに過去のオリエンテーリング地図がある場合、これらの地図は、競技に先立ってすべての加盟校及び準加盟校に公開される。

16.8 競技当日は、主管者の許可が出るまでは選手登録者及びチームオフィシャルが競

技区域のいかなる地図を利用することも禁止する。

第 17 条 地図上でのコースの表記

17.1 競技用地図は、以下のように表記される。

- ・オリエンテーリングの開始地点は、正三角形(1辺7mm)。
- ・コントロールは、円(直径6mm)。
- ・ゴールは、2重同心円(直径5mmと7mm)。
- ・誘導区間は、破線。

17.2 三角形、及び、円の中心は特徴物の正確な位置を示す。コントロールフラッグが特徴物の周囲に設置される場合でも、特徴物を中心として印刷される。

17.3 コントロールは、回る順番を指示するために、南を下にして正立された数字によって示される。

17.4 誘導区間がある場所を除き、三角形と円は、直線により、順番に結ばれる。コントロールの円とそれを結ぶ直線は、重要な地図上の表現を見えにくくする場合には、部分的に直線を切ったり、細く描いたりすることができる。

17.5 誘導区間はすべて地図上に示される。誘導区間の終端から再びオリエンテーリングを開始する場合は、地図上で破線の終端と次のコントロールが直線で結ばれる。

17.6 コース印刷においては、透明な赤紫色、あるいは赤色を使用する。

第 18 条 その他の追加表記

18.1 危険回避のための立ち入り禁止の範囲は、斜めクロスハッチングをする。その他の理由による立ち入り禁止の範囲は、垂直のハッチングをする。外郭線は以下のように表記される。

- ・現地でテープなどが連続して表示される場合は、実線。
- ・現地でテープなどが間隔をおいて表示される場合は、破線。
- ・現地で表示のない場合は、外郭線を記入しない。

18.2 通行禁止のルート(自動車道など)は、×の連続で表す。

- 18.3 外向きの 2 つの括弧) (は、コースに関した重要通過地点、経路(例:渡河地点、道の下のトンネル)を示すのに用いられる。
- 18.4 追加表記の色は、コースと同一の色とする。

第 19 条 コントロール位置説明

- 19.1 コントロールの位置説明はI OFの「コントロール位置説明作成規程」に従って作成する。
- 19.2 クラシック、及びリレーのコントロール位置説明表は、地図の表面に貼付されるか、印刷される。
- 19.3 クラシックのコントロール位置説明表は、クラシック前日の代表者ミーティングが始まるまでに参加各校の代表者に配布される。
- 19.4 リレーで使用されるすべてのコントロール位置説明の一覧は、リレー前日の代表者ミーティングが始まるまでに参加各校の代表者に配布される。但し、コントロールのつながりについては表示されない。

第 20 条 現地における表示

- 20.1 誘導区間は、赤と白の 2 色のテープにより示される。
- 20.2 立ち入り禁止区域の外郭が表示される場合、青と黄の 2 色のテープにより示される。

第 21 条 コントロールの設置と器具

- 21.1 すべてのコントロールには、コントロールフラッグが設置される。
- 21.2 コントロールフラッグは、3 つの正方形を三角柱状に結合した形とする。それぞれの面は、およそ 30cm×30cm で、対角線によって 2 分して白とオレンジに色分けする。
- 21.3 コントロールフラッグは、地図上に示された特徴物の場所に、競技者が特徴物にたどり着いたときに見えるようにして設置される。
- 21.4 コントロールは、お互いに 30m 以内に近接して設置してはならない。さらに、特徴物が同じコントロールは、お互いに 60m 以

内に近接して設置してはならない。

- 21.5 コントロールは、その場所に競技者がいるかないかで難易度が変わらないような場所が望ましい。
- 21.6 すべてのコントロールは、数字によるコントロール識別番号で区別される。コントロール識別番号は白地に黒で書かれ、数字の高さは 5～10cm で、太さは 5～10mm とし、競技者がはっきり読めるように示される。
- 21.7 コントロールの器具は、コース上のすべてのコントロールで同一のものを使用する。十分な数のパンチもしくはユニットをコントロールフラッグのすぐ近くに設置する。
- 21.8 コントロールは、有人であることが望ましい。コントロール役員は、コントロールを通過した競技者のナンバー、及びチェックした時刻を記録する。また、コントロール役員は競技者を邪魔したり、タイム・順位・その他の情報を与えてはいけない。さらにコントロール役員は、静粛に、目立たない服を着用して、競技者がコントロールに接近するのを手助けしてはならない。これらの規則は、ラジオやテレビコントロール役員、給水コントロール役員、報道関係者にも適用される。
- 21.9 優勝設定時間が 60 分を超える種目は、給水コントロールを設ける。給水コントロールには飲料水が用意される。

第 22 条 パンチングシステム

- 22.1 使用するパンチングシステムは別にこれを定める。
- 22.2 コントロールカードは、クラシック、リレーとも競技前日の代表者ミーティングが始まるまでに参加各校の代表者に配布される。電子コントロールカードを使用する場合は、クラシック、リレーとも競技開始に先立って競技者もしくは参加各校の代表者に配布される。
- 22.3 競技者は、各コントロールにおいて用意された器具を用いてコントロールカード(電子コントロールカードを含む)に正確にパンチする責任を有する。正確なパンチを故意に怠ることにより利を得ようとした競技

者は、失格とされる。

- 22.4 主管者は、いくつかの指定したコントロールで、役員による競技者のコントロールカード検査、及び役員の手による記印を行うことができる。

- 22.5 コントロールカードにパンチされていない、あるいは、判別できない場合、この競技者は失格となる。但し、その理由が競技者の過失でないもの（パンチ・ユニットの不調や紛失など）であった場合は、失格とならない。

第 23 条 スタート

- 23.1 クラシックはプレスタート方式とすることができる。この場合、競技者がスタートへゆっくり走っていった間に合うようにプレスタートを設定する。
- 23.2 クラシックでは、競技者はスタートと同時に自分で地図を取る。
- 23.3 リレーでは、第 1 競技者はスタートと同時に、以降の競技者はスタート後の地図の支給地点で、自分で地図を取る。
- 23.4 正しい地図を取るのは競技者の責任である。主管者は、競技者が他の競技者によって妨げられることなく地図を取れるように配慮し、競技者が間違った地図を取らないように充分注意する。
- 23.5 すべての競技者は最低 30 分のウォーミングアップをする時間を取れる。スタート前の競技者とチームオフィシャル以外はウォーミングアップエリアに入れない。ウォーミングアップエリアは、スタートのできる限り近くに設定する。
- 23.6 オリエンテーリングの開始地点は、地図上で三角のスタート記号で示される。現地にはコントロールフラッグを置く。
- 23.7 オリエンテーリングの開始地点は、地図面あるいは先行する競技者のルート選択が、スタート前の競技者その他に見えないような場所に設定される。必要に応じて、スタートからオリエンテーリングの開始地点までを誘導区間とすることができる。
- 23.8 競技者が自己の責によりスタートに遅刻した場合、到着次第すぐにスタートすることができる。この場合、正規のスタート時刻

にスタートしたものとして計時される。但し、正規にスタートする競技者に影響を与える恐れのある場合には、スタートを遅らせることができる。

- 23.9 主管者の責により競技者が遅刻した場合、競技者は、新しいスタート時刻を与えられる。

- 23.10 リレーでは、次競技者は引継を受ける 3 分以上前に、前競技者が近づいたことを告知される。但し、主管者は告知に問題があっても責任を負わない。

- 23.11 リレーにおいて、次競技者への引継は、計時線を越えたあとの指定された区域（チェンジオーバーエリア）で、両競技者の接触により行う。

- 23.12 リレーにおいて、運営を円滑に行うために、優勝の決定後であれば、未出走の競技者をマススタートで出走させることができる（ウムスタート）。

第 24 条 ゴール

- 24.1 計時線はゴールへの走路に対して直角とする。
- 24.2 「ゴール」の表示は、競技者が遠くから計時線を識別できるようになっていなければならない。
- 24.3 計時線を通過した競技者は、コントロールカードと、パンチ記印のついたあらゆるもの（例：コントロールカードケースなど）をゴール役員に手渡し。リレーでは、地図とコントロール位置説明表も手渡し。
- 24.4 ゴール閉鎖時刻は事前に発表される。
- 24.5 ゴール地点には救護所を置く。

第 25 条 計時と順位

- 25.1 ゴール時刻は、計時線のところで計られる。その時刻は、競技者の胸が計時線を横切った時刻、あるいは競技者が計時線上でパンチした時刻とする。計時は秒単位まで行う。秒以下については切り捨てる。タイムは、時・分・秒、あるいは、分・秒のどちらかで表示される。
- 25.2 コントロールを抜かした場合（あるいは、間違ったコントロールをチェックした場合）、また、指定された以外の順番でコンロー

ルを回ったことが判明した場合には、競技者は失格となる。

- 25.3 クラシックでは、2 人以上の競技者が同タイムの場合、これらの競技者は同順位となる。成績表・報告書の中で彼らは同順位となるが、スタート順に並べられる。また、この場合次の順位は空位とする。
- 25.4 リレーでは、チームの全競技者の合計タイムがそのチームの成績となる。チームの順位は、最終競技者のゴールした順番により決定される。着順判定員が順位判定を下す。同着はない。
- 25.5 ウムスタートをしたチームは参考記録とする。
- 25.6 競技時間は、クラシックでは2時間30分までとする。この時間を超えた競技者は失格とする。リレーでは男子は5時間、女子は4時間30分までとする。この時間を超えたチームは失格とする。

第 26 条 服装と用具

- 26.1 主管者が定めない限り、服装の選択は自由である。
- 26.2 ナンバーカードは、競技中常にはっきり見えるようにして、胸と背中に着用する。ナンバーカードの大きさは、25×25cm を超えないものとする。数字は、最低でも10cm 以上の高さが必要である。
- 26.3 競技中は、コンパス、時計と、主管者から支給された地図、コントロールカード、コントロール位置説明表のみ使用してよい。その他のオリエンテーリングの技術的な補助器具の使用は禁止する。

第 27 条 競技上の公正

- 27.1 インカレに関与するすべての者は、公正と正直を旨に行動しなければならない。スポーツ精神と友情を忘れてはならない。競技者は、他の競技者、役員、報道関係者、観客、テレインや大会区域に居住する人たちを尊重しなければならない。
- 27.2 主管者は、大会コントローラーの同意を得て、前もって競技を行うテレインの位置を公表するとともに、立入禁止区域を設定することができる。テレインの位置を公表

しない場合、すべての役員は、大会区域とテレインを厳重に秘密にしておかなくてはならない。

- 27.3 選手登録者及びチームオフィシャルは、競技を行うテレインにあらかじめ立ち入ることは禁止される。主管者により発表された事項以上のコースに関する情報を得ようとすることは禁止される。
- 27.4 競技中は、以下の行為を禁止する。
- ・ 外部からの助力を得ること
 - ・ 共同で走ったり、方向決定を行うこと
 - ・ 故意に他の競技者を追走し、その競技者の能力を利用しようとする
 - ・ 他の者から情報を得ようとする
- 27.5 競技者は、一度計時線を越えたら、主管者の許可なく競技区域に入っては行けない。
- 27.6 棄権した競技者は、ゴールを必ず通過し、コントロールカードを主管者に渡さなければならない。また、この者は、決して競技に影響を及ぼしたり、他の競技者を助けてはならない。
- 27.7 あらゆる種類の移動手段の利用は禁止される。
- 27.8 参加者及び主管者は競技を妨害してはならない。
- 27.9 インカレ実施規則を犯したことが判明した競技者は失格となる。

第 3 章 運営に関する規則

第 28 条 インカレ実行委員会

- 28.1 インカレは、インカレ実行委員会が主管する。
- 28.2 インカレ実行委員会は、当該インカレの2年前までに理事会の承認のもとで組織される。

第 29 条 秘密保持

- 29.1 主管者、大会コントローラー及びその補佐、その他テレインやコースを知る者は競技上の公正さを保つための秘密を保持する義務を負う。

第 30 条 経費

- 30.1 インカレ運営に関する経費は、主催者が支出する。
- 30.2 主催者は、参加者から参加費を徴収することができる。

第 31 条 裁定委員会

- 31.1 裁定委員会は、異なる出身校の 3 名で構成される。裁定委員は、理事会が指名し、開会式が始まるまでに全員の氏名が公表される。裁定委員は、大会組織に関与してはならない。
- 31.2 裁定委員会の審議には、大会コントローラーと主管者の代表は参考人として出席することができる。
- 31.3 裁定委員会は、大会中に起きた規則あるいはその他の問題に対する提訴に裁定を下す。裁定委員会の審議は、3 人全員の出席をもって成立する。任務を遂行できない裁定委員があったときには、理事会は代理を指名しなければならない。
- 31.4 裁定委員会の判断は最終的なものである。

第 32 条 大会コントローラー

- 32.1 大会コントローラーは、日本学連を公式に代表し、主管者に対して派遣される。大会コントローラーの主な任務は、インカレ実施規則が遵守されていることを確認することである。また、必要のある事項については技術委員会との協議を行う。
- 32.2 大会コントローラーは、技術委員会の助言のもとに、技術委員会の委員の中から理事会が指名する。指名は、当該インカレの 2 年前までに行われる。
- 32.3 大会コントローラーは、インカレが適正に行われるように、少なくとも以下の任務を遂行する。
- ・テレインの適格性を判断すること
 - ・地図が規定に合致しているか確認すること
 - ・地図の正確さ、作図・印刷の妥当性を確認すること
 - ・コースの適格性(距離、競技時間、難易度、コントロール位置と設置状態、偶然性の排除など)を判断すること

除など)を判断すること

・リレーのコースの分割方法と組み合わせが適切かどうか確認すること

・コントロール位置説明が適切かどうか確認すること

・スタート、ゴール、チェンジオーバーエリアのシステムとレイアウトが適切かどうか確認すること

・スケジュール全体(宿泊、食事、輸送、日程、費用、トレーニングの機会)を確認すること

・競技への影響の可能性の観点から、報道関係者、観客等に対する処遇を確認すること

・式典が適切かどうか確認すること

・運営組織、人事、会計及び競技運営全般を確認すること

- 32.4 インカレ開催中、大会コントローラーは、大会会場に常駐し、以下の任務を遂行する。

・主管者に対して助言を与えること

・裁定委員会の提訴に関わる審議を補佐すること

- 32.5 大会コントローラーは、以上の他に自分の裁量で、インカレの準備と実行に関係ある活動を確認する。

- 32.6 大会コントローラーは、必要に応じて任務を補佐する者を指名することができる。大会コントローラー補佐は、特に、地図作成、コース、イベント、運営組織、人事、会計、スポンサー等のうち、大会コントローラーが必要と考える分野において、任務を補う。

- 32.7 大会コントローラーと大会コントローラー補佐に関わる経費は、主催者が直接に支出する。

第 33 条 報告

- 33.1 主管者は、当該インカレ開催後 2 週間以内に大会コントローラーに以下のものを送付する。

・公式成績

・各種目のコース図および全コントロール図

・その他必要と思われる資料

- 33.2 大会コントローラーは、当該インカレ開催

後3カ月以内に幹事会、理事会及び技術委員会にその活動の報告を送付する。

- 33.3 主管者は、すべての要項とプログラム、大会報告書を日本学連事務局に送付する。
日本学連事務局は、これらを資料として保存する。

第34条 メディア・サービス

- 34.1 主催者および主管者は、メディア取材者に対して、報道するに好都合な機会を提供することが望ましい。
- 34.2 主管者は、競技の公平さを損ねない限りにおいて、メディアの報道のために最大限の努力をすることが望ましい。

第35条 改正

- 35.1 本規則の改正は総会の議決による。

第36条 施行

- 36.1 本規則は1991年4月1日より施行する。
- 36.2 本規則は2002年4月1日より改正施行する。

1991年 3月18日制定

1993年 3月15日改正

1996年 3月11日全文改正

2001年 3月12日改正

2001年 11月24日改正

2002年 3月11日改正

日本学生オリエンテーリング選手権大会
クラシック・ディスタンス競技
(インカレクラシック) 競技者数及び
その配分に関する規則

第1条 目的

- 1.1 この規則は、日本学生オリエンテーリング選手権大会実施規則第4条第3項に基づき、インカレクラシックの競技者数及びその配分の方法を定めるものである。

第2条 競技者数と配分の対象

- 2.1 インカレクラシックの競技者数は、男子 60 名、女子 40 名とし、これを各地区学連に配分する。

第3条 競技者数配分方法 (男子)

- 3.1 学連枠
12 名を各地区学連に 2 名ずつ配分する。
- 3.2 前年度実績枠
30 名を前年度インカレ男子クラシック 30 位までの者の出身地区学連に基づき、各地区学連に配分する。なお同順位の者が複数人出た結果、前年度インカレ男子クラシック 30 位までの者が 30 名以上出た場合、その数に応じて枠を増加する。これによって増加した枠を第3条第3項「人数枠」から減じる。
- 3.3 人数枠
18 名を前年度インカレクラシック及び開催された場合はクラシック一般学生クラスを含めた男子出走者(登録 4 年目までの者に限る)の出身地区学連に基づいた出走者比率により各地区学連に配分する。なおクラシック一般学生クラスが設けられなかった場合は、前年度の各地区学連の男子加盟者数の比率により各地区学連に配分する。但し、小数点以下は原則として切り捨て、18 名に欠ける人数分については小数点以下の数値の大きい地区学連から順に配分する。

第4条 競技者数配分方法 (女子)

- 4.1 学連枠
6 名を各地区学連に 1 名ずつ配分する。
- 4.2 前年度実績枠
20 名を前年度インカレ女子クラシック 20 位までの者の出身地区学連に基づき、各地区学連に配分する。なお同順位の者が複数人出た結果、前年度インカレ女子クラシック 20 位までの者が 20 名以上出た場合、その数に応じて枠を増加する。これによって増加した枠を第4条第3項「人数枠」から減じる。
- 4.3 人数枠
14 名を前年度インカレクラシック及び開催された場合はクラシック一般学生クラスを含めた女子出走者(登録4年目までの者に限る)の出身地区学連に基づいた出走者比率により各地区学連に配分する。なおクラシック一般学生クラスが設けられなかった場合は、前年度の各地区学連の女子加盟者数の比率により各地区学連に配分する。但し、小数点以下は原則として切り捨て、14 名に欠ける人数分については小数点以下の数値の大きい地区学連から順に配分する。

第5条 地区学連内での選出方法

- 5.1 各地区学連内でのインカレクラシック競技者の選出方法は、各地区学連の任意とする。

第6条 欠員補充

- 6.1 主管者は各地区学連から欠員の報告を受けた場合、その分を全地区学連の選手の中から技術委員会の承認を得て補充することができる。

第7条 発表

- 7.1 技術委員会は、前年度インカレ終了後速やかに次年度のインカレクラシックの各地区学連競技者数を計算し、その結果を前年度インカレ終了後 4 週間以内にすべての地区学連及び日本学連事務局へ通知しなくてはならない。

第 8 条 改正

- 8.1 本規則の改正は総会の議決による。

第 9 条 施行

- 9.1 本規則は、1990 年 4 月 1 日より施行する。
9.2 本規則は、2003 年 4 月 1 日より改正施行する。

1989 年 11 月 12 日制定
1993 年 11 月 13 日改正
2001 年 3 月 12 日改正
2002 年 3 月 11 日改正

パンチングシステムに関する細則

第 1 条 目的

- 1.1 この細則は、日本学生オリエンテーリング選手権大会実施規則第 22 条第 1 項、および、日本学生オリエンテーリング選手権ショートディスタンス競技大会実施規則第 24 条第 1 項に基づき、使用するパンチングシステムについて定めるものである。

第 2 条 パンチングシステム

- 2.1 パンチングシステムは以下のいずれかを採用できる。
・ 針式パンチ、コントロールカード
・ Emit 電子パンチングシステム
2.2 前項に定める以外のパンチングシステムを採用する場合、技術委員会の諮問及び理事会の承認を必要とする。

第 3 条 針式パンチ、コントロールカード

- 3.1 コントロールカードは、耐水性の丈夫な材料でつくられ、10cm×21cm を超えないものとする。
3.2 コントロールカードは加工してもよい（例：書き込んだり、補強したり、ケースに入れるなど）。但し、コントロールカードの一部を切り落としてはならない。

第 4 条 Emit 電子パンチングシステム

- 4.1 電子コントロールカードにはバックアップラベルが主管者によって提供される。
4.2 電子的記録に疑義がある場合に備え、競技者は各コントロールにおいてバックアップラベルに記印する責任を有する。但し、電子的記録により完走が認められる場合には、バックアップラベルを競技中に紛失しても失格とならない。

第 5 条 改正

- 5.1 本細則の改正は総会の議決による。

第 6 条 施行

- 6.1 本細則は 2001 年 4 月 1 日より施行する。

2001 年 3 月 12 日制定

第 26 回日本学生オリエンテーリング選手権大会要項 4 (プログラム)

発行日 2004 年 2 月 19 日

発行元 日本学生オリエンテーリング連盟

〒112-0014 東京都文京区関口 3-18-2 目白台芙蓉ハイツ 104

Tel/Fax : 03-3946-6507

発行責任者 遠山 文規 (大会実行委員長)

編集責任者 前田 哲史、岡野 健太郎 (大会広報担当)

印刷・製本 (有) ジェネシスマッピング